

学校コード F117110105393

注3

設置年度 令和 4年度

計画の区分： 学部の学科の設置

注1

注2

金沢大学 人間社会学域 学校教育学類 共同教員養成課程

富山大学 教育学部 共同教員養成課程

**共同設置（事前相談）**

## 【共同設置】設置に係る設置計画履行状況報告書

金沢大学：国立大学法人金沢大学

富山大学：国立大学法人富山大学

令和4年5月1日現在

金沢大学：作成担当者		
担当部局（課）名 企画評価室		
職名・氏名	専門職員	小島 直人
電話番号	076-264-5020	
（夜間）	076-264-5020	
e-mail	g1kikaku@adm.kanazawa-u.ac.jp	

富山大学：作成担当者		
担当部局（課）名 総務部 企画評価課		
職名・氏名	事務職員	柳瀬 かおり
電話番号	076-445-6241	
（夜間）	076-445-6241	
e-mail	<a href="mailto:sokikaku@adm.u-toyama.ac.jp">sokikaku@adm.u-toyama.ac.jp</a>	

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に

( ) 書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・大学の設置の場合：「〇〇大学」
- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- ・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、

当該番号を記載してください。

[https://www.mext.go.jp/b\\_menu/toukei/mext\\_01087.html](https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html)

# 目次

	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	6
3. 施設・設備の整備状況、経費	26
4. 既設大学等の状況	28
5. 教員組織の状況	35
6. 附帯事項等に対する履行状況等	97
7. その他全般的事項	98

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者、大学名

国立大学法人：金沢大学  
国立大学法人：富山大学

## (2) 調査対象大学等の位置 (金沢大学)

〒920-1192

石川県金沢市角間町

(富山大学)

〒930-8555

富山県富山市五福3190番地

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

大学名	職名	設置時	変更状況	備考
金沢大学	理事長	(フリガナ) 氏名 (現職就任年月)	(フリガナ) 氏名 (現職就任年月)	
	学長	(ワダ タカシ) 和田 隆志 (令和4年4月)		
	学域長	(ミウラ カナメ) 三浦 要 (令和4年4月)		
	学類長	(ヤマモト タク) 山本 卓 (令和4年4月)		
富山大学	理事長	(フリガナ) 氏名 (現職就任年月)	(フリガナ) 氏名 (現職就任年月)	
	学長	(サイトウ シゲル) 齋藤 滋 (平成31年4月)		
	学部長	(トクハシ ヨウ) 徳橋 曜 (令和4年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。

(例) 令和3年度に報告済の内容 → (3)

令和4年度に報告する内容 → (4)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。  
 ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください(作成方法は、事務連絡「令和4年度の履行状況報告書の提出について(依頼)」を確認してください)。  
 ・ 様式は、平成30年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合(令和4年度までの5年間)ですが、完成年度を越えている場合は別途ご連絡ください。  
 ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる『「留学」の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生』を記載してください。  
 ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) 一① 調査対象学部等の名称等

大学名	調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
			修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
金沢大学	人間社会学域 学校教育学類 共同教員養成課程 学士(教育学)	教育学・保育 学関係	4 年	85 人	- 人	340 人	新規入学者を募集中	
富山大学	教育学部 共同教員養成課程 学士(教育学)	教育学・保育 学関係	4 年	85 人	- 人	340 人	新規入学者を募集中	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前的人数、変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。  
 ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。  
 ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。  
 ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) 一② 調査対象学部等の入学者の状況

大学名	対象年度 区分	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		平均入学定員 超過率	開設年度から報告 年度までの平均入 学定員超過率	備考
		春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
		人	人	人	人	人	人	人	人	人	人			
金沢大学	A 入学定員	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	85 ( - ) [ - ]	1.02倍	一倍	「理系一括」及び「文系一括」入試は、按分して計上している。
	志願者数	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	227 ( - ) [ 2 ]			
	受験者数	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	217 ( - ) [ 2 ]			
	合格者数	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	88 ( - ) [ 0 ]			
	B 入学者数	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	87 ( - ) [ 0 ]			
	入学定員超過率 B/A										1.02			
富山大学	A 入学定員	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	85 ( - ) [ - ]	1.08倍	一倍	
	志願者数	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	279 ( - ) [ - ]			
	受験者数	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	208 ( - ) [ - ]			
	合格者数	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	96 ( - ) [ - ]			
	B 入学者数	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	92 ( - ) [ - ]			
	入学定員超過率 B/A										1.08			

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください)。  
 ・ ( )内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(( ))書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。  
 ・ 転入学生は記入しないでください。  
 ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。  
 ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出して下さい。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。  
 ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にして下さい。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度(令和4年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。  
 ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

大学名	対象年度 学 年	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		備 考
		春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
金沢大学	1年次	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	85	[ - ] ( - )	
	2年次	/		[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ - ] ( - )	[ - ] ( - )	
	3年次	/		/		[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ - ] ( - )	[ - ] ( - )	
	4年次	/		/		/		[ ] ( )	[ ] ( )	[ - ] ( - )	[ - ] ( - )	
	計	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	85	[ - ] ( - )	
富山大学	1年次	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	92	[ - ] ( - )	
	2年次	/		[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ - ] ( - )	[ - ] ( - )	
	3年次	/		/		[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ - ] ( - )	[ - ] ( - )	
	4年次	/		/		/		[ ] ( )	[ ] ( )	[ - ] ( - )	[ - ] ( - )	
	計	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	92	[ - ] ( - )	

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
  - ・ ( )内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学生数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

大学名	区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
				入学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
金沢大学	平成30年度	人	人	平成30年度	人	人	
	令和元年度	人	人	平成30年度	人	人	
				令和元年度	人	人	
	令和2年度	人	人	平成30年度	人	人	
				令和元年度	人	人	
				令和2年度	人	人	
	令和3年度	人	人	平成30年度	人	人	
				令和元年度	人	人	
				令和2年度	人	人	
				令和3年度	人	人	
	令和4年度	85人	0人	平成30年度	－人	－人	
				令和元年度	－人	－人	
				令和2年度	－人	－人	
				令和3年度	－人	－人	
				令和4年度	0人	0人	
合計		0人		0人	0人		
富山大学	平成30年度	人	人	平成30年度	人	人	
	令和元年度	人	人	平成30年度	人	人	
				令和元年度	人	人	
	令和2年度	人	人	平成30年度	人	人	
				令和元年度	人	人	
				令和2年度	人	人	
	令和3年度	人	人	平成30年度	人	人	
				令和元年度	人	人	
				令和2年度	人	人	
				令和3年度	人	人	
	令和4年度	92人	0人	平成30年度	－人	－人	
				令和元年度	－人	－人	
				令和2年度	－人	－人	
				令和3年度	－人	－人	
				令和4年度	0人	0人	
合計		0人		0人	0人		

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
  - ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
  - ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
  - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

<富山大学>

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{85} = \boxed{0} \%$$

<金沢大学>

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{92} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。





科目区分	授業科目の名称	配当年次	構成大学	単位数				専任教員等の配置				兼任・兼担			
				必修	選択	自由	教壇	准教授	講師	助教	助手				
教養教育科目	外国語系	ESP I (Level-based)	1前	富山大学	1								1		
		ESP II (Interest-based)	1後	富山大学	1								1		
		基礎英語 I	1前	富山大学	1								1		
		基礎英語 II	1後	富山大学	1								1		
		ドイツ語基礎 I	1前	富山大学	1								1		
		ドイツ語基礎 II	1後	富山大学	1								1		
		ドイツ語コミュニケーション I	1前	富山大学	1								1		
		ドイツ語コミュニケーション II	1後	富山大学	1								1		
		フランス語基礎 I	1前	富山大学	1								1		
		フランス語基礎 II	1後	富山大学	1								1		
		フランス語コミュニケーション I	1前	富山大学	1								1		
		フランス語コミュニケーション II	1後	富山大学	1								1		
		中国語基礎 I	1前	富山大学	1								1		
		中国語基礎 II	1後	富山大学	1								1		
		中国語コミュニケーション I	1前	富山大学	1								1		
		中国語コミュニケーション II	1後	富山大学	1								1		
		朝鮮語基礎 I	1前	富山大学	1								1		
		朝鮮語基礎 II	1後	富山大学	1								1		
		朝鮮語コミュニケーション I	1前	富山大学	1								1		
		朝鮮語コミュニケーション II	1後	富山大学	1								1		
		ロシア語基礎 I	1前	富山大学	1								1		
		ロシア語基礎 II	1後	富山大学	1								1		
		ロシア語コミュニケーション I	1前	富山大学	1								1		
		ロシア語コミュニケーション II	1後	富山大学	1								1		
		日本語リテラシー I	1前	富山大学	1								2		
		日本語リテラシー II	1後	富山大学	1								2		
		日本語コミュニケーション I	1前	富山大学	1								2		
日本語コミュニケーション II	1後	富山大学	1								2				
発展多言語演習ドイツ語	2前	富山大学	1								1				
発展多言語演習中国語	2前	富山大学	1								1				
日本語コミュニケーション III	2前	富山大学	1								1				
日本語/専門研究	2後	富山大学	1								1				
小計(32科目)	—	—	—	0	28	4	0	0	0	0	0	13			
系保健体育	健康・スポーツ/講義	1前・後	富山大学	1								1			
	健康・スポーツ/実技	1前	富山大学	1								1			
	小計(2科目)	—	—	0	2	0	0	0	0	0	0	1			
系情報処理	情報処理	1前	富山大学	2								4			
	応用情報処理	1後	富山大学	2								4			
	小計(2科目)	—	—	0	4	0	0	0	0	0	0	4			
共通教育科目	導入科目	大学・社会生活論	1①	金沢大学	1		1								
		データサイエンス基礎	1①	金沢大学	1		1								
		地域概論	1①	金沢大学	1		1								
		小計(3科目)	—	—	0	3	0	1	1	0	0	0			
		GS科目	1群(自己の立ち位置を知る)	現代世界への歴史学的アプローチ	①②③④	金沢大学	1								1
				グローバル時代の政治経済学	①②③④	金沢大学	1								1
				グローバル時代の社会学	①②③④	金沢大学	1								1
				ケーススタディによる応用倫理学	①②③④	金沢大学	1								1
				地球生物圏と人間	①②③④	金沢大学	1								1
				2群(自己を知る)	哲学(自我論)	①②③④	金沢大学	1							
パーソナリティ心理学	①②③④				金沢大学	1								1	
グローバル時代の文学	①②③④				金沢大学	1								1	
健康科学	①②③④				金沢大学	1								1	
細胞・分子生物学	①②③④				金沢大学	1								2	
エクササイズ&スポーツ実技	①②③④	金沢大学	1									2			
3群(自己を表現する)	クリティカル・シンキング	①②③④	金沢大学		1								1		
	価値と情動の認知科学	①②③④	金沢大学		1								1		
	芸術と自己表現	①②③④	金沢大学		1			1					1		
	スポーツ科学	①②③④	金沢大学		1								1		
	4群(世界とつながる)	金沢・能登と世界の地域文化	①②③④	金沢大学	1								1		
		日本史・日本文化	①②③④	金沢大学	1								3		
		異文化間コミュニケーション	①②③④	金沢大学	1								1		
		異文化体験A	①②④	金沢大学	1								1		
		異文化体験B	①②④	金沢大学	2								1		
		異文化体験C	①②④	金沢大学	3								1		
異文化体験D		①②④	金沢大学	4								1			
異文化体験E		①②④	金沢大学	5								1			
異文化体験F		①②④	金沢大学	6								1			
異文化体験G		①②④	金沢大学	7								1			
異文化体験H	①②④	金沢大学	8								1				
グローバル時代の国際協力	①②③④	金沢大学	1								1				
グローバル社会と地域の課題	①②③④	金沢大学	1								1				
5群(取り組む)	科学技術と科学方法論	①②③④	金沢大学	1								1			
	統計学から未来を見る	①②③④	金沢大学	1								1			
	環境学とESD	①②③④	金沢大学	1								1			
	生活と社会保障	①②③④	金沢大学	1								1			
	現代社会と人権	①②③④	金沢大学	1								1			
	6群(新しい社会を生きる)	インテグレートド科学	①②③④	金沢大学	1								1		
		AI入門	①②③④	金沢大学	1								1		
		情報の科学	①②③④	金沢大学	1								1		
		デザイン思考入門	①②③④	金沢大学	1								2		
		論理学と数学の基礎	①②③④	金沢大学	1								1		
小計(38科目)		—	—	0	66	0	0	1	0	0	0	33			
GS言語科目(英)		TOEIC準備 I	1①	金沢大学	1								1		
		TOEIC準備 II	1②	金沢大学	1								1		
		TOEIC準備 III	1③	金沢大学	1								1		
		TOEIC準備 IV	1④	金沢大学	1								1		
	TOEIC準備(演習)	①②③④	金沢大学	1								1			
	English for Academic Purposes I	1①	金沢大学	1								1			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	構成大学	単位数				専任教員等の配置				兼任・兼担			
				必修	選択	自由	教壇	准教授	講師	助教	助手				
教養教育科目	外国語系	ESP I (Level-based)	1前	富山大学	1								1		
		ESP II (Interest-based)	1後	富山大学	1								1		
		基礎英語 I	1前	富山大学	1								1		
		基礎英語 II	1後	富山大学	1								1		
		ドイツ語基礎 I	1前	富山大学	1								1		
		ドイツ語基礎 II	1後	富山大学	1								1		
		ドイツ語コミュニケーション I	1前	富山大学	1								1		
		ドイツ語コミュニケーション II	1後	富山大学	1								1		
		フランス語基礎 I	1前・後	富山大学	1								1		
		フランス語基礎 II	1前・後	富山大学	1								1		
		フランス語コミュニケーション I	1前・後	富山大学	1								1		
		フランス語コミュニケーション II	1前・後	富山大学	1								1		
		中国語基礎 I	1前	富山大学	1								1		
		中国語基礎 II	1前・後	富山大学	1								1		
		中国語コミュニケーション I	1前	富山大学	1								1		
		中国語コミュニケーション II	1後	富山大学	1								1		
		朝鮮語基礎 I	1前	富山大学	1								1		
		朝鮮語基礎 II	1後	富山大学	1								1		
		朝鮮語コミュニケーション I	1前	富山大学	1								1		
		朝鮮語コミュニケーション II	1後	富山大学	1								1		
		ロシア語基礎 I	1前	富山大学	1								1		
		ロシア語基礎 II	1後	富山大学	1								1		
		ロシア語コミュニケーション I	1前	富山大学	1								1		
		ロシア語コミュニケーション II	1後	富山大学	1								1		
		日本語リテラシー I	1前	富山大学	1								1		
		日本語リテラシー II	1後	富山大学	1								1		
		日本語コミュニケーション I	1前	富山大学	1								1		
日本語コミュニケーション II	1後	富山大学	1								1				
発展多言語演習ドイツ語	1前	富山大学	1								1				
発展多言語演習中国語	1前	富山大学	1								1				
日本語コミュニケーション III	1前・後	富山大学	1								1				
日本語/専門研究	1前・後	富山大学	1								1				
小計(32科目)	—	—	—	0	28	4	1	0	0	0	0	14			
系保健体育	健康・スポーツ/講義	1後	富山大学	1								1			
	健康・スポーツ/実技	1前	富山大学	1								1			
	小計(2科目)	—	—	0	2	0	0	0	0	0	0	1			
系情報処理	情報処理	1前	富山大学	2								4			
	応用情報処理	1後	富山大学	2								4			
	小計(2科目)	—	—	0	4	0	0	0	0	0	0	4			
共通教育科目	導入科目	大学・社会生活論	1①	金沢大学	1		1		1						
		データサイエンス基礎	1①	金沢大学	1		1								
		地域概論	1①	金沢大学	1		1			1					
		小計(3科目)	—	—	0	3	0	3	2	0	0	0			
		GS科目	1群(自己の立ち位置を知る)	現代世界への歴史学的アプローチ	①②③④	金沢大学	1								1
				グローバル時代の政治経済学	①②③④	金沢大学	1								1
				グローバル時代の社会学	①②③④	金沢大学	1								1
				ケーススタディによる応用倫理学	①②③④	金沢大学	1								1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	構成大学	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
				必修	選択	自由	教壇	准教壇	講師	助教	助手		
共通教育科目 目(英語) 目(GS言語科) 目(GS言語科目)(日本語)	English for Academic Purposes II	1②	金沢大学	1								1	
	English for Academic Purposes III	1③	金沢大学	1								1	
	English for Academic Purposes IV	1④	金沢大学	1								1	
	English for Academic Purposes(Retake)	2①-2④-3④	金沢大学	1								1	
	アカデミック基礎日本語A	1①	金沢大学	1								1	
	アカデミック基礎日本語B	1②	金沢大学	1								1	
	講義の聴解A	1①・③	金沢大学	1								1	
	講義の聴解B	1②・④	金沢大学	1								1	
	口頭発表A	1①・③	金沢大学	1								1	
	口頭発表B	1②・④	金沢大学	1								1	
	上級読解 I A	1①	金沢大学	1								1	
	上級読解 I B	1②	金沢大学	1								1	
	上級読解 II A	1③	金沢大学	1								1	
	上級読解 II B	1④	金沢大学	1								1	
	日本語で学ぶ論理A	1①・③	金沢大学	1								1	
	日本語で学ぶ論理B	1②・④	金沢大学	1								1	
	日本事情A	1①・③	金沢大学	1								1	
	日本事情B	1②・④	金沢大学	1								1	
	アカデミック・ライティングA	1①・③	金沢大学	1								1	
	アカデミック・ライティングB	1②・④	金沢大学	1								1	
	小計(26科目)	-		0	26	0	0	0	0	0	0	0	8
	初習言語科目	ドイツ語A1-1	1①・③	金沢大学	1								1
		ドイツ語A1-2	1②・④	金沢大学	1								1
		ドイツ語A2-1	1①・③	金沢大学	1								1
		ドイツ語A2-2	1②・④	金沢大学	1								1
		ドイツ語A3-1	1①・③	金沢大学	1								1
		ドイツ語A3-2	1②・④	金沢大学	1								1
ドイツ語A4-1		1①・③	金沢大学	1								1	
ドイツ語A4-2		1②・④	金沢大学	1								1	
ドイツ語B-1		2①	金沢大学	1								1	
ドイツ語B-2		2②	金沢大学	1								1	
ドイツ語C-1		2①・③	金沢大学	1								1	
ドイツ語C-2		2②・④	金沢大学	1								1	
フランス語A1-1		1①	金沢大学	1								1	
フランス語A1-2		1②	金沢大学	1								1	
フランス語A2-1		1①	金沢大学	1								1	
フランス語A2-2		1②	金沢大学	1								1	
フランス語A3-1		1③	金沢大学	1								1	
フランス語A3-2		1④	金沢大学	1								1	
フランス語A4-1		1③	金沢大学	1								1	
フランス語A4-2		1④	金沢大学	1								1	
フランス語B-1		2①・③	金沢大学	1								1	
フランス語B-2		2②・④	金沢大学	1								1	
フランス語C-1		2③	金沢大学	1								1	
フランス語C-2		2④	金沢大学	1								1	
ロシア語A1-1		1①	金沢大学	1								1	
ロシア語A1-2		1②	金沢大学	1								1	
ロシア語A2-1		1①	金沢大学	1								1	
ロシア語A2-2		1②	金沢大学	1								1	
ロシア語A3-1		1③	金沢大学	1								1	
ロシア語A3-2		1④	金沢大学	1								1	
ロシア語A4-1		1③	金沢大学	1								1	
ロシア語A4-2		1④	金沢大学	1								1	
ロシア語B-1		2①・③	金沢大学	1								1	
ロシア語B-2		2②・④	金沢大学	1								1	
ロシア語C-1		2①・③	金沢大学	1								1	
ロシア語C-2		2②・④	金沢大学	1								1	
中国語A1-1		1①	金沢大学	1								1	
中国語A1-2		1②	金沢大学	1								1	
中国語A2-1		1①	金沢大学	1								1	
中国語A2-2		1②	金沢大学	1								1	
中国語A3-1		1③	金沢大学	1								1	
中国語A3-2		1④	金沢大学	1								1	
中国語A4-1		1③	金沢大学	1								1	
中国語A4-2		1④	金沢大学	1								1	
中国語B-1	2①・③	金沢大学	1								1		
中国語B-2	2②・④	金沢大学	1								1		
中国語C-1	2③	金沢大学	1								1		
中国語C-2	2④	金沢大学	1								1		
朝鮮語A1-1	1①	金沢大学	1								1		
朝鮮語A1-2	1②	金沢大学	1								1		
朝鮮語A2-1	1①	金沢大学	1								1		
朝鮮語A2-2	1②	金沢大学	1								1		
朝鮮語A3-1	1③	金沢大学	1								1		
朝鮮語A3-2	1④	金沢大学	1								1		
朝鮮語A4-1	1③	金沢大学	1								1		
朝鮮語A4-2	1④	金沢大学	1								1		
朝鮮語B-1	2①・③	金沢大学	1								1		
朝鮮語B-2	2②・④	金沢大学	1								1		
朝鮮語C-1	2①・③	金沢大学	1								1		
朝鮮語C-2	2②・④	金沢大学	1								1		
ギリシア語A1-1	1①	金沢大学	1								1		
ギリシア語A1-2	1②	金沢大学	1								1		
ギリシア語A2-1	1③	金沢大学	1								1		
ギリシア語A2-2	1④	金沢大学	1								1		
ギリシア語A3-1	2①	金沢大学	1								1		
ギリシア語A3-2	2②	金沢大学	1								1		
ギリシア語A4-1	2③	金沢大学	1								1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	構成大学	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
				必修	選択	自由	教壇	准教壇	講師	助教	助手		
共通教育科目 目(英語) 目(GS言語科) 目(GS言語科目)(日本語)	English for Academic Purposes II	1②	金沢大学	1								1	
	English for Academic Purposes III	1③	金沢大学	1								1	
	English for Academic Purposes IV	1④	金沢大学	1								1	
	English for Academic Purposes(Retake)	2①-2④-3④	金沢大学	1								1	
	アカデミック基礎日本語A	1①	金沢大学	1								1	
	アカデミック基礎日本語B	1②	金沢大学	1								1	
	講義の聴解A	1①・③	金沢大学	1								1	
	講義の聴解B	1②・④	金沢大学	1								1	
	口頭発表A	1①・③	金沢大学	1								1	
	口頭発表B	1②・④	金沢大学	1								1	
	上級読解 I A	1①	金沢大学	1								1	
	上級読解 I B	1②	金沢大学	1								1	
	上級読解 II A	1③	金沢大学	1								1	
	上級読解 II B	1④	金沢大学	1								1	
	日本語で学ぶ論理A	1①・③	金沢大学	1								1	
	日本語で学ぶ論理B	1②・④	金沢大学	1								1	
	日本事情A	1①・③	金沢大学	1								1	
	日本事情B	1②・④	金沢大学	1								1	
	アカデミック・ライティングA	1①・③	金沢大学	1								1	
	アカデミック・ライティングB	1②・④	金沢大学	1								1	
	小計(26科目)	-		0	26	0	0	0	0	0	0	0	7
	初習言語科目	ドイツ語A1-1	1①・③	金沢大学	1								1
		ドイツ語A1-2	1②・④	金沢大学	1								1
		ドイツ語A2-1	1①・③	金沢大学	1								1
		ドイツ語A2-2	1②・④	金沢大学	1								1
		ドイツ語A3-1	1①・③	金沢大学	1								1
		ドイツ語A3-2	1②・④	金沢大学	1								1
ドイツ語A4-1		1①・③	金沢大学	1								1	
ドイツ語A4-2		1②・④	金沢大学	1								1	
ドイツ語B-1		2①	金沢大学	1								1	
ドイツ語B-2		2②	金沢大学	1								1	
ドイツ語C-1		2①・③	金沢大学	1								1	
ドイツ語C-2		2②・④	金沢大学	1								1	
フランス語A1-1		1①	金沢大学	1								1	
フランス語A1-2		1②	金沢大学	1								1	
フランス語A2-1		1①	金沢大学	1								1	
フランス語A2-2		1②	金沢大学	1								1	
フランス語A3-1		1③	金沢大学	1								1	
フランス語A3-2		1④	金沢大学	1								1	
フランス語A4-1		1③	金沢大学	1								1	
フランス語A4-2		1④	金沢大学	1								1	
フランス語B-1		2①・③	金沢大学	1								1	
フランス語B-2		2②・④	金沢大学	1								1	
フランス語C-1		2③	金沢大学	1								1	
フランス語C-2		2④	金沢大学	1								1	
ロシア語A1-1		1①	金沢大学	1								1	
ロシア語A1-2		1②	金沢大学	1								1	
ロシア語A2-1		1①	金沢大学	1								1	





科目区分	授業科目の名称	配当年次	構成大学	単位数				専任教員等の配置					兼任・兼担			
				必修	選択	自由	教壇	准教壇	講師	助教	助手					
専門教育科目	共通科目	地域共生(福祉)論Ⅰ	3①	富山大学			1								1	
		地域共生(福祉)論Ⅱ	3②	富山大学			1								1	
		スクールソーシャルワーク論Ⅰ	3③	富山大学			1								1	
		スクールソーシャルワーク論Ⅱ	3④	富山大学			1								1	
		主権者教育のための批判的思考力・メディアリテラシー	2③	富山大学			1								1	
		事例で学ぶ減災・防災教育論	3①	富山大学			1								1	
		プログラミング入門	2①	富山大学			1	1	1						1	
		子どもとのふれあい体験	1①・2①・3①	富山大学			2								1	
		小計(13科目)	—	—	5	4	10	46	39	12	0	0	3			
		教育の基礎的理解に関する科目	教育の思想と歴史(西洋)	1③	富山大学	1					1					
			教育の思想と歴史(日本)	1④	金沢大学	1			1							2
			教職とこれからの教育	1③	富山大学	1										
			教職と学校	1④	金沢大学	1			1	6						
			教育経営概論(教育改革と学校経営)	2①・2②	富山大学	1										1
			教育制度概論(数学保障と学校安全)	2①・②	金沢大学	1			1							
教授・学習心理学(個別最適化学習の理論と実践)	2②		富山大学	1			1									
発達と教育(自己創出としての発達)	2①		金沢大学	1			1							1		
特別な支援を要する子どもの理解	1③		富山大学	1			1									
特別支援教育概論	1④		富山大学	1			1									
未来をつくる教育課程	2③・④		富山大学	1			1							1		
現在をつくる教育課程	2③・④		金沢大学	1			1									
小計(12科目)	—		—	12	0	0	3	7	3	0	0	3				
道徳・総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導	道徳教育論(理論)		3①	富山大学	1				1							
	道徳教育論(指導法)		3②	金沢大学	1			1	1							
	総合的な学習の時間教育論Ⅰ	3①	各大学	1			1							1		
	総合的な学習の時間教育論Ⅱ	3②	各大学	1			1							1		
	特別活動とカリキュラムマネジメント	2①・②	富山大学	1			1							1		
	特別活動における評価と指導の実践	2①・②	金沢大学	1			1	1								
	教育技術学	3①	富山大学	1			1							1		
	教育方法探究	3②	金沢大学	1			1									
	遠隔教育実践論	3③	富山大学	1							1					
	遠隔教育実践演習	3④	富山大学	1							1					
	生徒指導論	2③	富山大学	1			1	1								
	教育相談の理論	2①	富山大学	1			1	1								
	学校カウンセリング	2②	金沢大学	1			1									
	子どもの生活とキャリア教育	2④	金沢大学	1			1									
	小計(12科目)	—	—	12	0	0	2	5	3	0	0	2				
教育実践に関する科目	教育実習A(幼・小)(事前事後指導を含む)	3②・4②	各大学	5			1	1						1		
	教育実習A(中・高)(事前事後指導を含む)	3②・4②	各大学	5			1	1						1		
	教育実習B(小)	3②・4②	各大学	2			1	1						1		
	教育実習B(中・高)	3②・4②	各大学	2			1	1						1		
	教育実習B(特別支援)	3②・4②	各大学	3			1	1						1		
	教育実習B(幼)	3②・4②	各大学	2			1	1						1		
	教職実践演習(幼・小・中・高)	4③・④	各大学	2			2	1	1							
	学校インターンシップⅠ(小)	1①~④	富山大学			2	2	1						1		
	学校インターンシップⅡ(幼・小)	2①~④	金沢大学			2	2	1								
	学校インターンシップⅡ(中・高)	2①~④	金沢大学			2	2	1								
	小計(10科目)	—	—	2	19	6	2	3	1	0	0	2				
	小学校の教科に関する専門的事項	国語科基礎A(書写を含む)(低・中学年の国語科と現代の教育課題)	1③	富山大学	1			1	1	1						
		国語科基礎B(書写を含む)(地域の文学を含む)	1④	金沢大学	1			1	3							
		社会科基礎A(中学年の社会科と現代の教育課題)	2①	富山大学	1			1	3							
		社会科基礎B(高学年の社会科と現代の教育課題)	2②	金沢大学	1			2	2						1	
算数科基礎A(低・中学年)		2①	富山大学	1			1									
算数科基礎B(高学年)		2②	金沢大学	1			1									
理科基礎A(理論)		2①	富山大学	1			1	2	1							
理科基礎B(実践)		2②	金沢大学	1			3	1								
生活科基礎A(講義)		2③	富山大学	1			1									
生活科基礎B(実践)		3①	各大学	1			1	1								
音楽科基礎A(講義)		2④	富山大学	1			1									
音楽科基礎B(実践)		2②	各大学	1			2	1	1							
図画工作科基礎A		2③	富山大学	1			1									
図画工作科基礎B(実践)		2④	各大学	1			2	1						2		
家庭科基礎A(住居・食物と現代の教育課題)		1③	富山大学	1			1	1								
家庭科基礎B(健康・家庭経営と現代の教育課題)		1④	金沢大学	1			2									
家庭科基礎C(実習)		2①	金沢大学	1			1									
体育科基礎A		1③	金沢大学	1			1	1								
体育科基礎B(実践)		2③	各大学	1			1	1	1							
英語科基礎A(理論)		2③	金沢大学	1			2	1								
英語科基礎B(実践)		2④	金沢大学	1			3									
小計(21科目)	—	—	6	15	0	21	21	5	0	0	2					
小学校の教科指導法	初等国語科教育法Ⅰ	2①	各大学	1			1	1								
	初等国語科教育法Ⅱ	2②	各大学	1			1	1								
	初等社会科教育法Ⅰ	2③	各大学	1			1							1		
	初等社会科教育法Ⅱ	2④	各大学	1			1							1		
	初等算数科教育法Ⅰ	2③	各大学	1			1	1								
	初等算数科教育法Ⅱ	2④	各大学	1			2	1								
	初等理科教育法Ⅰ	2③	各大学	1			1	1								
	初等理科教育法Ⅱ	2④	各大学	1			1	1								
	初等生活科教育法Ⅰ	3①	各大学	1			1	1								
	初等生活科教育法Ⅱ	3②	各大学	1			1	1								
	初等音楽科教育法Ⅰ	2③	各大学	1			1							1		
	初等音楽科教育法Ⅱ	2④	各大学	1			1							1		
	初等図画工作科教育法Ⅰ	3①	各大学	1			1							2		
	初等図画工作科教育法Ⅱ	3②	各大学	1			1							2		
	初等家庭科教育法Ⅰ	2①	各大学	1			2									

科目区分	授業科目の名称	配当年次	構成大学	単位数				専任教員等の配置					兼任・兼担			
				必修	選択	自由	教壇	准教壇	講師	助教	助手					
専門教育科目	共通科目	地域共生(福祉)論Ⅰ	3①	富山大学			1								1	
		地域共生(福祉)論Ⅱ	3②	富山大学			1								1	
		スクールソーシャルワーク論Ⅰ	3③	富山大学			1								1	
		スクールソーシャルワーク論Ⅱ	3④	富山大学			1								1	
		主権者教育のための批判的思考力・メディアリテラシー	2③	富山大学			1								1	
		事例で学ぶ減災・防災教育論	3①	富山大学			1								1	
		プログラミング入門	2①	富山大学			1	1	1						1	
		子どもとのふれあい体験	1-2-3	富山大学			6								1	
		専門ゼミナールA	3	富山大学			2	13	17	10						
		専門ゼミナールB	3	富山大学			2	13	17	10						
		小計(15科目)	—	—	5	4	14	45	39	13	0	0	4			
		教育の基礎的理解に関する科目	教育の思想と歴史(西洋)	1④	富山大学	1					1					
			教育の思想と歴史(日本)	1③	金沢大学	1			1							2
			教職とこれからの教育	1②	富山大学	1										
			教職と学校	1④	金沢大学	1			1	6						
教育経営概論(教育改革と学校経営)	2①・②		富山大学	1										1		
教育制度概論(数学保障と学校安全)	2①・②		金沢大学	1			1									
教授・学習心理学(個別最適化学習の理論と実践)	2②		富山大学	1			1									
発達と教育(自己創出としての発達)	2①		金沢大学	1			1							1		
特別な支援を要する子どもの理解	1③		富山大学	1			1									
特別支援教育概論	1④		富山大学	1			1									
未来をつくる教育課程	2③・④		富山大学	1			1							1		
現在をつくる教育課程	2③・④		金沢大学	1			1									
小計(12科目)	—		—	12	0	0	3	6	3	0	0	5				
道徳・総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導	道徳教育論(理論)		3①	富山大学	1				1							
	道徳教育論(指導法)		3②	金沢大学	1			1	1							
	総合的な学習の時間教育論Ⅰ	3①	各大学	1			1							1		
	総合的な学習の時間教育論Ⅱ	3②	各大学	1			1							1		
	特別活動とカリキュラムマネジメント	2①・②	富山大学	1			1							1		
	特別活動における評価と指導の実践	2①・②	金沢大学	1			1	1								
	教育技術学	3①	富山大学	1			1							1		
	教育方法探究	3②	金沢大学	1			1									
	遠隔教育実践論	3③	富山大学	1							1					





科目区分	授業科目の名称	配当年次	構成大学	単位数				専任教員等の配置					兼任・兼担					
				必修	選択	自由	教壇	准教壇	講師	助教	助手							
専門教育科目	国語科教育演習 I	3③	金沢大学	1			1											
	国語科教育演習 II	3④	金沢大学	1			1											
	国語科教育演習 III	4①	金沢大学	1			1											
	国語科教育演習 IV	4②	金沢大学	1			1											
	国語科実践研究 I	3①	金沢大学		1	1	3											
	国語科実践研究 II	3②	金沢大学		1	1	3											
	国語科実践研究 III	4①	金沢大学		1	1	3											
	国語科実践研究 IV	4②	金沢大学		1	1	3											
	「話すこと・聞くこと」指導実践演習	3①	富山大学		1	1	1											
	「書くこと」指導実践演習	3②	富山大学		1	1	1											
	「読むこと」指導実践演習	3③	富山大学		1	1	1											
	メディア・地域教材開発指導演習	3④	富山大学		1	1	1											
	国語科教育演習	4①	富山大学		1	1	1			1								
	小計(61科目)	—	—	—	0	52	9	2	4	1	0	0	0	5				
	社会科教育	日本史学概論 I	2①	各大学	1			1	1									
		日本史学概論 II	2②	各大学	1			1	1									
		日本史学各論(近世・近代) I	2③	各大学	1			1	1									
日本史学各論(近世・近代) II		2④	各大学	1			1	1										
日本史学各論(古代・中世) I		2③	各大学	1			1	1										
日本史学各論(古代・中世) II		2④	各大学	1			1	1										
日本史学演習 I		3①	各大学	1			1	1										
日本史学演習 II		3②	各大学	1			1	1										
日本史学演習 III		3③	各大学	1			1	1										
日本史学演習 IV		3④	各大学	1			1	1										
歴史学野外実習		2通	各大学	1			1	1										
西洋史学概論 I (現代の課題を踏まえて)		2③	各大学	1			1	1										
西洋史学概論 II (現代の課題を踏まえて)		2④	各大学	1			1	1										
東洋史学概論 I		3③	各大学	1			1	1									2	
東洋史学概論 II		3④	各大学	1			1	1									2	
西洋史学各論 I		3①	各大学	1			1	1										
西洋史学各論 II		3②	各大学	1			1	1										
西洋史学演習 I		3①	各大学	1			1	1										
西洋史学演習 II		3②	各大学	1			1	1										
西洋史学演習 III		3③	各大学	1			1	1										
西洋史学演習 IV		3④	各大学	1			1	1										
人文地理学概論 I		2①	各大学	1			1	1										
人文地理学概論 II		2②	各大学	1			1	1										
地誌学 I		2③	各大学	1			1	1										
地誌学 II		2④	各大学	1			1	1										
地理学各論 I		2③	各大学	1			1	1										
地理学各論 II		2④	各大学	1			1	1										
自然地理学 I		3①	各大学	1			1	1										
自然地理学 II		3②	各大学	1			1	1										
地理学演習 I		3①	各大学	1			1	1										
地理学演習 II		3②	各大学	1			1	1										
地理学演習 III		3③	各大学	1			1	1										
地理学演習 IV		3④	各大学	1			1	1										
地理学巡検		3②	各大学	1			1	1										
地理学野外実習		2①・②	各大学	1			1	1										
法律学概論 I		2③	各大学	1			1	1										
法律学概論 II		2④	各大学	1			1	1										
法律学各論 I		3①	各大学	1			1	1										
法律学各論 II		3②	各大学	1			1	1										
法律学演習 I		3①	各大学	1			1	1										
法律学演習 II		3②	各大学	1			1	1										
法律学演習 III		3③	各大学	1			1	1										
法律学演習 IV		3④	各大学	1			1	1										
政治学概論 I (現代の課題を含む)		2①	各大学	1			1	1										
政治学概論 II (現代の課題を含む)		2②	各大学	1			1	1										
人間安全保障論 I		3③	各大学	1			1	1										
人間安全保障論 II		3④	各大学	1			1	1										
平和学 I		2①	各大学	1			1	1										
平和学 II		2②	各大学	1			1	1										
地球市民社会論 I		2③	各大学	1			1	1										
地球市民社会論 II		2④	各大学	1			1	1										
政治学演習 I		3①	各大学	1			1	1										
政治学演習 II	3②	各大学	1			1	1											
政治学演習 III	3③	各大学	1			1	1											
政治学演習 IV	3④	各大学	1			1	1											
経済学概論	3①	各大学	1			1	1											
社会学概論 I (現代の課題を含む)	3①	各大学	1			1	1											
社会学概論 II (現代の課題を含む)	3②	各大学	1			1	1											
地域社会論 I	4①	各大学	1			1	1											
地域社会論 II	4②	各大学	1			1	1											
社会学演習 I	3①	各大学	1			1	1											
社会学演習 II	3②	各大学	1			1	1											
社会学演習 III	3③	各大学	1			1	1											
社会学演習 IV	3④	各大学	1			1	1											
哲学概論 I (哲学と現代的教育状況)	2①	各大学	1			1	1											
哲学概論 II (哲学と現代的教育状況)	2②	各大学	1			1	1											
倫理学 I (現代応用倫理学を含む)	3③	各大学	1			1	1											
倫理学 II (現代応用倫理学を含む)	3④	各大学	1			1	1											
宗教学 I	3①	各大学	1			1	1											
宗教学 II	3②	各大学	1			1	1											
哲学史 I	3①	各大学	1			1	1											
哲学史 II	3②	各大学	1			1	1											
哲学演習 I	3③	各大学	1			1	1											
哲学演習 II	3④	各大学	1			1	1											

科目区分	授業科目の名称	配当年次	構成大学	単位数				専任教員等の配置					兼任・兼担					
				必修	選択	自由	教壇	准教壇	講師	助教	助手							
専門教育科目	国語科教育演習 I	3①	金沢大学	1			1											
	国語科教育演習 II	3②	金沢大学	1			1											
	国語科教育演習 III	4①	金沢大学	1			1											
	国語科教育演習 IV	4②	金沢大学	1			1											
	国語科実践研究 I	3①	金沢大学		1	1	3											
	国語科実践研究 II	3②	金沢大学		1	1	3											
	国語科実践研究 III	4①	金沢大学		1	1	3											
	国語科実践研究 IV	4②	金沢大学		1	1	3											
	「話すこと・聞くこと」指導実践演習	3①	富山大学		1	1	1											
	「書くこと」指導実践演習	3②	富山大学		1	1	1											
	「読むこと」指導実践演習	3③	富山大学		1	1	1											
	メディア・地域教材開発指導演習	3④	富山大学		1	1	1											
	国語科教育演習	4①	富山大学		1	1	1											
	小計(61科目)	—	—	—	0	52	9	2	4	1	0	0	0	5				
	社会科教育	日本史学概論 I	2①	各大学	1			1	1									
		日本史学概論 II	2②	各大学	1			1	1									
		日本史学各論(近世・近代) I	2③	各大学	1			1	1									
日本史学各論(近世・近代) II		2④	各大学	1			1	1										





科目区分	授業科目の名称	配当年次	構成大学	単位数				専任教員等の配置				兼任・兼担		
				必修	選択	自由	教員	准教授	講師	助教	助手			
専門教育科目	理科教育法Ⅰ(石川県の教育実践を含む)	2①	金沢大学	1			1							
	理科教育法Ⅱ(石川県の教育実践を含む)	2②	金沢大学	1			1							
	理科教育法Ⅲ(富山県の教育実践を含む)	2③	富山大学	1			1							
	理科教育法Ⅳ(富山県の教育実践を含む)	2④	富山大学	1			1							
	理科教育法Ⅴ	3①	各大学	1			1							
	理科教育法Ⅵ	3②	各大学	1			1							
	理科教育法Ⅶ	3③	各大学	1			1							
	理科教育法Ⅷ	3④	各大学	1			1							
	理科教育演習Ⅰ	4①	各大学	1			1							
	理科教育演習Ⅱ	4②	各大学	1			1							
	理科教育実践研究Ⅰ	3①	金沢大学			1	4		1					
	理科教育実践研究Ⅱ	3②	金沢大学			1	4		1					
	理科教育実践研究Ⅲ	4①	金沢大学			1	4		1					
	理科教育実践研究Ⅳ	4②	金沢大学			1	4		1					
	小計(46科目)	-	-	-	0	38	4	5	3	2	0	0		
音楽教育	ソルフェージュⅠ	2①	金沢大学	1			1							
	ソルフェージュⅡ	2②	金沢大学	1			1							
	歌唱法Ⅰ	2③	金沢大学	1			1							
	歌唱法Ⅱ	2④	金沢大学	1			1							
	歌唱法Ⅲ	3①	金沢大学	1			1							
	歌唱法Ⅳ	3②	金沢大学	1			1							
	アンサンブルⅠ(声楽)	2③	金沢大学	1			1							
	アンサンブルⅡ(声楽)	3①	金沢大学	1			1							
	アンサンブルⅢ(声楽)	3③	金沢大学	1			1							
	日本の伝統的歌唱法	3①・②	金沢大学	1			1							1
	歌唱法演習Ⅰ	4①	金沢大学	1			1							
	歌唱法演習Ⅱ	4②	金沢大学	1			1							
	歌唱法演習Ⅲ	4③	金沢大学	1			1							
	歌唱法演習Ⅳ	4④	金沢大学	1			1							
	和楽器奏法	3①・②	金沢大学	1			1							1
	ピアノ奏法Ⅰ	2③	金沢大学	1			1							
	ピアノ奏法Ⅱ	2④	金沢大学	1			1							
	ピアノ奏法Ⅲ	3③	金沢大学	1			1							
	ピアノ奏法Ⅳ	3④	金沢大学	1			1							
	ピアノ奏法演習Ⅰ	4①	金沢大学	1			1							
	ピアノ奏法演習Ⅱ	4②	金沢大学	1			1							
	ピアノ奏法演習Ⅲ	4③	金沢大学	1			1							
	ピアノ奏法演習Ⅳ	4④	金沢大学	1			1							
	アンサンブルⅣ(木管)	2④	金沢大学	1			1							1
	アンサンブルⅤ(金管)	3②	金沢大学	1			1							1
	アンサンブルⅥ(室内楽)	3	富山大学	1			1							1
	アンサンブルⅦ(室内楽)	3	富山大学	1			1							1
	指揮法	4①・②	金沢大学	1			1							
	音楽理論及び和声学(作曲・編曲を含む)Ⅰ	2①	金沢大学	1			1							
	音楽理論及び和声学(作曲・編曲を含む)Ⅱ	2②	金沢大学	1			1							
	音楽理論及び和声学(作曲・編曲を含む)Ⅲ	2③	金沢大学	1			1							
	音楽理論及び和声学(作曲・編曲を含む)Ⅳ	2④	金沢大学	1			1							
	音楽史Ⅰ(西洋音楽)	3①	富山大学	1			1							1
	音楽史Ⅱ(西洋音楽)	3②	富山大学	1			1							1
音楽史Ⅲ(日本及び世界の音楽)	3③	金沢大学	1			1							1	
音楽史Ⅳ(日本及び世界の音楽)	3④	金沢大学	1			1							1	
作曲(編曲を含む)演習Ⅰ	4①	金沢大学	1			1							1	
作曲(編曲を含む)演習Ⅱ	4②	金沢大学	1			1							1	
作曲(編曲を含む)演習Ⅲ	4③	金沢大学	1			1							1	
作曲(編曲を含む)演習Ⅳ	4④	金沢大学	1			1							1	
音楽科教育法Ⅰ(石川県の教育実践を含む)	2①	金沢大学	1			1							1	
音楽科教育法Ⅱ(石川県の教育実践を含む)	2②	金沢大学	1			1							1	
音楽科教育法Ⅲ(富山県の教育実践を含む)	2③	富山大学	1			1							1	
音楽科教育法Ⅳ(富山県の教育実践を含む)	2④	富山大学	1			1							1	
音楽科教育法Ⅴ	3①	金沢大学	1			1							1	
音楽科教育法Ⅵ	3②	金沢大学	1			1							1	
音楽科教育法Ⅶ	3③	金沢大学	1			1							1	
音楽科教育法Ⅷ	3④	金沢大学	1			1							1	
小計(48科目)	-	-	-	0	48	0	2	1	1	0	0	6		
美術教育	絵画基礎Ⅰ(映像メディア表現・現代美術表現を含む)	2③	金沢大学	1			1							
	絵画基礎Ⅱ(映像メディア表現・現代美術表現を含む)	2④	富山大学	1			1							1
	絵画Ⅰ	3①	金沢大学	1			1							
	絵画Ⅱ	3②	金沢大学	1			1							
	絵画Ⅲ	3③	金沢大学	1			1							
	絵画Ⅳ	3④	金沢大学	1			1							
	彫刻基礎Ⅰ(現代美術表現を含む)	2①	金沢大学	1			1							1
	彫刻基礎Ⅱ(現代美術表現を含む)	2②	富山大学	1			1							1
	彫刻Ⅰ	3①	金沢大学	1			1							1
	彫刻Ⅱ	3②	金沢大学	1			1							1
	彫刻Ⅲ	3③	金沢大学	1			1							1
	彫刻Ⅳ	3④	金沢大学	1			1							1
	デザイン基礎Ⅰ(映像メディア表現・現代美術表現を含む)	2③	金沢大学	1			1							1
	デザイン基礎Ⅱ(映像メディア表現・現代美術表現を含む)	2④	富山大学	1			1							1
	デザインⅠ	3①	各大学	1			1							1
	デザインⅡ	3②	各大学	1			1							1
	デザインⅢ	3③	各大学	1			1							1
	デザインⅣ	3④	各大学	1			1							1
	工芸基礎Ⅰ	2①	金沢大学	1			1							1
	工芸基礎Ⅱ	2②	富山大学	1			1							1
	工芸論Ⅰ	2①	金沢大学	1			1							1
	工芸論Ⅱ	2②	金沢大学	1			1							1
	比較美術史Ⅰ(美術理論を含む)	3①	金沢大学	1			1							1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	構成大学	単位数				専任教員等の配置				兼任・兼担		
				必修	選択	自由	教員	准教授	講師	助教	助手			
専門教育科目	理科教育法Ⅰ(石川県の教育実践を含む)	2①	金沢大学	1			1							
	理科教育法Ⅱ(石川県の教育実践を含む)	2②	金沢大学	1			1							
	理科教育法Ⅲ(富山県の教育実践を含む)	2③	富山大学	1			1							
	理科教育法Ⅳ(富山県の教育実践を含む)	2④	富山大学	1			1							
	理科教育法Ⅴ	3①	各大学	1			1							
	理科教育法Ⅵ	3②	各大学	1			1							
	理科教育法Ⅶ	3③	各大学	1			1							
	理科教育法Ⅷ	3④	各大学	1			1							
	理科教育演習Ⅰ	4①	各大学	1			1							
	理科教育演習Ⅱ	4②	各大学	1			1							
	理科教育実践研究Ⅰ	3①	金沢大学			1	4		1					
	理科教育実践研究Ⅱ	3②	金沢大学			1	4		1					
	理科教育実践研究Ⅲ	4①	金沢大学			1	4		1					
	理科教育実践研究Ⅳ	4②	金沢大学			1	4		1					
	小計(46科目)	-	-	-	0	38	4	5	3	2	0	0		
音楽教育	ソルフェージュⅠ	2①	金沢大学	1			1							
	ソルフェージュⅡ	2②	金沢大学	1			1							
	歌唱法Ⅰ	2③	金沢大学	1			1							
	歌唱法Ⅱ	2④	金沢大学	1			1							
	歌唱法Ⅲ	3①	金沢大学	1			1							
	歌唱法Ⅳ	3②	金沢大学	1			1							
	アンサンブルⅠ(声楽)	2③	金沢大学	1			1							
	アンサンブルⅡ(声楽)	3③	金沢大学	1			1							
	アンサンブルⅢ(声楽)	4③	金沢大学	1			1							
	日本の伝統的歌唱法	3①・②	金沢大学	1			1							1
	歌唱法演習Ⅰ	4①	金沢大学	1			1							
	歌唱法演習Ⅱ	4②	金沢大学	1			1							
	歌唱法演習Ⅲ	4③	金沢大学	1			1							
	歌唱法演習Ⅳ	4④	金沢大学	1			1							
	和楽器奏法	3①・②	金沢大学	1			1							1
	ピアノ奏法Ⅰ	2③	金沢大学	1			1							
	ピアノ奏法Ⅱ	2④	金沢大学	1			1							
	ピアノ奏法Ⅲ	3③	金沢大学	1			1							
	ピアノ奏法Ⅳ	3④	金沢大学	1			1							
	ピアノ奏法演習Ⅰ	4①	金沢大学	1										





科目区分	授業科目の名称	配当年次	構成大学	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
				必修	選択	自由	教	准教	講	助	助		
専門教育科目	英語教育	英会話Ⅰ(基礎)	2③	各大学	1	1						1	
	英作文Ⅱ(応用)	2②	各大学	1		1					1		
	英会話Ⅱ(応用)	2④	各大学	1		1					1		
	英作文Ⅲ(応用)	3①	各大学	1		1					1		
	英会話Ⅲ(応用)	3③	各大学	1		1					1		
	英作文Ⅳ(応用)	3②	各大学	1		1					1		
	英会話Ⅳ(応用)	3④	各大学	1		1					1		
	異文化理解Ⅰ(英語教育の中の異文化理解)	2③	富山大学	1		1							
	異文化理解Ⅱ(英語教育の中の異文化理解)	2④	富山大学	1		1							
	異文化理解Ⅲ(応用)	3①	富山大学	1		1							
	異文化理解Ⅳ(応用)	3②	富山大学	1		1							
	異文化理解演習Ⅰ	3③	富山大学	1		1							
	異文化理解演習Ⅱ	3④	富山大学	1		1							
	英語科教育法Ⅰ(富山県の教育実践を含む)	2①	富山大学	1		1					1		
	英語科教育法Ⅱ(富山県の教育実践を含む)	2②	富山大学	1		1					1		
	英語科教育法Ⅲ(石川県の教育実践を含む)	2③	金沢大学	1		1							
	英語科教育法Ⅳ(石川県の教育実践を含む)	2④	金沢大学	1		1							
	英語科教育法Ⅴ	3①	各大学	1		1		1					
	英語科教育法Ⅵ	3②	各大学	1		1		1					
	英語科教育法Ⅶ	3③	各大学	1		1		1					
	英語科教育法Ⅷ	3④	各大学	1		1		1					
	英語学特別演習Ⅰ	3③	金沢大学		1	1							
	英語学特別演習Ⅱ	3④	金沢大学		1	1							
	英語学特別演習Ⅲ	3①	富山大学		1		1						
	英語学特別演習Ⅳ	3②	富山大学		1		1						
	英語文学特別演習Ⅰ	4③	金沢大学		1	1	1						
	英語文学特別演習Ⅱ	4④	金沢大学		1	1	1						
	異文化理解特別演習Ⅰ	3③	富山大学		1		1				1		
	異文化理解特別演習Ⅱ	3④	富山大学		1		1				1		
	英語教育学特別演習Ⅰ	4③	富山大学		1	1							
	英語教育学特別演習Ⅱ	4④	金沢大学		1	1							
	英語教育学特別演習Ⅲ	4③	富山大学		1						1		
	英語教育学特別演習Ⅳ	4④	富山大学		1						1		
	英語科教育実践研究Ⅰ	3②	金沢大学		1		1						
	英語科教育実践研究Ⅱ	4①	金沢大学		1	1							
	英語科教育実践研究Ⅲ	3③	富山大学		1		1				1		
	英語科教育実践研究Ⅳ	3④	富山大学		1		1				1		
	小計(54科目)	—			0	38	16	3	2	2	0	0	4
	教育学・心理学に関する科目	教育心理学データ解析法A	2①	富山大学		1			1				
		教育心理学データ解析法B	2②	富山大学		1			1				
		教育心理学研究法	2③	富山大学		1			1				
		教育心理学実験法	2④	富山大学		1			1				
		教育臨床心理学A	2②	富山大学		1		1					
		教育臨床心理学B	2③	富山大学		1		1					
教授・学習心理学演習		3③	富山大学		1		1						
臨床心理実習		3通	富山大学		2		1	1					
教育心理学ゼミナール		3通	富山大学		2		1	2					
教育法規A		2・3・4	富山大学		1							1	
教育法規B		2・3・4	富山大学		1							1	
教育臨床学A		2・3・4	富山大学		1		1					1	
教育臨床学B		2・3・4	富山大学		1		1					1	
教育倫理学A		2・3・4	富山大学		1		1					1	
教育倫理学B		2・3・4	富山大学		1		1					1	
教育学ゼミナール		3通	富山大学		2			2				1	
教育・心理基礎論A		3①	金沢大学		1	2	4						
教育・心理基礎論B		3②	金沢大学		1	2	4						
教育学・心理学演習A		3③	金沢大学		1	2	4						
教育学・心理学演習B		3④	金沢大学		1	2	4						
小計(20科目)	—			0	0	23	2	8	4	0	0	1	
保育士に関する科目	保育原理Ⅰ	1③	富山大学		1		1						
	保育原理Ⅱ	1④	富山大学		1		1						
	乳児保育Ⅰ	2③	富山大学		1		1						
	乳児保育Ⅱ	2④	富山大学		1		1						
	乳児保育Ⅲ	3①	富山大学		1		1						
	社会的養護Ⅰ	3①	富山大学		1		1						
	社会的養護Ⅱ	3②	富山大学		1		1						
	保育者論	1④	富山大学		1		1						
	子どもの保健Ⅰ	3③	富山大学		1	2							
	子どもの保健Ⅱ	3④	富山大学		1	2							
	子どもの食と栄養Ⅰ	3③	富山大学		1		1						
	子どもの食と栄養Ⅱ	3④	富山大学		1		1						
	社会的養護Ⅲ	3③	富山大学		1		1						
	保育実習Ⅰ	2④・3④	富山大学		4	1	2					1	
	保育実習指導Ⅰ	2・3	富山大学		2	1	2					1	
	臨床発達心理学Ⅰ	4①	富山大学		1		1						
	臨床発達心理学Ⅱ	4②	富山大学		1		1						
	発達福祉統計学Ⅰ	3③	富山大学		1		1						
	発達福祉統計学Ⅱ	3④	富山大学		1		1						
	地域子育て支援論演習Ⅰ	4③	富山大学		1		1						
	地域子育て支援論演習Ⅱ	4④	富山大学		1		1						
	保育実習Ⅱ	3④	富山大学		2	1	2					1	
	保育実習Ⅲ	3④	富山大学		2	1	2					1	
	保育実習指導Ⅰ	3	富山大学		1	1	2					1	
	保育実習指導Ⅱ	3	富山大学		1	1	2					1	
小計(25科目)	—			0	0	31	2	4	0	0	0	1	
合計(1127科目)	—			73	1047	152	39	40	12	0	0	210	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	構成大学	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
				必修	選択	自由	教	准教	講	助	助		
専門教育科目	英語教育	英会話Ⅰ(基礎)	2③	各大学	1	1							
	英作文Ⅱ(応用)	2②	各大学	1		1						1	
	英会話Ⅱ(応用)	2④	各大学	1		1						1	
	英作文Ⅲ(応用)	3①	各大学	1		1						1	
	英会話Ⅲ(応用)	3③	各大学	1		1						1	
	英作文Ⅳ(応用)	3②	各大学	1		1						1	
	英会話Ⅳ(応用)	3④	各大学	1		1						1	
	異文化理解Ⅰ(英語教育の中の異文化理解)	2③	富山大学	1		1							
	異文化理解Ⅱ(英語教育の中の異文化理解)	2④	富山大学	1		1							
	異文化理解Ⅲ(応用)	3①	富山大学	1		1							
	異文化理解Ⅳ(応用)	3②	富山大学	1		1							
	異文化理解演習Ⅰ	3③	富山大学	1		1							
	異文化理解演習Ⅱ	3④	富山大学	1		1							
	英語科教育法Ⅰ(富山県の教育実践を含む)	2①	富山大学	1		1						1	
	英語科教育法Ⅱ(富山県の教育実践を含む)	2②	富山大学	1		1						1	
	英語科教育法Ⅲ(石川県の教育実践を含む)	2③	金沢大学	1		1							
	英語科教育法Ⅳ(石川県の教育実践を含む)	2④	金沢大学	1		1							
	英語科教育法Ⅴ	3①	各大学	1		1		1					
	英語科教育法Ⅵ	3②	各大学	1		1		1					
	英語科教育法Ⅶ	3③	各大学	1		1		1					
	英語科教育法Ⅷ	3④	各大学	1		1		1					
	英語学特別演習Ⅰ	3③	金沢大学		1	1							
	英語学特別演習Ⅱ	3④	金沢大学		1	1							
	英語学特別演習Ⅲ	3①	富山大学		1		1						
	英語学特別演習Ⅳ	3②	富山大学		1		1						
	英語文学特別演習Ⅰ	4③	金沢大学		1	1	1						
	英語文学特別演習Ⅱ	4④	金沢大学		1	1	1						
	異文化理解特別演習Ⅰ	4①	富山大学		1		1					1	
	異文化理解特別演習Ⅱ	4②	富山大学		1		1					1	
	英語教育学特別演習Ⅰ	4③	富山大学		1	1							
	英語教育学特別演習Ⅱ	4④	金沢大学		1	1							
	英語教育学特別演習Ⅲ	4③	富山大学		1							1	
	英語教育学特別演習Ⅳ	4④	富山大学		1							1	
	英語科教育実践研究Ⅰ	3②	金沢大学		1		1						
	英語科教育実践研究Ⅱ	4①	金沢大学		1	1							
	英語科教育実践研究Ⅲ	3③	富山大学		1		1					1	
	英語科教育実践研究Ⅳ	3④	富山大学		1		1					1	
	小計(54科目)	—			0	38	16	3	2	2	0	0	4
	教育学・心理学に関する科目	教育心理学データ解析法A	2①	富山大学		1			1				
		教育心理学データ解析法B	2②	富山大学		1			1				
		教育心理学研究法	2③	富山大学		1			1				
		教育心理学実験法	2④	富山大学		1			1				
		教育臨床心理学A	2②	富山大学		1		1					
		教育臨床心理学B	2③	富山大学		1		1					
教授・学習心理学演習		3③	富山大学		1		1						
臨床心理実習		3通	富山大学		2		1	1					
教育心理学ゼミナール		3通	富山大学		2		1	2					
教育法規A		2・3・4	富山大学		1							1	
教育法規B		2・3・4	富山大学		1							1	
教育臨床学A		2・3・4	富山大学		1		1					1	
教育臨床学B		2・3・4	富山大学		1		1					1	
教育倫理学A													

## 1. 教養教育科目又は共通教育科目

富山大学:教養教育科目 22単位以上

- |          |  |
|----------|--|
| (1)人文科学系 | } 10単位以上<br>(ただし、人文科学系から2単位以上、社会科学系から2単位以上、自然科学系から2単位以上を含むこと。) |
| (2)社会科学系 |  |
| (3)自然科学系 |  |
| (4)総合科目系 | 2単位以上  |
| (5)外国語系  | 6単位以上  |
| (6)保健体育系 | 2単位  |
| (7)情報処理系 | 2単位  |

金沢大学:共通教育科目 28単位以上

- (1)導入科目 3単位
- (2)GS科目 15単位以上
- (3)GS言語科目 8単位
- (4)自由履修科目 2単位以上

## 2. 専門教育科目

〔専門科目区分:幼児教育, 国語教育, 社会科教育, 数学教育, 理科教育, 音楽教育, 美術教育, 保健体育, 家政教育, 英語教育〕

富山大学:114単位以上

- (1)共通科目 9単位以上
- (2)教育の基礎的理解に関する科目 12単位
- (3)道徳、総合的な学習の時間等に関する科目 12単位以上
- (4)教育実践に関する科目 9単位以上
- (5)小学校教科 12単位以上
- (6)小学校教科指導法 20単位
- (7)先進的教育科目(共通領域) 16単位
- (8)専門科目 24単位以上

金沢大学:116単位以上

- (1)学域GS科目 4単位
- (2)学域GS言語科目 2単位
- (3)共通科目 5単位
- (4)教育の基礎的理解に関する科目 12単位
- (5)道徳、総合的な学習の時間等に関する科目 12単位以上
- (6)教育実践に関する科目 9単位以上
- (7)小学校教科 12単位以上
- (8)小学校教科指導法 20単位
- (9)先進的教育科目(共通領域) 16単位
- (10)専門科目 24単位以上

## 〔専門科目区分:特別支援教育〕

富山大学:114単位以上

- (1)共通科目 9単位以上
- (2)教育の基礎的理解に関する科目 12単位
- (3)道徳、総合的な学習の時間等に関する科目 12単位以上
- (4)教育実践に関する科目 10単位以上
- (5)小学校教科 12単位以上
- (6)小学校教科指導法 20単位
- (7)先進的教育科目(共通領域) 16単位
- (8)専門科目 23単位以上

金沢大学:116単位以上

- (1)学域GS科目 4単位
- (2)学域GS言語科目 2単位
- (3)共通科目 5単位
- (4)教育の基礎的理解に関する科目 12単位
- (5)道徳、総合的な学習の時間等に関する科目 12単位以上
- (6)教育実践に関する科目 10単位以上
- (7)小学校教科 12単位以上
- (8)小学校教科指導法 20単位
- (9)先進的教育科目(共通領域) 16単位
- (10)専門科目 23単位以上

## 3. 相手大学の開講科目の単位取得

富山大学:上記1及び2のうち、金沢大学が開講する科目31単位以上

金沢大学:上記1及び2のうち、富山大学が開講する科目31単位以上

## 1. 教養教育科目又は共通教育科目

富山大学:教養教育科目 22単位以上

- |          |  |
|----------|--|
| (1)人文科学系 | } 10単位以上<br>(ただし、人文科学系から2単位以上、社会科学系から2単位以上、自然科学系から2単位以上を含むこと。) |
| (2)社会科学系 |  |
| (3)自然科学系 |  |
| (4)総合科目系 | 2単位以上  |
| (5)外国語系  | 6単位以上  |
| (6)保健体育系 | 2単位  |
| (7)情報処理系 | 2単位  |

金沢大学:共通教育科目 28単位以上

- (1)導入科目 3単位
- (2)GS科目 15単位以上
- (3)GS言語科目 8単位
- (4)自由履修科目 2単位以上

## 2. 専門教育科目

〔専門科目区分:幼児教育, 国語教育, 社会科教育, 数学教育, 理科教育, 音楽教育, 美術教育, 保健体育, 家政教育, 英語教育〕

富山大学:114単位以上

- (1)共通科目 9単位以上
- (2)教育の基礎的理解に関する科目 12単位
- (3)道徳、総合的な学習の時間等に関する科目 14単位以上
- (4)教育実践に関する科目 9単位以上
- (5)小学校教科 12単位以上
- (6)小学校教科指導法 20単位
- (7)先進的教育科目(共通領域) 14単位
- (8)専門科目 24単位以上

金沢大学:116単位以上

- (1)学域GS科目 4単位
- (2)学域GS言語科目 2単位
- (3)共通科目 5単位
- (4)教育の基礎的理解に関する科目 12単位
- (5)道徳、総合的な学習の時間等に関する科目 14単位以上
- (6)教育実践に関する科目 9単位以上
- (7)小学校教科 12単位以上
- (8)小学校教科指導法 20単位
- (9)先進的教育科目(共通領域) 14単位
- (10)専門科目 24単位以上

## 〔専門科目区分:特別支援教育〕

富山大学:114単位以上

- (1)共通科目 9単位以上
- (2)教育の基礎的理解に関する科目 12単位
- (3)道徳、総合的な学習の時間等に関する科目 14単位以上
- (4)教育実践に関する科目 10単位以上
- (5)小学校教科 12単位以上
- (6)小学校教科指導法 20単位
- (7)先進的教育科目(共通領域) 16単位
- (8)専門科目 23単位以上

金沢大学:116単位以上

- (1)学域GS科目 4単位
- (2)学域GS言語科目 2単位
- (3)共通科目 5単位
- (4)教育の基礎的理解に関する科目 12単位
- (5)道徳、総合的な学習の時間等に関する科目 14単位以上
- (6)教育実践に関する科目 10単位以上
- (7)小学校教科 12単位以上
- (8)小学校教科指導法 20単位
- (9)先進的教育科目(共通領域) 16単位
- (10)専門科目 23単位以上

## 3. 相手大学の開講科目の単位取得

富山大学:上記1及び2のうち、金沢大学が開講する科目31単位以上

金沢大学:上記1及び2のうち、富山大学が開講する科目31単位以上

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
- ・ 「認可時又は届出時」には、設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**赤字**として記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
- ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
- ・ 不要な年度(令和2年度開設であれば令和元年度)の表は適宜削除してください。
- (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

【令和4年度】

- ・教養教育科目の見直しのため、以下の科目の配当年次を変更。
  - 日本の歴史と社会、東洋の歴史と社会、外国文学、音楽、美術表現A、美術表現B、治療の文化史、異文化間コミュニケーション、異文化理解、社会と情報の数理、デザインと生物、医療心理学、概説医療心理学、認知科学、脳科学入門、生命学入門、免疫学入門、身近な医学、障害とアクセシビリティ、環境、ジェンダー、現代文化、人権と福祉、環日本海、科学と文化、アカデミック・デザイン、ビジネス思考、データサイエンスの世界、データサイエンスの実践、教養としての都市デザイン、平和学入門、東アジア共同体政治・経済・文化、富山から考える震災・復興学、環境と安全管理、万葉学、日本海学、富山大学学、つやま地域学、時事問題、災害救援ボランティア論、感性をばぐくむ、日本事情／芸術文化、日本事情／自然社会、学士力・人間力基礎、富山学、地域ライフプラン、産業観光学、富山のつくり、福地学、楽和とやま学、フランス語基礎Ⅰ、フランス語コミュニケーションⅠ、フランス語コミュニケーションⅡ、中国語基礎Ⅰ、発展多言語演習ドイツ語、発展多言語演習中国語、日本語コミュニケーションⅢ、日本語／専門研究、健康・スポーツ／講義
- ・教養教育科目の見直しのため、以下の科目の教員配置を変更。
  - こころの科学、日本の歴史と社会、音楽、美術、言語表現、科学技術への扉-A、生命の世界、医療と地域社会、技術と社会、現代文化、災害救援ボランティア論、日本語リテラシーⅠ、日本語リテラシーⅡ、日本語コミュニケーションⅠ、日本語コミュニケーションⅡ
- ・共通教育科目の見直しに伴い、「シェルスクリプト言語論」の名称を「シェルスクリプト言語論Ⅰ」に変更。また、「シェルスクリプト言語論Ⅰ」（旧名称「シェルスクリプト言語論」）の配当年次を「1③④」から「1①②」に変更。
  - ・共通教育科目の見直しに伴い、「Society5.0概論」の名称を「Society5.0概論Ⅰ」に変更。また、「Society5.0概論Ⅰ」（旧名称「Society5.0概論」）の配当年次を「1③④」から「1①」に変更。
  - ・共通教育科目の見直しに伴い、「シェルスクリプト言語論2」、「未来デザインプラクティス」、「ソサエティビジネス概論」、「能登・地域活性化演習Ⅰ」、「能登・地域活性化演習Ⅱ」、「地域のトップリーダーを繋ぐⅠ」、「地域のトップリーダーを繋ぐⅡ」、「ローカルキャリアデザイン」、「ローカルキャリアデザインⅡ」、「Society5.0概論B」を新規追加。
- ・担当教員の異動に伴い、「プレゼンテーション論」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授2」に変更。また、「教授2」から「教授1」に変更。「教授1」から「教授0」に変更。
  - ・学域GS科目の見直しに伴い、「大学・学問論」の配当年次を「1④」から「1③④」に変更。
  - ・学域GS科目の見直しに伴い、「国際学入門Ⅰ」、「日本文化Ⅰ」、「マクロ経済学Ⅰ」、「経営学概論」、「経済史」、「基礎統計学」、「経済学Ⅰ」、「日本経済論」、「経済事情（日本の財政金融と北陸経済）」、「金融大学の歴史と文化（自校教育入門）」、「泉鏡花と文芸アート（STEAM教育入門）」、「現代教育論Ⅰ」(「大学教員と学生参画」、「イノベーション人材論」、「教育の制度と経営」、「教育の制度と経営」、「教育の思想と歴史（日本の教育思想と学校安全）」、「道徳教育論（指導法）」、「子ども生活とキャリア教育」、「子どもの活用に向けた協働型教育入門」、「テキストとデータと機械学習」、「人文学のためのデータサイエンスA」、「人文学のためのデータサイエンスB」、「政治・行政の調査と分析A」、「政治・行政の調査と分析B」、「学校教育データサイエンス応用A」、「学校教育データサイエンス応用B」、「地域情報分析概論Ⅰ」を新規追加。
- ・担当教員の異動に伴い、「学域GS言語科目Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に変更。
  - ・担当教員の異動に伴い、「学域GS言語科目Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に変更。また、「教授2」から「教授0」に変更。
  - ・専門教育科目の教員配置の見直しのため「野外体験活動Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1准教授1」から「教授1准教授2」に変更。
  - ・専門教育科目の教員配置の見直しのため「基礎ゼミナールⅠ」は配当年次を「1①～③」から「1①・②」に変更。
  - ・専門教育科目の教員配置の見直しのため「基礎ゼミナールⅡ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に変更。
  - ・専門教育科目の教員配置の見直しのため「地域教材研究（富山学）」の専任教員等の配置を「教授1」から「講師1兼1」に変更。
  - ・専任教員担当教員の異動（昇任、退職）のため、「卒業研究」の専任教員数を変更。
  - ・専門教育科目の開講計画の見直しのため「子どもとふれあひ体験」の単位数を「2」から「6」に変更し、配当年次を「1①・②・③」から「1・2・3」に変更。
  - ・専門教育科目の教育課程充実のため「専門ゼミナールA」を追加。
  - ・専門教育科目の教育課程充実のため「専門ゼミナールB」を追加。
  - ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「教育の思想と歴史（西洋）」は配当年次を「1③」から「1④」に変更。
  - ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「教育の思想と歴史（日本）」は配当年次を「1④」から「1③」に変更。
  - ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「職教とこからの教育」は配当年次を「1③」から「1②」に変更。
  - ・専任教員退職（准教授）による教員配置の見直しのため「発達と教育（自己創出としての発達）」の専任教員等の配置を「准教授1」から「兼1」に変更。
  - ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「特別な支援を要する子どもとの理解」は配当年次を「1③」から「1②」に変更。
  - ・専門教育科目の教員配置の見直しのため「未来をつくる教育課程」の専任教員等の配置を「講師1」から「講師1兼1」に変更。
  - ・専門教育科目の教員配置の見直しのため「特別活動とカリキュラムマネジメント」の専任教員等の配置を「講師1」から「兼1」に変更。
  - ・教育職員免許法施行規則改正に伴う教職課程設定上の科目区分変更のため「遠隔教育実践論」の科目区分を「先進的教育科目（共通領域）」から「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」に変更。
  - ・教育職員免許法施行規則改正に伴う教職課程設定上の科目区分変更のため「遠隔教育実践演習」の科目区分を「先進的教育科目（共通領域）」から「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」に変更。
- ・設置申請時の記載誤りのため「学校インターンシップⅠ（小）」の専任教員等の配置を「教授1兼1」から「兼1」に変更。
  - ・専任教員退職（准教授）による教員配置の見直しのため「社会科基礎B（高学年の社会科と現代的教育課題）」の専任教員等の配置を「教授2准教授2」から「教授2准教授1兼1」に変更。
  - ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「生活科基礎A（講義）」は配当年次を「2③」から「2④」に変更。
  - ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「音楽科基礎A（講義）」は配当年次を「2④」から「2①」に変更。
  - ・専任教員就任（講師）による教員配置の見直しのため「初等音楽科教育法Ⅰ」の専任教員等の配置を「講師1兼1」から「講師2」に変更。
  - ・専任教員就任（講師）による教員配置の見直しのため「初等音楽科教育法Ⅱ」の専任教員等の配置を「講師1兼1」から「講師2」に変更。
  - ・専任教員退職（准教授）による教員配置の見直しのため「インクルーシブ教育基礎演習Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼1」に変更。
  - ・専任教員就任（講師）による教員配置の見直しのため「石川県の教育実践Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授3准教授2」から「教授3准教授2講師1」に変更。
  - ・専任教員退職（准教授）による教員配置の見直しのため「幼児と人間関係」の専任教員等の配置を「教授2准教授1」から「教授1講師1兼1」に変更。
  - ・専任教員退職（准教授）による教員配置の見直しのため「幼児と人間関係（社会的性発達と現代的課題）」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼1」に変更。
  - ・担当教員の異動に伴い、「園児工作基礎（実践）」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授0」に変更。
  - ・専門教育科目の科目名変更のため「保育内容（健康）」の科目名を「健康に関する現代的課題を含む」に変更。
  - ・専門教育科目の科目名変更のため「保育内容（人間関係）」の科目名を「保育内容の指導法（健康）（健康に関する現代的課題を含む）」に変更。
  - ・専任教員退職（准教授）による教員配置の見直しのため「保育内容の指導法（人間関係）」の専任教員等の配置を「教授1准教授1」から「教授1兼1」に変更。
  - ・専任教員退職（准教授）による教員配置の見直しのため「人間関係の指導法」の専任教員等の配置を「教授1准教授1」から「教授1兼1」に変更。
  - ・専門教育科目の科目名変更のため「保育内容（環境）」の科目名を「保育内容の指導法（環境）（環境に関する現代的課題を含む）」に変更。
  - ・専門教育科目の科目名変更のため「保育内容（言葉）」の科目名を「保育内容の指導法（言葉）（言葉に関する現代的課題を含む）」に変更。
  - ・専門科目の見直しに伴い、「保育内容（表現）」の科目名を「保育内容の指導法（表現）（表現に関する現代的課題を含む）」に変更。
  - ・専門教育科目の教員配置の見直しのため「保育内容の指導法（表現）」の科目名を「保育内容の指導法（表現）（表現に関する現代的課題を含む）」に変更。
  - ・専任教員退職（准教授）による教員配置の見直しのため「発達心理学Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼1」に変更。
  - ・専任教員退職（准教授）による教員配置の見直しのため「発達心理学Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼1」に変更。
  - ・専任教員退職（准教授）による教員配置の見直しのため「乳幼児心理学特講Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼1」に変更。
  - ・専任教員退職（准教授）による教員配置の見直しのため「乳幼児心理学特講Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼1」に変更。
  - ・専任教員退職（准教授）による教員配置の見直しのため「乳幼児心理学演習Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼1」に変更。
  - ・専任教員退職（准教授）による教員配置の見直しのため「乳幼児心理学演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼1」に変更。
  - ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「子育てネットワーク論Ⅰ」は配当年次を「2②」から「3②」に変更。
  - ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「子育てネットワーク論Ⅱ」は配当年次を「2③」から「3③」に変更。
  - ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「子育て支援」は配当年次を「2④」から「3④」に変更。
  - ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「障害児保育」は配当年次を「2④」から「3④」に変更。
  - ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「地域子育て支援法Ⅰ」は配当年次を「3②」から「4①」に変更。
  - ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「地域子育て支援法Ⅱ」は配当年次を「3②」から「4②」に変更。
  - ・専門教育科目の教員配置の見直しのため「特別支援教育基礎論Ⅰ（石川県の教育実践を含む）」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授1兼1」に変更。
  - ・専任教員退職（准教授）による教員配置の見直しのため「特別支援教育基礎論Ⅱ（富山県の教育実践を含む）」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼1」に変更。
  - ・専任教員退職（准教授）による教員配置の見直しのため「障害児者支援論」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼1」に変更。
  - ・専門教育科目の教員配置の見直しのため「知的障害者教育課程・指導論Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1准教授2」に変更。
  - ・専任教員退職（准教授）による教員配置の見直しのため「知的障害者教育課程・指導論Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1准教授1兼1」に変更。
  - ・専任教員退職（准教授）による教員配置の見直しのため「発達障害者支援論Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼1」に変更。
  - ・専任教員退職（准教授）による教員配置の見直しのため「発達障害者支援論Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼1」に変更。
  - ・専任教員退職（准教授）による教員配置の見直しのため「発達障害者支援論Ⅲ」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼1」に変更。
  - ・専任教員退職（准教授）による教員配置の見直しのため「発達障害者支援論Ⅳ」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼1」に変更。
  - ・専任教員退職（准教授）による教員配置の見直しのため「障害児の教育診断臨床Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1准教授1」から「教授1兼1」に変更。
  - ・専門教育科目の教育課程充実のため「視覚障害総論」を追加。
  - ・専任教員退職（准教授）による教員配置の見直しのため「障害児支援学演習Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1准教授2」から「教授1准教授1兼1」に変更。
  - ・専任教員退職（准教授）による教員配置の見直しのため「障害児支援学演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1准教授2」から「教授1准教授1兼1」に変更。
  - ・専任教員退職（准教授）による教員配置の見直しのため「障害児支援学演習Ⅲ」の専任教員等の配置を「教授1准教授2」から「教授1准教授1兼1」に変更。
  - ・専任教員退職（准教授）による教員配置の見直しのため「障害児支援学演習Ⅳ」の専任教員等の配置を「教授1准教授2」から「教授1准教授1兼1」に変更。
  - ・専任教員退職（准教授）による教員配置の見直しのため「特別支援教育演習」の専任教員等の配置を「教授4准教授4」から「教授4准教授3兼1」に変更。
  - ・専門科目の見直しに伴い、「特別支援教育演習」の配当年次を「3」から「3④」に変更。
  - ・専門科目の見直しに伴い、「病児・障害者不応の発達支援論Ⅰ」の単位数を「選択」から「自由」に変更。
  - ・専門科目の見直しに伴い、「病児・障害者不応の発達支援論Ⅱ」の単位数を「選択」から「自由」に変更。
  - ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「国語科教育演習Ⅰ」は配当年次を「3③」から「3①」に変更。
  - ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「国語科教育演習Ⅱ」は配当年次を「3④」から「3②」に変更。
  - ・専門科目の見直しに伴い、「歴史学野外実習」の配当年次を「2」から「2①②」に変更。
  - ・専任教員退職（准教授）による教員配置の見直しのため「人文地理学概論Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1准教授1」から「教授1兼1」に変更。
  - ・専任教員退職（准教授）による教員配置の見直しのため「人文地理学概論Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1准教授1」から「教授1兼1」に変更。
  - ・専任教員退職（准教授）による教員配置の見直しのため「地誌学Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1准教授1」から「教授1兼1」に変更。
  - ・専任教員退職（准教授）による教員配置の見直しのため「地誌学Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1准教授1」から「教授1兼1」に変更。
  - ・専任教員退職（准教授）による教員配置の見直しのため「地理学各論Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1准教授1」から「教授1兼1」に変更。
  - ・専任教員退職（准教授）による教員配置の見直しのため「地理学各論Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1准教授1」から「教授1兼1」に変更。
  - ・専任教員退職（准教授）による教員配置の見直しのため「地理学演習Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1准教授1」から「教授1兼1」に変更。
  - ・専任教員退職（准教授）による教員配置の見直しのため「地理学演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1准教授1」から「教授1兼1」に変更。
  - ・専任教員退職（准教授）による教員配置の見直しのため「地理学演習Ⅲ」の専任教員等の配置を「教授1准教授1」から「教授1兼1」に変更。
  - ・専任教員退職（准教授）による教員配置の見直しのため「地理学野外実習」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼1」に変更。
  - ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「法律学各論Ⅰ」は配当年次を「3②」から「2②」に変更。
  - ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「社会科・地歴科教育法Ⅰ（北陸の教育実践を含む）」は配当年次を「2①」から「2③」に変更。
  - ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「社会科・地歴科教育法Ⅱ（北陸の教育実践を含む）」は配当年次を「2②」から「2④」に変更。
  - ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「社会科・公民科教育法Ⅰ（北陸の教育実践を含む）」は配当年次を「2③」から「2①」に変更。
  - ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「社会科・公民科教育法Ⅱ（北陸の教育実践を含む）」は配当年次を「2④」から「2②」に変更。
  - ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「教科教育法Ⅵ」は配当年次を「4③」から「3③」に変更。
  - ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「教科教育法Ⅶ」は配当年次を「4④」から「3④」に変更。
  - ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「算数・教科教材開発研究」は配当年次を「4①」から「3③」に変更。
  - ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「アンサンブルⅡ（音楽）」は配当年次を「3③」から「3③」に変更。
  - ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「アンサンブルⅢ（音楽）」は配当年次を「3③」から「4③」に変更。
  - ・専任教員就任（講師）による教員配置の見直しのため「音楽科教育法Ⅰ（石川県の教育実践を含む）」の専任教員等の配置を「兼1」から「講師1」に変更。
  - ・専任教員就任（講師）による教員配置の見直しのため「音楽科教育法Ⅱ（石川県の教育実践を含む）」の専任教員等の配置を「兼1」から「講師1」に変更。
  - ・専任教員就任（講師）による教員配置の見直しのため「音楽科教育法Ⅲ」の専任教員等の配置を「兼1」から「講師1」に変更。
  - ・専任教員就任（講師）による教員配置の見直しのため「音楽科教育法Ⅳ」の専任教員等の配置を「兼1」から「講師1」に変更。
  - ・専任教員就任（講師）による教員配置の見直しのため「音楽科教育法Ⅴ」の専任教員等の配置を「兼1」から「講師1」に変更。
  - ・専任教員就任（講師）による教員配置の見直しのため「音楽科教育法Ⅵ」の専任教員等の配置を「兼1」から「講師1」に変更。
  - ・専任教員就任（講師）による教員配置の見直しのため「音楽科教育法Ⅶ」の専任教員等の配置を「兼1」から「講師1」に変更。
  - ・担当教員の異動に伴い、「美術実地研究」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」に変更。
  - ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「武道AⅡ（柔道）」は配当年次を「2④」から「2③」に変更。
  - ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「武道BⅠ（柔道）」は配当年次を「2③」から「3①」に変更。
  - ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「武道BⅡ（柔道）」は配当年次を「2④」から「3②」に変更。
  - ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「球技（ゴール型）AⅠ（サッカー）」は配当年次を「3①」から「2③」に変更。
  - ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「球技（ゴール型）AⅡ（サッカー）」は配当年次を「3②」から「2④」に変更。
  - ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「球技（ゴール型）BⅠ（バスケットボール）」は配当年次を「3③」から「2③」に変更。

- ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「球技（ゴール型）B II（バスケットボール）」は配当年次を「3②」から「2④」に変更。
- ・設置申請時の記載誤りのため「球技（ゴール型）B II（バスケットボール）」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼1」に変更。
- ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「球技（ネット型）A I（バレーボール）」は配当年次を「3①」から「2③」に変更。
- ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「球技（ネット型）A II（バレーボール）」は配当年次を「3②」から「2④」に変更。
- ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「球技（ネット型）B I（バレーボール）」は配当年次を「3①」から「2④」に変更。
- ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「球技（ネット型）B II（テニス）」は配当年次を「3②」から「2③」に変更。
- ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「スポーツ社会学Ⅰ」は配当年次を「2③」から「2①」に変更。
- ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「スポーツ社会学Ⅱ」は配当年次を「2④」から「2②」に変更。
- ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「脳科学実験」は配当年次を「3③」から「3②」に変更。
- ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「家庭教育演習Ⅲ」は配当年次を「4①」から「4③」に変更。
- ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「家庭教育演習Ⅳ」の配当年次を「4②」から「4④」に変更。
- ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「異文化理解特別演習Ⅰ」は配当年次を「3③」から「4①」に変更。
- ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「異文化理解特別演習Ⅱ」は配当年次を「3④」から「4②」に変更。
- ・設置申請時の記載誤りのため「教育学・心理学に関する科目」の専任教員等の小計を「教授2准教授8講師4兼1」から「教授2准教授5講師4兼1」に変更。
- ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「保育原理Ⅰ」は配当年次を「1③」から「2①」に変更。
- ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「保育原理Ⅱ」は配当年次を「1④」から「2②」に変更。
- ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「保育者論」は配当年次を「1④」から「2②」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「大学・社会生活論」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「地域概論」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に変更。
- ・専門科目の見直しに伴い、「保育学Ⅱ（実習含む）」の名称を「保育学Ⅱ（実習を含む）」に変更。
- ・教育職員免許法施行規則改正に伴う専門科目の見直しにより、卒業要件及び履修方法を変更。

- (注) ・ 2 (1) ー① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
  - ・ 不要な年度（令和2年度開設であれば令和元年度）の表は適宜削除してください。



## 2 授業科目の概要

### (2) 授業科目数

大学名	設置時の計画				変更状況				備考
	必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
金沢大学	47 科目	621 科目	68 科目	736 科目	47 科目 [ 0 ]	651 科目 [ 30 ]	70 科目 [ 2 ]	768 科目 [ 32 ]	
富山大学	47 科目	432 科目	84 科目	566 科目	47 科目 [ 0 ]	433 科目 [ 1 ]	86 科目 [ 2 ]	566 科目 [ 3 ]	

(注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

	番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
金沢大学	1						該当なし
	2						
	3						
富山大学	1						該当なし
	2						
	3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。

(4) 廃止科目

	番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
金沢大学	1	アントレプレナーシップⅠ	1	1③	一般	選択	共通教育科目の見直しのため。代替措置無。
	2	実践アントレプレナー学	1	1③	一般	選択	共通教育科目の見直しのため。代替措置無。
	3	異文化理解のためのビデオ会議ディスカッション	1	1③	一般	選択	共通教育科目の見直しのため。代替措置無。
	4	英国諸島の地史Ⅰ	1	1②	一般	選択	共通教育科目の見直しのため。代替措置無。
	5	英国諸島の地史Ⅱ	1	1③	一般	選択	共通教育科目の見直しのため。代替措置無。
	6	プログラミング演習Ⅰ	1	1③	一般	選択	共通教育科目の見直しのため。代替措置無。
	7	プログラミング演習Ⅱ	1	1④	一般	選択	共通教育科目の見直しのため。代替措置無。
富山大学	1						該当なし
	2						
	3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

富山大学：該当なし
金沢大学：共通教育科目は、毎年、教育内容や教育効果について検討しブラッシュアップを行っているため、廃止科目が生じることはやむを得ないと考える。また、適宜科目を追加しており、学生への影響は少ないと考えている。学生に対しては、毎年、授業開始前にWebや掲示等を通じて開講科目を周知しているため、問題ない。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

(金沢大学)

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{7}{736} = \boxed{0.95}\%$$

(富山大学)

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{566} = \boxed{0}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。  
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

(金沢大学)

区 分		内 容				備考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体			
	校舎敷地	730,408 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	730,408 m <sup>2</sup>				
	運動場用地	115,740 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	115,740 m <sup>2</sup>				
	小 計	846,148 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	846,148 m <sup>2</sup>				
	そ の 他	1,717,530 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	1,717,530 m <sup>2</sup>				
	合 計	2,563,678 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	2,563,678 m <sup>2</sup>				
(2) 校 舎	専 用	284,135 m <sup>2</sup> <del>283,999 m<sup>2</sup></del> (284,135 m <sup>2</sup> ) <del>(283,999 m<sup>2</sup>)</del>	0 m <sup>2</sup> ( 0 m <sup>2</sup> )	0 m <sup>2</sup> ( 0 m <sup>2</sup> )	284,135 m <sup>2</sup> <del>283,999 m<sup>2</sup></del> (284,135 m <sup>2</sup> ) <del>(283,999 m<sup>2</sup>)</del>	大学全体 建物増築のため(4)			
	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設				
(3) 教 室 等	162室	208室	1,180室	11室 (補助職員 0人)	8室 (補助職員 0人)	大学全体			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数					
	人間社会学域学校教育学類共同教員養成課程			49 室					
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕 種	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	専攻単位で特定不能のため、大学全体の数量 購入・廃棄等のため (4)	
	人間社会学域 学校教育学類 共同教員養成課 程	1,928,196 〔680,849〕	34,760〔12,152〕 <del>35,708〔13,079〕</del>	10,888〔9,388〕 <del>10,744〔9,292〕</del>	8,372 <del>8,336</del>	9,633 <del>8,986</del>	212		
		(1,928,196 〔680,849〕)	(34,760〔12,152〕) <del>(35,708〔13,079〕)</del>	(10,888〔9,388〕) <del>(10,744〔9,292〕)</del>	(8,372 <del>8,336</del> )	(9,633 <del>8,986</del> )	(212)		
	計	1,928,196 〔680,849〕	34,760〔12,152〕 <del>35,708〔13,079〕</del>	10,888〔9,388〕 <del>10,744〔9,292〕</del>	8,372 <del>8,336</del>	9,633 <del>8,986</del>	212		
		(1,928,196 〔680,849〕)	(34,760〔12,152〕) <del>(35,708〔13,079〕)</del>	(10,888〔9,388〕) <del>(10,744〔9,292〕)</del>	(8,372 <del>8,336</del> )	(9,633 <del>8,986</del> )	(212)		
(6) 図 書 館	面 積	閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数					
	19,794m <sup>2</sup>	2,194 <del>2,185</del>		1,633,859 <del>1,640,536</del>		八千五百 椅子破損および書架 上の積り等のため(4)			
(7) 体 育 館	面 積	体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要							
	6,295m <sup>2</sup>	可動屋根付プール (1,193 m <sup>2</sup> )		弓 道 場 ( 162 m <sup>2</sup> )		大学全体			
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	国費による
		教員1人当り研究費等	－千円	－千円	図書購入費	－千円	－千円	－千円	
	共同研究費等	－千円	－千円	設備購入費	－千円	－千円	－千円		
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		－千円	－千円	－千円	－千円	－千円	－千円		
学生納付金以外の維持方法の概要		－							

(富山大学)

区 分		内 容				備考			
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	用途変更のため(4)			
	校舎敷地	518,281 <del>518,141</del> m <sup>2</sup>	- m <sup>2</sup>	- m <sup>2</sup>	518,281 <del>518,141</del> m <sup>2</sup>				
	運動場用地	105,572 m <sup>2</sup>	- m <sup>2</sup>	- m <sup>2</sup>	105,572 m <sup>2</sup>				
	小 計	623,853 623,713 m <sup>2</sup>	- m <sup>2</sup>	- m <sup>2</sup>	623,853 623,713 m <sup>2</sup>				
	そ の 他	89,769 <del>89,909</del> m <sup>2</sup>	- m <sup>2</sup>	- m <sup>2</sup>	89,769 <del>89,909</del> m <sup>2</sup>				
	合 計	713,622 m <sup>2</sup>	- m <sup>2</sup>	- m <sup>2</sup>	713,622 m <sup>2</sup>				
(2) 校舎	専 用	228,408 <del>228,130</del> m <sup>2</sup>	- m <sup>2</sup>	- m <sup>2</sup>	228,408 <del>228,130</del> m <sup>2</sup>	用途変更のため(4)			
	( <del>228,408</del> 228,130 m <sup>2</sup> )	( m <sup>2</sup> )	( m <sup>2</sup> )	( m <sup>2</sup> )					
(3) 教室等	講義室	130 <del>131</del> 室	演習室 246 <del>238</del> 室	実験実習室 664 <del>653</del> 室	情報処理学習施設 21 室 (補助職員 14人)	語学学習施設 2 <del>3</del> 室 (補助職員 0人)	大学全体 用途変更のため(4)		
	(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称 教育学部 共同教員養成課程		室 数 41 <del>42</del> 室	令和4年3月 専任教員1名を退職のため(4)				
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕 種	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	学部単位での特定不能なため、大学全体の数  新規受入、図書の整理のため(4) 教育研究の充実のため(4)	
	教育学部	1,343,430 [421,874] 1,346,198 - [424,333]	38,464 [21,147] 23,029 [7,203]	15,458 [13,947] 15,147 [13,627]	18,559 18,448	36 37	0		
		(1,343,430 [421,874]) (1,346,198 - [424,333])	(38,464 [21,147]) 23,029 [7,203]	(15,458 [13,947]) (15,147 [13,627])	18,559 18,448	(36) (37)	(0)		
	計	1,343,430 [421,874] 1,346,198 - [424,333]	38,464 [21,147] 23,029 [7,203]	15,458 [13,947] 15,147 [13,627]	18,559 18,448	36 37	0		
(1,343,430 [421,874]) (1,346,198 - [424,333])		(38,464 [21,147]) 23,029 [7,203]	(15,458 [13,947]) (15,147 [13,627])	18,559 18,448	(36) (37)	(0)			
(6) 図書館	面 積	閲覧座席数		収 納 可 能 冊 数		新型コロナウイルス感染対策のため(4)			
	13,840 m <sup>2</sup>	1,414 <del>1,512</del>		1,056,750					
(7) 体育館	面 積	体育館以外のスポーツ施設の概要				大学全体			
	7,112 m <sup>2</sup>	弓道場・武道館 プール・テニスコート							
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	国費による
		教員1人当たり研究費等	— 千円	— 千円	図書購入費	— 千円	— 千円	— 千円	
	共同研究費等	— 千円	— 千円	設備購入費	— 千円	— 千円	— 千円		
	学生1人当たり納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
— 千円		— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円			
学生納付金以外の維持方法の概要		—							

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
  - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和4年5月1日現在の数値を記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(4)」を「備考」に赤字で記入してください。  
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
  - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。
  - ・ 構成大学ごとに記入してください。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	金沢大学						学生募集停止学科数	5	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数	0	備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学員定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和4年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度	年度	
<b>融合学域</b>											
先導学類	4	55		110	学士(学術)	1.06	1.03	-	令和3	石川県金沢市角間町	
観光デザイン学類	4	15		15	学士(学術)	1.20	1.20		令和4	同上	
<b>人間社会学域</b>											
人文学類	4	138	-	569	学士(文学)	1.02	1.02	-	平成20	石川県金沢市角間町	令和3年度入学定員変更(△4) 令和4年度入学定員変更(△3) 令和3年度入学定員変更(△10) 令和4年度入学定員変更(△10) 入学定員変更(△4)
法学類	4	150	3年次10	670	学士(法学)	1.01	1.01	-	平成20	同上	
経済学類	4	131	-	532	学士(経済学)	1.00	1.01	-	平成20	同上	
学校教育学類 共同教員養成課程	4	85	-	85	学士(教育学)	1.02	1.02	-	令和4	同上	
地域創造学類	4	88	-	356	学士(地域創造学)	1.03	1.01	-	平成20	同上	令和3年度入学定員変更(△2)
国際学類	4	81	-	334	学士(国際学)	1.02	1.02	-	平成20	同上	令和3年度入学定員変更(△2) 令和4年度入学定員変更(△2)
学校教育学類	4	-	-	-	学士(教育学)	-	-	-	平成20	同上	令和4年度学生募集停止
<b>理工学域</b>											
数物科学類	4	82	3年次5	338	学士(理学)	1.01	1.02	-	平成20	石川県金沢市角間町	令和3年度入学定員変更(△2)
物質化学類	4	79	3年次4	324	学士(理学・工学)	1.04	1.02	-	平成20	同上	令和3年度入学定員変更(△2)
機械工学類	4	97	3年次10	408	学士(工学)	1.02	1.04	令和3	平成30	同上	令和3年度入学定員変更(△3)
フロンティア工学類	4	107	3年次5	438	学士(工学)	1.02	1.03	令和3	平成30	同上	令和3年度入学定員変更(△3)
電子情報通信学類	4	78	3年次7	326	学士(工学)	1.02	1.03	令和3	平成30	同上	令和3年度入学定員変更(△2)
地球社会基盤学類	4	98	3年次7	406	学士(理学・工学)	1.02	1.04	令和3	平成30	同上	令和3年度入学定員変更(△2)
生命理工学類	4	58	3年次2	236	学士(理学・工学)	1.02	1.03	令和3	平成30	同上	令和3年度入学定員変更(△1)
機械工学類	4	-	-	-	学士(工学)	-	-	-	平成20	同上	平成30年度学生募集停止
電子情報学類	4	-	-	-	学士(工学)	-	-	-	平成20	同上	平成30年度学生募集停止
環境デザイン学類	4	-	-	-	学士(工学)	-	-	-	平成20	同上	平成30年度学生募集停止
<b>医薬保健学域</b>											
医学類	6	112	2年次5	697	学士(医学)	1.00	1.00	令和2	平成20	石川県金沢市宝町13-1	入学定員変更(12)※臨時定員増継続
薬学類	6	65	-	270	学士(薬学)	1.04	1.00	-	平成20	石川県金沢市角間町	令和3年度入学定員変更(30)

医薬科学類	4	18	-	36	学士 (生命医科学・創薬科学)	1.05	1.05	-	令和3	同上	
保健学類						1.01	1.01				
看護学専攻	4	79	3年次 10	338	学士 (看護学)	1.00	1.00	-	平成20	石川県金沢市小立野5-11-80	令和3年度入学定員変更(△1)
診療放射線技術専攻	4	40	3年次 5	170	学士 (保健学)	1.01	1.02	-	平成20	同上	
検査技術科学専攻	4	40	3年次 5	170	学士 (保健学)	1.01	1.00	-	平成20	同上	
理学療法学専攻	4	15	3年次 5	80	学士 (保健学)	1.09	1.06	-	平成20	同上	令和3年度入学定員変更(△5)
作業療法学専攻	4	15	3年次 5	80	学士 (保健学)	1.05	1.06	-	平成20	同上	令和3年度入学定員変更(△5)
創薬科学類	4	-	-	-	学士 (創薬科学)	-	-	-	平成20	同上	令和3年度学生募集停止
大学全体	-	1,726	95	7,383	-	-	-	-	-	-	

大学の名称	金沢大学大学院						学生募集停止学科数	9	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数	3	備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和4年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度	年度	
人間社会環境研究科											
人文学専攻	2	23	-	46	修士 (文学・学術)	0.82	0.82	-	平成24	石川県金沢市角間町	
経済学専攻	2	6	-	12	修士 (経済学・経営学・学術)	1.50	1.50	-	平成24	同上	
地域創造学専攻	2	14	-	28	修士 (地域創造学・学術)	1.28	1.21	-	平成24	同上	
国際学専攻	2	10	-	20	修士 (国際学・学術)	0.55	0.40	-	平成24	同上	
人間社会環境学専攻	3	12	-	36	博士 (社会環境学・文学・法学・政治学・経済学・学術)	1.08	0.91	-	平成18	同上	
法学・政治学専攻	2	-	-	-	修士 (法学・政治学)	-	-	-	平成24	同上	令和2年度学生募集停止
自然科学研究科											
数物科学専攻	2	56	-	112	修士 (理学・学術)	1.04	0.88	-	平成24	石川県金沢市角間町	
物質化学専攻	2	57	-	114	修士 (理学・工学・学術)	1.04	0.90	-	平成24	同上	
機械科学専攻	2	72	-	72	修士 (工学・学術)	0.90	0.90	-	令和4	同上	
フロンティア工学専攻	2	83	-	83	修士 (工学・学術)	1.08	1.08	-	令和4	同上	
電子情報通信学専攻	2	63	-	63	修士 (工学・学術)	1.03	1.03	-	令和4	同上	
地球社会基盤学専攻	2	69	-	69	修士 (理学・工学・学術)	0.81	0.81	-	令和4	同上	
生命理工学専攻	2	41	-	41	修士 (理学・工学・学術)	0.92	0.92	-	令和4	同上	
数物科学専攻	3	15	-	45	博士 (理学・学術)	0.57	0.26	-	平成16	同上	
物質化学専攻	3	14	-	42	博士 (理学・工学・学術)	0.44	0.70	-	平成26	同上	

機械科学専攻	3	25	-	75	博士 (工学・学術)	0.44	0.40	-	平成26	同上	
電子情報科学専攻	3	18	-	54	博士 (工学・学術)	0.42	0.16	-	平成16	同上	
環境デザイン学専攻	3	10	-	30	博士 (工学・学術)	0.83	0.20	-	平成26	同上	
自然システム学専攻	3	21	-	63	博士 (理学・工学・学術)	0.44	0.42	-	平成26	同上	
機械科学専攻	2	-	-	-	修士 (工学・学術)	-	-	-	平成24	同上	令和4年度学生募集停止
電子情報科学専攻	2	-	-	-	修士 (工学・学術)	-	-	-	平成24	同上	令和4年度学生募集停止
環境デザイン学専攻	2	-	-	-	修士 (工学・学術)	-	-	-	平成24	同上	令和4年度学生募集停止
自然システム学専攻	2	-	-	-	修士 (理学・工学・学術)	-	-	-	平成24	同上	令和4年度学生募集停止
医薬保健学総合研究科											
医科学専攻	2	15	-	30	修士 (医科学)	0.93	0.73	-	平成24	石川県金沢市宝町13-1	
医学専攻	4	64	-	256	博士 (医学)	1.02	0.92	-	平成28	同上	
薬学専攻	4	4	-	16	博士 (薬学・学術)	0.81	1.25	-	平成24	石川県金沢市角間町	
創薬科学専攻	2	38	-	76	修士 (創薬科学)	0.99	1.15	-	平成24	同上	
創薬科学専攻	3	11	-	33	博士 (創薬科学・学術)	1.06	1.09	-	平成24	同上	
保健学専攻	2	70	-	140	修士 (保健学)	0.75	0.80	-	平成24	石川県金沢市小立野5-11-80	
保健学専攻	3	25	-	75	博士 (保健学)	0.81	0.60	-	平成24	同上	
脳医科学専攻	4	-	-	-	博士 (医学・学術)	-	-	-	平成24	同上	平成28年度学生募集停止
がん医科学専攻	4	-	-	-	博士 (医学・学術)	-	-	-	平成24	同上	平成28年度学生募集停止
循環医科学専攻	4	-	-	-	博士 (医学・学術)	-	-	-	平成24	同上	平成28年度学生募集停止
環境医科学専攻	4	-	-	-	博士 (医学・学術)	-	-	-	平成24	同上	平成28年度学生募集停止
先進予防医学研究科											
先進予防医学共同専攻	4	12	-	48	博士 (医学)	0.95	0.58	-	平成28	石川県金沢市宝町13-1	
新学術創成研究科											
融合科学共同専攻	2	14	-	28	修士 (融合科学)	1.03	0.85	-	平成30	石川県金沢市角間町	
融合科学共同専攻	3	14	-	28	博士 (融合科学・理学・工学)	0.18	0.28	-	令和2	同上	
ナノ生命科学専攻	2	6	-	18	修士 (ナノ科学)	1.66	1.16	-	令和2	同上	
ナノ生命科学専攻	3	6	-	18	博士 (ナノ科学)	1.44	1.16	-	令和2	同上	
法学研究科											
法学・政治学専攻	2	8	-	16	修士 (法学・政治学)	0.45	0.25	-	令和2	石川県金沢市角間町	令和2年度名称変更
法務専攻	3	15	-	45	法務博士 (専門職)	0.73	0.93	-	平成16	同上	



教職実践研究科											
教職実践高度化専攻	2	15	-	30	教職修士 (専門職)	0.96	0.93	-	平成28	石川県金沢市角 間町	
大学院全体	-	926	-	2,143	-	-	-	-	-	-	

大学の名称	富山大学						学生募集停止学科数	9	平均入学定員 超過率1.3倍以上の学科等数	0	備考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和4年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所在地	
	年	人	年次 人	人		倍	倍	年度	年度	年度	
人文学部						1.02	1.00				
人文学科	4	188	3年次7	712	学士 (文学)	1.02	1.00	-	昭和52	富山県富山市五福3190番地	定員変更 (18)
教育学部						1.08	1.08				
共同教員養成課程	4	85	-	85	学士 (教育学)	1.08	1.08	令和4	令和4	富山県富山市五福3190番地	
人間発達科学部											
発達教育学科	4	-	-	240	学士 (教育学)	-	-	-	平成17	富山県富山市五福3190番地	令和4年学生募集停止
人間環境システム学科	4	-	-	270	学士 (教育学)	-	-	-	平成17	同上	令和4年学生募集停止
経済学部						1.01	1.01				
(昼間主コース)	4	328	3年次10	1,270	-	1.01	1.00	-			
経済学科	4	135	3年次4	503	学士 (経済学)	1.03	1.00	-	平成30	富山県富山市五福3190番地	定員変更 (15)
経営学科	4	108	3年次4	416	学士 (経営学)	1.01	1.00	-	平成30	同上	定員変更 (8)
経営法学科	4	85	3年次2	351	学士 (法学)	1.01	1.01	-	平成30	同上	定員変更 (7)
(夜間主コース)	4	30	-	120	-	1.05	1.10	-			
経済学科	4	10	-	40	学士 (経済学)	1.10	1.20	-	平成30	富山県富山市五福3190番地	
経営学科	4	10	-	40	学士 (経営学)	1.02	1.00	-	平成30	同上	
経営法学科	4	10	-	40	学士 (法学)	1.02	1.10	-	平成30	同上	
理学部						1.03	1.02				
数学科	4	45	-	195	学士 (理学)	1.03	1.06	-	昭和52	富山県富山市五福3190番地	定員変更 (△5)
物理学科	4	40	3年次1	162	学士 (理学)	1.04	1.00	-	昭和52	同上	
化学科	4	35	3年次1	142	学士 (理学)	1.05	1.02	-	昭和52	同上	
生物学科	4	38	3年次1	145	学士 (理学)	1.03	1.00	-	昭和52	同上	定員変更 (3)
地球科学科	4	-	-	-	学士 (理学)	-	-	-	昭和52	同上	平成30年学生募集停止
自然環境科学科	4	35	3年次1	127	学士 (理学)	1.02	1.00	-	平成5	同上	定員変更 (5)
医学部						-	-				
医学科	6	105	2年次5	655	学士 (医学)	1.00	1.00	令和4	昭和50	富山県富山市杉谷2630番地	
看護学科	4	80	3年次10	340	学士 (看護学)	1.00	1.00	-	平成5	同上	

薬学部												
薬学科	6	70	-	345	学士 (薬学)	1.04	1.00	-	平成18	富山県富山市杉谷2630番地	定員変更 (15)	
創薬科学科	4	35	-	185	学士 (薬科学)	1.08	1.14	-	平成18	同上	定員変更 (△15)	
工学部						1.02	1.03					
工学科	4	380	3年次17	1,509	学士 (工学)	1.02	1.03	-	平成30	富山県富山市五福3190番地		
電気電子システム工学科	4	-	3年次20 (各学科共通)	-	学士 (工学)	-	-	-	平成9	同上	平成30年学生募集停止	
知能情報工学科	4	-		-	学士 (工学)	-	-	-	平成9	同上	平成30年学生募集停止	
機械知能システム工学科	4	-		-	学士 (工学)	-	-	-	平成9	同上	平成30年学生募集停止	
生命工学科	4	-		-	学士 (工学)	-	-	-	平成20	同上	平成30年学生募集停止	
環境応用化学科	4	-		-	学士 (工学)	-	-	-	平成20	同上	平成30年学生募集停止	
材料機能工学科	4	-		-	学士 (工学)	-	-	-	平成20	同上	平成30年学生募集停止	
芸術文化学部							1.04	1.03				
芸術文化学科	4	110	-	440	学士 (芸術文化学)	1.04	1.03	-	平成17	富山県高岡市二上町180番地		
都市デザイン学部						1.04	1.03					
地球システム科学科	4	40	-	160	学士 (理学)	1.02	1.05	-	平成30	富山県富山市五福3190番地		
都市・交通デザイン学科	4	54	3年次1	176	学士 (工学)	1.04	1.05	-	平成30	同上	定員変更 (14)	
材料デザイン工学科	4	65	3年次2	249	学士 (工学)	1.05	1.00	-	平成30	同上	定員変更 (5)	
大学全体	-	1,770	127	7,527	-	-	-	-	-	-		

大学の名称	富山大学大学院					学生募集停止学科数	21	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数	4	備考	
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和4年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度	年度	
人文社会芸術総合研究科											
人文社会芸術総合専攻(修士課程) (うち、人文社会芸術総合専攻から持続可能社会創成学環の内数とする入学定員及び収容定員)	2	46 (8)	-	46 (8)	修士 (心理学) (文学) (芸術文化学) (経済学) (経営学)	0.86	0.86	-	令和4	富山県富山市五福3190番地 富山県高岡市二上町180番地	
人文科学研究科											
人文科学専攻(修士課程)	2	8	-	8	修士 (文学)	-	-	-	平成23	富山県富山市五福3190番地	令和4年学生募集停止
人間発達科学研究科											
発達教育専攻(修士課程)	2	6	-	6	修士 (教育学)	-	-	-	平成23	富山県富山市五福3190番地	令和4年学生募集停止
発達環境専攻(修士課程)	2	6	-	6	修士 (教育学)	-	-	-	平成23	同上	令和4年学生募集停止

経済学研究科											
地域・経済政策専攻 (修士課程)	2	6	-	6	修士 (経済学)	-	-	-	平成3	富山県富山市五福3190番地	令和4年学生募集停止
企業経営専攻 (修士課程)	2	12	-	12	修士 (経営学)	-	-	-	平成3	同上	令和4年学生募集停止
芸術文化学研究科											
芸術文化学専攻 (修士課程)	2	8	-	8	修士 (芸術文化学)	-	-	-	平成23	富山県高岡市二上町180番地	令和4年学生募集停止
生命融合科学教育部											
認知・情動脳科学専攻 (博士課程)	4	9	-	36	博士 (医学)	0.57	0.44	-	平成18	富山県富山市杉谷2630番地	
生体情報システム科学専攻 (博士課程)	3	4	-	12	博士 (薬科学) (理学) (工学)	0.37	0.00	-	平成18	富山県富山市五福3190番地	
先端ナノ・バイオ科学専攻 (博士課程)	3	4	-	12	博士 (薬科学) (理学) (工学)	0.25	0.25	-	平成18	富山県富山市五福3190番地	
総合医薬学研究科											
総合医薬学専攻 (修士課程)	2	66	-	66	修士 (医科学) (看護学) (薬科学)	0.70	0.70	-	令和4	富山県富山市杉谷2630番地	
(うち、総合医薬学専攻から 医薬理工学環の内数とする 入学定員及び収容定員)		(8)		(8)							
医学薬学教育部											
医科学専攻 (修士課程)	2	15	-	15	修士 (医科学)	-	-	-	平成18	富山県富山市杉谷2630番地	令和4年学生募集停止
看護学専攻 (博士前期課程)	2	16	-	16	修士 (看護学)	-	-	-	平成27	富山県富山市杉谷2630番地	令和4年学生募集停止
薬科学専攻 (博士前期課程)	2	35	-	35	修士 (薬科学)	-	-	-	平成22	同上	令和4年学生募集停止
看護学専攻 (博士後期課程)	3	3	-	9	修士 (看護学)	0.66	0.66	-	平成27	富山県富山市杉谷2630番地	
薬科学専攻 (博士後期課程)	3	8	-	24	修士 (薬科学)	1.12	1.00	-	平成24	同上	
生命・臨床医学専攻 (博士課程)	4	18	-	72	博士 (医学)	0.95	0.77	-	平成18	富山県富山市杉谷2630番地	
東西統合医学専攻 (博士課程)	4	7	-	28	博士 (医学)	0.28	0.00	-	平成18	同上	
薬学専攻 (博士課程)	4	4	-	16	博士 (薬学)	0.25	0.25	-	平成24	同上	
理工学研究科											
理工学専攻 (修士課程)	2	288	-	288	修士 (理学) (工学) (理工学) (数理情報学)	1.20	1.20	-	令和4	富山県富山市五福3190番地	
(うち、理工学専攻から 持続可能社会創成学環の内数 とする入学定員数及び収容 定員数)		(10)		(10)							
(うち、理工学専攻から 医薬理工学環の内数とする 入学定員及び収容定員数)		(29)		(29)							

理工学教育部												
数学専攻 (修士課程)	2	8	-	8	修士 (理学)	-	-	-	平成18	富山県富山市五福3190番地	令和4年学生募集停止	
物理学専攻 (修士課程)	2	12	-	12	修士 (理学)	-	-	-	平成18	同上	令和4年学生募集停止	
化学専攻 (修士課程)	2	12	-	12	修士 (理学)	-	-	-	平成18	同上	令和4年学生募集停止	
生物学専攻 (修士課程)	2	12	-	12	修士 (理学)	-	-	-	平成18	同上	令和4年学生募集停止	
地球科学専攻 (修士課程)	2	10	-	10	修士 (理学)	-	-	-	平成18	同上	令和4年学生募集停止	
生物環境科学専攻 (修士課程)	2	10	-	10	修士 (理学)	-	-	-	平成18	同上	令和4年学生募集停止	
電気電子システム工 学専攻(修士課程)	2	33	-	33	修士 (工学)	-	-	-	平成18	同上	令和4年学生募集停止	
知能情報工学専攻 (修士課程)	2	27	-	27	修士 (工学)	-	-	-	平成18	同上	令和4年学生募集停止	
機械知能システム工 学専攻(修士課程)	2	33	-	33	修士 (工学)	-	-	-	平成18	同上	令和4年学生募集停止	
生命工学専攻 (修士課程)	2	18	-	18	修士 (工学)	-	-	-	平成24	同上	令和4年学生募集停止	
環境応用化学専攻 (修士課程)	2	22	-	22	修士 (工学)	-	-	-	平成24	同上	令和4年学生募集停止	
材料機能工学専攻 (修士課程)	2	20	-	20	修士 (工学)	-	-	-	平成24	同上	令和4年学生募集停止	
数理・ヒューマンシ ステム科学専攻(博 士課程)	3	5	-	15	博士 (理学) (工学)	1.86	2.00	-	平成18	同上		
ナノ新機能物質科学 専攻(博士課程)	3	4	-	12	博士 (理学) (工学)	1.75	1.25	-	平成18	同上		
新エネルギー科学専 攻(博士課程)	3	3	-	9	博士 (理学) (工学)	0.44	0.33	-	平成18	同上		
地球生命環境科学専 攻(博士課程)	3	4	-	12	博士 (理学) (工学)	0.83	0.75	-	平成18	同上		
持続可能社会創成学環 (修士課程)	2	18	-	18	修士 (学術) (サステイ ナビリティ 学)	1.44	1.44	-	令和4	富山県富山市五福3190番地		
医薬理工学環 (修士課程)	2	37	-	37	修士 (薬科学) (神経科 学) (医工学)	1.35	1.35	-	令和4	富山県富山市五福3190番 地 富山県富山市杉谷2630番 地		
教職実践開発研究科												
教職実践開発専攻 (専門職学位課程)	2	14	-	28	教職修士 (専門職)	1.07	1.00	-	平成28	富山県富山市五福3190番地		
大学院全体	-	487	-	1,014	-	-	-	-	-			

(注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。

(専攻科及び別科を除く)。

・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。

※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。

・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。

・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和4年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。

・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

・構成大学ごとに記入してください。

## 5 教員組織の状況

### (1) ① 担当教員表

<金沢大学>

【認可時又は届出時】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	安藤 常光 <令和4年4月> 学士(音楽)
		卒業研究 音楽科基礎B(実践) 歌唱法Ⅰ 歌唱法Ⅱ 歌唱法Ⅲ 歌唱法Ⅳ アンサンブルⅠ(声楽) アンサンブルⅡ(声楽) アンサンブルⅢ(声楽) 歌唱法演習Ⅰ 歌唱法演習Ⅱ 歌唱法演習Ⅲ 歌唱法演習Ⅳ
専	教授	岩田 英樹 <令和4年4月> 修士(体育学)
		卒業研究 体育科基礎A※ 初等体育科教育法Ⅰ※ 初等体育科教育法Ⅱ※ 学校保健Ⅰ(教科横断で取り組む学校保健) 学校保健Ⅱ(教科横断で取り組む学校保健) 保健体育科教育法Ⅰ(石川県の教育実践を含む) 保健体育科教育法Ⅱ(石川県の教育実践を含む) 学校保健演習A 学校保健演習B 学校保健演習C 学校保健演習D
専	教授	大村 雅章 <令和4年4月> 芸術学修士
		卒業研究 図画工作科基礎B(実践)※ 絵画基礎Ⅰ(映像メディア表現・現代美術表現を含む) 絵画Ⅰ 絵画Ⅱ 絵画Ⅲ 絵画Ⅳ 美術実地研究 美術科教育法Ⅴ※ 美術科教育法Ⅵ※ 美術科教育法Ⅶ※

【令和4年度】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	安藤 常光 <令和4年4月> 学士(音楽)
		卒業研究 音楽科基礎B(実践) 歌唱法Ⅰ 歌唱法Ⅱ 歌唱法Ⅲ 歌唱法Ⅳ アンサンブルⅠ(声楽) アンサンブルⅡ(声楽) アンサンブルⅢ(声楽) 歌唱法演習Ⅰ 歌唱法演習Ⅱ 歌唱法演習Ⅲ 歌唱法演習Ⅳ
専	教授	岩田 英樹 <令和4年4月> 修士(体育学)
		卒業研究 体育科基礎A※ 初等体育科教育法Ⅰ※ 初等体育科教育法Ⅱ※ 学校保健Ⅰ(教科横断で取り組む学校保健) 学校保健Ⅱ(教科横断で取り組む学校保健) 保健体育科教育法Ⅰ(石川県の教育実践を含む) 保健体育科教育法Ⅱ(石川県の教育実践を含む) 学校保健演習A 学校保健演習B 学校保健演習C 学校保健演習D
専	教授	大村 雅章 <令和4年4月> 芸術学修士
		卒業研究 図画工作科基礎B(実践)※ 絵画基礎Ⅰ(映像メディア表現・現代美術表現を含む) 絵画Ⅰ 絵画Ⅱ 絵画Ⅲ 絵画Ⅳ 美術実地研究 美術科教育法Ⅴ※ 美術科教育法Ⅵ※ 美術科教育法Ⅶ※

	美術科教育法Ⅷ※ 絵画制作研究Ⅰ 絵画制作研究Ⅱ 絵画制作研究Ⅲ 絵画制作研究Ⅳ
--	--

	美術科教育法Ⅷ※ 絵画制作研究Ⅰ 絵画制作研究Ⅱ 絵画制作研究Ⅲ 絵画制作研究Ⅳ
--	--

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	小野 隆太 〈令和4年4月〉 芸術学修士
		卒業研究 音楽科基礎B(実践) ピアノ奏法Ⅰ ピアノ奏法Ⅱ ピアノ奏法Ⅲ ピアノ奏法Ⅳ ピアノ奏法演習Ⅰ ピアノ奏法演習Ⅱ ピアノ奏法演習Ⅲ ピアノ奏法演習Ⅳ
専	教授	折川 司 〈令和4年4月〉 修士(学校教育学)
		卒業研究 国語科基礎B(書写を含む)(地域の文学を含む)※ 初等国語科教育法Ⅰ 初等国語科教育法Ⅱ 石川県の教育実践Ⅰ※ 書写書道基礎Ⅰ 書写書道基礎Ⅱ 国語科教育法Ⅰ(石川県の教育実践を含む) 国語科教育法Ⅱ(石川県の教育実践を含む) 国語科教育法Ⅴ 国語科教育法Ⅵ 国語科教育法Ⅶ 国語科教育法Ⅷ 国語科教育演習Ⅰ 国語科教育演習Ⅱ 国語科教育演習Ⅲ 国語科教育演習Ⅳ 国語科実践研究Ⅰ※ 国語科実践研究Ⅱ※ 国語科実践研究Ⅲ※ 国語科実践研究Ⅳ※
専	教授	川幡 佳一 〈令和4年4月〉 理学博士
		アカデミックスキル※ 卒業研究 理科基礎B(実践)※ 理科内容C(生物多様性概論と現代理科教育) 理科内容C(一般生物学) 理科内容演習CⅠ(生物学) 理科内容演習CⅡ(生物学) 理科実験CⅠ(生物学) 理科実験CⅡ(生物学) 理科教育実践研究Ⅰ※ 理科教育実践研究Ⅱ※ 理科教育実践研究Ⅲ※ 理科教育実践研究Ⅳ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	小野 隆太 〈令和4年4月〉 芸術学修士
		卒業研究 音楽科基礎B(実践) ピアノ奏法Ⅰ ピアノ奏法Ⅱ ピアノ奏法Ⅲ ピアノ奏法Ⅳ ピアノ奏法演習Ⅰ ピアノ奏法演習Ⅱ ピアノ奏法演習Ⅲ ピアノ奏法演習Ⅳ
専	教授	折川 司 〈令和4年4月〉 修士(学校教育学)
		卒業研究 国語科基礎B(書写を含む)(地域の文学を含む)※ 初等国語科教育法Ⅰ 初等国語科教育法Ⅱ 石川県の教育実践Ⅰ※ 書写書道基礎Ⅰ 書写書道基礎Ⅱ 国語科教育法Ⅰ(石川県の教育実践を含む) 国語科教育法Ⅱ(石川県の教育実践を含む) 国語科教育法Ⅴ 国語科教育法Ⅵ 国語科教育法Ⅶ 国語科教育法Ⅷ 国語科教育演習Ⅰ 国語科教育演習Ⅱ 国語科教育演習Ⅲ 国語科教育演習Ⅳ 国語科実践研究Ⅰ※ 国語科実践研究Ⅱ※ 国語科実践研究Ⅲ※ 国語科実践研究Ⅳ※
専	教授	川幡 佳一 〈令和4年4月〉 理学博士
		アカデミックスキル※ 卒業研究 理科基礎B(実践)※ 理科内容C(生物多様性概論と現代理科教育) 理科内容C(一般生物学) 理科内容演習CⅠ(生物学) 理科内容演習CⅡ(生物学) 理科実験CⅠ(生物学) 理科実験CⅡ(生物学) 理科教育実践研究Ⅰ※ 理科教育実践研究Ⅱ※ 理科教育実践研究Ⅲ※ 理科教育実践研究Ⅳ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	黒田 智 〈令和4年4月〉 博士(文学)
		アカデミックスキル※ 卒業研究 社会科基礎B(高学年の社会科と現代の教育課題)※ 日本史学概論I 日本史学概論II 日本史学各論(古代・中世)I 日本史学各論(古代・中世)II 日本史学演習I 日本史学演習II 日本史学演習III 日本史学演習IV 歴史学野外実習
専	教授	小林 宏明 〈令和4年4月〉 博士(心身障害学)
		卒業研究 特別支援教育概論 保育内容(言葉)(言葉に関する現代的課題を含む) 発声発語支援法I 発声発語支援法II 障害児教育基礎論I※ 障害児教育基礎論II※ ことばの障害とコミュニケーションI ことばの障害とコミュニケーションII 言語障害指導法 障害児教育基礎演習I 障害児教育基礎演習II 特別支援教育学演習
専	教授	酒寄 淳史 〈令和4年4月〉 理学博士
		卒業研究 理科基礎B(実践)※ 理科内容D(地球物質科学概論と現代理科教育) 理科内容D(一般地学) 理科内容演習DI(地学) 理科内容演習DII(地学) 理科実験DI(地学) 理科実験DII(地学) 理科教育実践研究I※ 理科教育実践研究II※ 理科教育実践研究III※ 理科教育実践研究IV※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	黒田 智 〈令和4年4月〉 博士(文学)
		アカデミックスキル※ 卒業研究 社会科基礎B(高学年の社会科と現代の教育課題)※ 日本史学概論I 日本史学概論II 日本史学各論(古代・中世)I 日本史学各論(古代・中世)II 日本史学演習I 日本史学演習II 日本史学演習III 日本史学演習IV 歴史学野外実習
専	教授	小林 宏明 〈令和4年4月〉 博士(心身障害学)
		卒業研究 特別支援教育概論 保育内容の指導法(言葉)(言葉に関する現代的課題を含む) <b>保育内容の指導法(環境)(環境に関する現代的課題を含む)</b> 発声発語支援法I 発声発語支援法II 障害児教育基礎論I※ 障害児教育基礎論II※ ことばの障害とコミュニケーションI ことばの障害とコミュニケーションII 言語障害指導法 障害児教育基礎演習I 障害児教育基礎演習II 特別支援教育学演習
専	教授	酒寄 淳史 〈令和4年4月〉 理学博士
		卒業研究 理科基礎B(実践)※ 理科内容D(地球物質科学概論と現代理科教育) 理科内容D(一般地学) 理科内容演習DI(地学) 理科内容演習DII(地学) 理科実験DI(地学) 理科実験DII(地学) 理科教育実践研究I※ 理科教育実践研究II※ 理科教育実践研究III※ 理科教育実践研究IV※



専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	滝口 圭子 〈令和4年4月〉 博士(心理学)
		卒業研究 石川県の教育実践Ⅰ※ 幼児と言葉 環境の指導法(現代的課題を踏まえた石川などの地域の保育実践と最新指導事例を含む) 幼児理解の理論と方法 幼児理解と相談支援 保育学概論Ⅰ(現代の保育学の諸問題を含む) 保育学概論Ⅱ(家庭看護含む) 保育学Ⅰ 保育学Ⅱ(実習を含む) 保育学演習Ⅰ 保育学演習Ⅱ 保育学演習Ⅲ 保育学演習Ⅳ
専	教授	滝沢 雄一 〈令和4年4月〉 修士(教育学)
		卒業研究 英語科基礎A(理論)※ 英語科基礎B(実践)※ 初等英語科教育法Ⅰ 初等英語科教育法Ⅱ 石川県の教育実践Ⅱ※ 英語科教育法Ⅲ(石川県の教育実践を含む) 英語科教育法Ⅳ(石川県の教育実践を含む) 英語科教育法Ⅴ 英語科教育法Ⅵ 英語科教育法ⅦⅠ 英語科教育法ⅦⅡ 英語科教育法ⅦⅢ 英語科教育法ⅦⅣ 英語教育学特別演習Ⅰ 英語教育学特別演習Ⅱ
専	教授	武居 渡 〈令和4年4月〉 博士(心身障害学)
		卒業研究 聴覚障害の心理・生理・病理Ⅰ(教育・医療・福祉の機関連携を含む) 聴覚障害の心理・生理・病理Ⅱ(教育・医療・福祉の機関連携を含む) 聴覚障害教育課程論Ⅰ 聴覚障害教育課程論Ⅱ 聴覚障害指導法Ⅰ 聴覚障害指導法Ⅱ 手話序論Ⅰ 手話序論Ⅱ 障害児教育基礎論Ⅰ※ 障害児教育基礎論Ⅱ※ 障害児教育基礎演習Ⅰ 障害児教育基礎演習Ⅱ 特別支援教育学演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	滝口 圭子 〈令和4年4月〉 博士(心理学)
		卒業研究 石川県の教育実践Ⅰ※ 幼児と言葉 環境の指導法(現代的課題を踏まえた石川などの地域の保育実践と最新指導事例を含む) 幼児理解の理論と方法 幼児理解と相談支援 保育学概論Ⅰ(現代の保育学の諸問題を含む) 保育学概論Ⅱ(家庭看護含む) 保育学Ⅰ 保育学Ⅱ(実習を含む) 保育学演習Ⅰ 保育学演習Ⅱ 保育学演習Ⅲ 保育学演習Ⅳ
専	教授	滝沢 雄一 〈令和4年4月〉 修士(教育学)
		卒業研究 英語科基礎A(理論)※ 英語科基礎B(実践)※ 初等英語科教育法Ⅰ 初等英語科教育法Ⅱ 石川県の教育実践Ⅱ※ 英語科教育法Ⅲ(石川県の教育実践を含む) 英語科教育法Ⅳ(石川県の教育実践を含む) 英語科教育法Ⅴ 英語科教育法Ⅵ 英語科教育法ⅦⅠ 英語科教育法ⅦⅡ 英語科教育法ⅦⅢ 英語科教育法ⅦⅣ 英語教育学特別演習Ⅰ 英語教育学特別演習Ⅱ
専	教授	武居 渡 〈令和4年4月〉 博士(心身障害学)
		卒業研究 聴覚障害の心理・生理・病理Ⅰ(教育・医療・福祉の機関連携を含む) 聴覚障害の心理・生理・病理Ⅱ(教育・医療・福祉の機関連携を含む) 聴覚障害教育課程論Ⅰ 聴覚障害教育課程論Ⅱ 聴覚障害指導法Ⅰ 聴覚障害指導法Ⅱ 手話序論Ⅰ 手話序論Ⅱ 障害児教育基礎論Ⅰ※ 障害児教育基礎論Ⅱ※ 障害児教育基礎演習Ⅰ 障害児教育基礎演習Ⅱ 特別支援教育学演習

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	辻井 宏之 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		卒業研究 理科基礎B(実践)※ 理科内容A(電磁気学概論と現代理 科教育) 理科内容A(一般物理学) 理科内容演習AⅠ(物理学) 理科内容演習AⅡ(物理学) 理科実験AⅠ(物理学) 理科実験AⅡ(物理学) 理科教育実践研究Ⅰ※ 理科教育実践研究Ⅱ※ 理科教育実践研究Ⅲ※ 理科教育実践研究Ⅳ※
専	教授	土井 妙子 〈令和4年4月〉 修士(教育学)
		アカデミックスキル※ 卒業研究 総合的な学習の時間教育論Ⅰ 総合的な学習の時間教育論Ⅱ 生活科基礎B(実践) 初等生活科教育法Ⅰ 初等生活科教育法Ⅱ 石川県の教育実践Ⅱ※ 教育・心理基礎論A※ 教育・心理基礎論B※ 教育学・心理学演習A 教育学・心理学演習B
専	教授	鳥居 和代 〈令和4年4月〉 博士(社会科学)
		アカデミックスキル※ 卒業研究 教育の思想と歴史(日本) 教職と学校※ 教育・心理基礎論A※ 教育・心理基礎論B※ 教育学・心理学演習A 教育学・心理学演習B

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	辻井 宏之 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		卒業研究 理科基礎B(実践)※ 理科内容A(電磁気学概論と現代理 科教育) 理科内容A(一般物理学) 理科内容演習AⅠ(物理学) 理科内容演習AⅡ(物理学) 理科実験AⅠ(物理学) 理科実験AⅡ(物理学) 理科教育実践研究Ⅰ※ 理科教育実践研究Ⅱ※ 理科教育実践研究Ⅲ※ 理科教育実践研究Ⅳ※
専	教授	土井 妙子 〈令和4年4月〉 修士(教育学)
		アカデミックスキル※ 卒業研究 総合的な学習の時間教育論Ⅰ 総合的な学習の時間教育論Ⅱ 生活科基礎B(実践) 初等生活科教育法Ⅰ 初等生活科教育法Ⅱ 石川県の教育実践Ⅱ※ 教育・心理基礎論A※ 教育・心理基礎論B※ 教育学・心理学演習A 教育学・心理学演習B
専	教授	鳥居 和代 〈令和4年4月〉 博士(社会科学)
		アカデミックスキル※ 卒業研究 教育の思想と歴史(日本) 教職と学校※ 教育・心理基礎論A※ 教育・心理基礎論B※ 教育学・心理学演習A 教育学・心理学演習B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	長谷川 和志 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		大学・社会生活論 データサイエンス基礎 アカデミックスキル※ 卒業研究 幾何学概論Ⅰ(幾何学と現代の数学教育を含む) 幾何学概論Ⅱ(幾何学と現代の数学教育を含む) 線形空間論Ⅰ 線形空間論Ⅱ 曲線論 曲面論 位相空間論 可微分多様体論 確率論概論(確率論と現代の数学教育を含む) 統計学概論(統計学と現代の数学教育を含む) 論理学 集合論
		増田 和実 〈令和4年4月〉 博士(体育科学)
専	教授	卒業研究 体育科基礎B(実践)※ 球技(ゴール型)AⅠ(サッカー) 球技(ゴール型)AⅡ(サッカー) 運動生理学Ⅰ(海外の先端事情を含む) 運動生理学Ⅱ(海外の先端事情を含む) 運動生理学演習A 運動生理学演習B 運動生理学演習C 運動生理学演習D
		松原 道男 〈令和4年4月〉 博士(教育学)
		アカデミックスキル※ 卒業研究 初等理科教育法Ⅰ 初等理科教育法Ⅱ 石川県の教育実践Ⅰ※ 理科教育法Ⅰ(石川県の教育実践を含む) 理科教育法Ⅱ(石川県の教育実践を含む) 理科教育法Ⅴ 理科教育法Ⅵ 理科教育法Ⅶ 理科教育法Ⅷ 理科教育演習Ⅰ 理科教育演習Ⅱ 理科教育実践研究Ⅰ※ 理科教育実践研究Ⅱ※ 理科教育実践研究Ⅲ※ 理科教育実践研究Ⅳ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	長谷川 和志 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		大学・社会生活論 アカデミックスキル※ 卒業研究 幾何学概論Ⅰ(幾何学と現代の数学教育を含む) 幾何学概論Ⅱ(幾何学と現代の数学教育を含む) 線形空間論Ⅰ 線形空間論Ⅱ 曲線論 曲面論 位相空間論 可微分多様体論 確率論概論(確率論と現代の数学教育を含む) 統計学概論(統計学と現代の数学教育を含む) 論理学 集合論 <b>データの活用にむけた線形代数学入門</b>
		増田 和実 〈令和4年4月〉 博士(体育科学)
専	教授	卒業研究 体育科基礎B(実践)※ 球技(ゴール型)AⅠ(サッカー) 球技(ゴール型)AⅡ(サッカー) 運動生理学Ⅰ(海外の先端事情を含む) 運動生理学Ⅱ(海外の先端事情を含む) 運動生理学演習A 運動生理学演習B 運動生理学演習C 運動生理学演習D
		松原 道男 〈令和4年4月〉 博士(教育学)
		アカデミックスキル※ 卒業研究 初等理科教育法Ⅰ 初等理科教育法Ⅱ 石川県の教育実践Ⅰ※ 理科教育法Ⅰ(石川県の教育実践を含む) 理科教育法Ⅱ(石川県の教育実践を含む) 理科教育法Ⅴ 理科教育法Ⅵ 理科教育法Ⅶ 理科教育法Ⅷ 理科教育演習Ⅰ 理科教育演習Ⅱ 理科教育実践研究Ⅰ※ 理科教育実践研究Ⅱ※ 理科教育実践研究Ⅲ※ 理科教育実践研究Ⅳ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	村井 淳志 ＜令和4年4月＞ 文学修士※
		卒業研究 初等社会科教育法Ⅰ 初等社会科教育法Ⅱ 石川県の教育実践Ⅰ※ 社会科・地歴科教育法Ⅰ（北陸の教育実践を含む） 社会科・地歴科教育法Ⅱ（北陸の教育実践を含む） 社会科・地歴科教育法Ⅲ 社会科・地歴科教育法Ⅳ 社会科・公民科教育法Ⅲ 社会科・公民科教育法Ⅳ
専	教授	守屋 哲治 ＜令和4年4月＞ 文学修士
		学域GS言語科目Ⅰ 学域GS言語科目Ⅱ 卒業研究 教職実践演習（幼・小・中・高）※ 英語科基礎A（理論）※ 英語科基礎B（実践）※ 国際化と学校教育Ⅰ 国際化と学校教育Ⅱ 英語学概論ⅢⅠ（応用） 英語学概論Ⅳ（応用） 英語音声学・文法Ⅰ 英語音声学・文法Ⅱ 英語学演習Ⅰ（個別理論） 英語学演習Ⅱ（個別理論） 英会話Ⅰ（基礎） 英会話Ⅱ（応用） 英会話ⅢⅠ（応用） 英会話Ⅳ（応用） 英語学特別演習Ⅰ 英語学特別演習Ⅱ
専	教授	山本 英輔 ＜令和4年4月＞ 博士（哲学）
		卒業研究 社会科基礎B（高学年の社会科と現代の教育課題）※ 哲学概論Ⅰ（哲学と現代的教育状況） 哲学概論Ⅱ（哲学と現代的教育状況） 倫理学Ⅰ（現代応用倫理学を含む） 倫理学Ⅱ（現代応用倫理学を含む） 宗教学Ⅰ 宗教学Ⅱ 哲学史Ⅰ 哲学史Ⅱ 哲学演習Ⅰ 哲学演習Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	村井 淳志 ＜令和4年4月＞ 文学修士※
		卒業研究 初等社会科教育法Ⅰ 初等社会科教育法Ⅱ 石川県の教育実践Ⅰ※ 社会科・地歴科教育法Ⅰ（北陸の教育実践を含む） 社会科・地歴科教育法Ⅱ（北陸の教育実践を含む） 社会科・地歴科教育法Ⅲ 社会科・地歴科教育法Ⅳ 社会科・公民科教育法Ⅲ 社会科・公民科教育法Ⅳ
専	教授	守屋 哲治 ＜令和4年4月＞ 文学修士
		学域GS言語科目Ⅰ 卒業研究 教職実践演習（幼・小・中・高）※ 英語科基礎A（理論）※ 英語科基礎B（実践）※ 国際化と学校教育Ⅰ 国際化と学校教育Ⅱ 英語学概論ⅢⅠ（応用） 英語学概論Ⅳ（応用） 英語音声学・文法Ⅰ 英語音声学・文法Ⅱ 英語学演習Ⅰ（個別理論） 英語学演習Ⅱ（個別理論） 英会話Ⅰ（基礎） 英会話Ⅱ（応用） 英会話ⅢⅠ（応用） 英会話Ⅳ（応用） 英語学特別演習Ⅰ 英語学特別演習Ⅱ
専	教授	山本 英輔 ＜令和4年4月＞ 博士（哲学）
		卒業研究 社会科基礎B（高学年の社会科と現代の教育課題）※ 哲学概論Ⅰ（哲学と現代的教育状況） 哲学概論Ⅱ（哲学と現代的教育状況） 倫理学Ⅰ（現代応用倫理学を含む） 倫理学Ⅱ（現代応用倫理学を含む） 宗教学Ⅰ 宗教学Ⅱ 哲学史Ⅰ 哲学史Ⅱ 哲学演習Ⅰ 哲学演習Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	山本 卓 ＜令和4年4月＞ 修士(文学)
		学域GS言語科目Ⅰ 学域GS言語科目Ⅱ 卒業研究 英語科基礎B(実践)※ 英語文学概論Ⅰ(イギリス文学と現在の英語教育) 英語文学概論ⅢⅢ(イギリス) 英語文学演習Ⅰ(イギリス) 英語文学演習ⅢⅢ(イギリス) 英語文学特別演習Ⅰ 英語文学特別演習Ⅱ 英語科教育実践研究Ⅱ
専	教授	吉川 一義 ＜令和4年4月＞ 博士(教育学)
		卒業研究 肢体不自由教育論Ⅰ(教育の現代的課題を含む) 肢体不自由教育論Ⅱ(教育の現代的課題を含む) 障害児教育基礎論Ⅰ※ 障害児教育基礎論Ⅱ※ 重複障害児教育Ⅰ 重複障害児教育Ⅱ 障害児教育基礎演習Ⅰ 障害児教育基礎演習Ⅱ 特別支援教育学演習
専	教授	米田 力生 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		卒業研究 初等算数科教育法Ⅱ※ 解析学概論Ⅰ 解析学概論Ⅱ 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 回帰分析 数学科教育法Ⅵ※ 数学科教育法Ⅶ※ 数学科教育法Ⅷ 算数・数学科授業論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	山本 卓 ＜令和4年4月＞ 修士(文学)
		学域GS言語科目Ⅰ 卒業研究 英語科基礎B(実践)※ 英語文学概論Ⅰ(イギリス文学と現在の英語教育) 英語文学概論ⅢⅢ(イギリス) 英語文学演習Ⅰ(イギリス) 英語文学演習ⅢⅢ(イギリス) 英語文学特別演習Ⅰ 英語文学特別演習Ⅱ 英語科教育実践研究Ⅱ
専	教授	吉川 一義 ＜令和4年4月＞ 博士(教育学)
		<b>地域概論</b> 卒業研究 肢体不自由教育論Ⅰ(教育の現代的課題を含む) 肢体不自由教育論Ⅱ(教育の現代的課題を含む) 障害児教育基礎論Ⅰ※ 障害児教育基礎論Ⅱ※ 重複障害児教育Ⅰ 重複障害児教育Ⅱ 障害児教育基礎演習Ⅰ 障害児教育基礎演習Ⅱ 特別支援教育学演習 <b>知的障害教育課程・指導論Ⅱ</b>
専	教授	米田 力生 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		卒業研究 初等算数科教育法Ⅱ※ 解析学概論Ⅰ 解析学概論Ⅱ 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 回帰分析 数学科教育法Ⅵ※ 数学科教育法Ⅶ※ 数学科教育法Ⅷ 算数・数学科授業論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	鷲山 靖 ＜令和4年4月＞ 教育学修士
		卒業研究 図画工作科基礎B(実践)※ 初等図画工作科教育法I※ 石川県の教育実践II※ 保育内容(表現)(表現に関する現代的課題を含む)※ 工芸基礎I 美術実地研究 美術科教育法I(石川県の教育実践を含む) 美術科教育法II(石川県の教育実践を含む) 美術科教育法V※ 美術科教育法VI※ 美術科教育法VII※ 美術科教育法VIII※ 造形教育演習I 造形教育演習II 造形教育演習III 造形教育演習IV
専	教授	綿引 伴子 ＜令和4年4月＞ 教育学修士
		ジェンダーと教育 卒業研究 初等家庭科教育法I 初等家庭科教育法II 石川県の教育実践I※ 家庭科教育法III(石川県の教育実践を含む) 家庭科教育法IV(石川県の教育実践を含む) 家庭科教育法V 家庭科教育法VI 家庭科教育法VII 家庭科教育法VIII 家庭科教育演習I 家庭科教育演習II 家庭科教育演習III 家庭科教育演習IV
専	准教授	浅井 暁子 ＜令和4年4月＞ Master of Arts(米国)
		芸術と自己表現 卒業研究 音楽科基礎B(実践) ソルフェージュI ソルフェージュII 指揮法 音楽理論及び和声学(作曲・編曲を含む)I 音楽理論及び和声学(作曲・編曲を含む)II 音楽理論及び和声学(作曲・編曲を含む)III 音楽理論及び和声学(作曲・編曲を含む)IV 作曲(編曲を含む)演習I 作曲(編曲を含む)演習II 作曲(編曲を含む)演習III 作曲(編曲を含む)演習IV

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	鷲山 靖 ＜令和4年4月＞ 教育学修士
		卒業研究 図画工作科基礎B(実践)※ 初等図画工作科教育法I※ 石川県の教育実践II※ 保育内容の指導法(表現)(表現に関する現代的課題を含む)※ 工芸基礎I 美術実地研究 美術科教育法I(石川県の教育実践を含む) 美術科教育法II(石川県の教育実践を含む) 美術科教育法V※ 美術科教育法VI※ 美術科教育法VII※ 美術科教育法VIII※ 造形教育演習I 造形教育演習II 造形教育演習III 造形教育演習IV
専	教授	綿引 伴子 ＜令和4年4月＞ 教育学修士
		ジェンダーと教育 卒業研究 初等家庭科教育法I 初等家庭科教育法II 石川県の教育実践I※ 家庭科教育法III(石川県の教育実践を含む) 家庭科教育法IV(石川県の教育実践を含む) 家庭科教育法V 家庭科教育法VI 家庭科教育法VII 家庭科教育法VIII 家庭科教育演習I 家庭科教育演習II 家庭科教育演習III 家庭科教育演習IV
専	准教授	浅井 暁子 ＜令和4年4月＞ Master of Arts(米国)
		芸術と自己表現 卒業研究 音楽科基礎B(実践) ソルフェージュI ソルフェージュII 指揮法 音楽理論及び和声学(作曲・編曲を含む)I 音楽理論及び和声学(作曲・編曲を含む)II 音楽理論及び和声学(作曲・編曲を含む)III 音楽理論及び和声学(作曲・編曲を含む)IV 作曲(編曲を含む)演習I 作曲(編曲を含む)演習II 作曲(編曲を含む)演習III 作曲(編曲を含む)演習IV

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	浅川 淳司 ＜令和4年4月＞ 博士(心理学)
		卒業研究 発達と教育(自己創出としての発達) 幼児と健康 幼児と人間関係(社会性の発達と現代的課題) 保育内容(人間関係) 人間関係の指導法 発達心理学Ⅰ 発達心理学Ⅱ 乳幼児心理学特講Ⅰ 乳幼児心理学特講Ⅱ 乳幼児心理学演習Ⅰ 乳幼児心理学演習Ⅱ
専	准教授	飯島 洋 ＜令和4年4月＞ 修士(文学)
		アカデミックスキル※ 卒業研究 国語科基礎B(書写を含む)(地域の文学を含む)※ 日本文学演習Ⅲ 日本文学演習Ⅳ 日本近現代文学Ⅰ 日本近現代文学Ⅱ 日本文学史Ⅱ(教育上の現代的課題を含む) 日本文学講読Ⅰ 日本文学講読Ⅱ 国語科実践研究Ⅰ※ 国語科実践研究Ⅱ※ 国語科実践研究Ⅲ※ 国語科実践研究Ⅳ※
専	准教授	池上 貴之 ＜令和4年4月＞ 修士(教育学)・ Magisterexamen(Degree of Master of Fine Arts in Design)(瑞国)
		卒業研究 図画工作科基礎B(実践)※ 初等図画工作科教育法Ⅱ※ デザイン基礎Ⅰ(映像メディア表現・現代美術表現を含む) デザインⅠ デザインⅡ デザインⅢ デザインⅣ 美術実地研究 美術科教育法Ⅴ※ 美術科教育法Ⅵ※ 美術科教育法Ⅶ※ 美術科教育法Ⅷ※ デザイン制作研究Ⅰ デザイン制作研究Ⅱ デザイン制作研究Ⅲ デザイン制作研究Ⅳ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	浅川 淳司 ＜令和4年4月＞ 博士(心理学)
		発達と教育(自己創出としての発達) 幼児と健康 幼児と人間関係(社会性の発達と現代的課題) 保育内容の指導法(人間関係) 人間関係の指導法 発達心理学Ⅰ 発達心理学Ⅱ 乳幼児心理学特講Ⅰ 乳幼児心理学特講Ⅱ 乳幼児心理学演習Ⅰ 乳幼児心理学演習Ⅱ
専	准教授	飯島 洋 ＜令和4年4月＞ 修士(文学)
		アカデミックスキル※ 卒業研究 国語科基礎B(書写を含む)(地域の文学を含む)※ 日本文学演習Ⅲ 日本文学演習Ⅳ 日本近現代文学Ⅰ 日本近現代文学Ⅱ 日本文学史Ⅱ(教育上の現代的課題を含む) 日本文学講読Ⅰ 日本文学講読Ⅱ 国語科実践研究Ⅰ※ 国語科実践研究Ⅱ※ 国語科実践研究Ⅲ※ 国語科実践研究Ⅳ※
専	准教授	池上 貴之 ＜令和4年4月＞ 修士(教育学)・ Magisterexamen(Degree of Master of Fine Arts in Design)(瑞国)
		卒業研究 図画工作科基礎B(実践)※ 初等図画工作科教育法Ⅱ※ デザイン基礎Ⅰ(映像メディア表現・現代美術表現を含む) デザインⅠ デザインⅡ デザインⅢ デザインⅣ 美術実地研究 美術科教育法Ⅴ※ 美術科教育法Ⅵ※ 美術科教育法Ⅶ※ 美術科教育法Ⅷ※ デザイン制作研究Ⅰ デザイン制作研究Ⅱ デザイン制作研究Ⅲ デザイン制作研究Ⅳ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	石川 多加子 ＜令和4年4月＞ 法学修士※
		卒業研究 社会科基礎B(高学年の社会科と現代の教育課題)※ 法学概論I 法学概論II 法学各論I 法学各論II 法学演習III 法学演習IV
専	准教授	伊藤 伸也 ＜令和4年4月＞ 修士(理学)・修士(教育学)
		卒業研究 算数科基礎B(高学年) 初等算数科教育法I 初等算数科教育法II※ 石川県の教育実践I※ 数学科教育法III(石川県の教育実践を含む) 数学科教育法IV(石川県の教育実践を含む) 数学科教育法V 数学科教育法VI※ 数学科教育法VII※ 算数・数学科教育論
専	准教授	上森 さくら ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		卒業研究 教職と学校※ 特別活動における評価と指導の実際 子どもの生活とキャリア教育 教育実習A(幼・小)(事前事後指導を含む) 教育実習A(中・高)(事前事後指導を含む) 教育実習B(小) 教育実習B(中・高) 教育実習B(特別支援) 教育実習B(幼) 教職実践演習(幼・小・中・高)※ 教育・心理基礎論A※ 教育・心理基礎論B※ 教育学・心理学演習A 教育学・心理学演習B

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	石川 多加子 ＜令和4年4月＞ 法学修士※
		卒業研究 社会科基礎B(高学年の社会科と現代の教育課題)※ 法学概論I 法学概論II 法学各論I 法学各論II 法学演習III 法学演習IV
専	准教授	伊藤 伸也 ＜令和4年4月＞ 修士(理学)・修士(教育学)
		卒業研究 算数科基礎B(高学年) 初等算数科教育法I 初等算数科教育法II※ 石川県の教育実践I※ 数学科教育法III(石川県の教育実践を含む) 数学科教育法IV(石川県の教育実践を含む) 数学科教育法V 数学科教育法VI※ 数学科教育法VII※ 算数・数学科教育論
専	准教授	上森 さくら ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		卒業研究 教職と学校※ <b>生徒の生活と進路の指導論</b> 特別活動における評価と指導の実際 子どもの生活とキャリア教育 教育実習A(幼・小)(事前事後指導を含む) 教育実習A(中・高)(事前事後指導を含む) 教育実習B(小) 教育実習B(中・高) 教育実習B(特別支援) 教育実習B(幼) 教職実践演習(幼・小・中・高)※ 教育・心理基礎論A※ 教育・心理基礎論B※ 教育学・心理学演習A 教育学・心理学演習B



専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	大野 順子 ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		アカデミックスキル※ プレゼン・ディベート論 卒業研究 国語科基礎B(書写を含む)(地域の文学を含む)※ 日本文学演習Ⅰ 日本文学演習Ⅱ 日本古典文学Ⅰ 日本古典文学Ⅱ 日本文学史Ⅰ(教育上の現代的課題を含む) 日本文学講読Ⅲ 日本文学講読Ⅳ 国語科実践研究Ⅰ※ 国語科実践研究Ⅱ※ 国語科実践研究Ⅲ※ 国語科実践研究Ⅳ※
		久保 拓也 ＜令和4年4月＞ 修士(文学)※
専	准教授	ジェンダーと教育 学域GS言語科目Ⅰ 学域GS言語科目Ⅱ 卒業研究 英語科基礎A(理論)※ 英語文学概論Ⅱ(アメリカ文学と現在の英語教育) 英語文学概論Ⅳ(アメリカ) 英語文学演習Ⅱ(アメリカ) 英語文学演習Ⅳ(アメリカ) 英語文学特別演習Ⅰ 英語文学特別演習Ⅱ 英語科教育実践研究Ⅰ 英作文Ⅰ(基礎) 英作文Ⅱ(応用) 英作文Ⅲ(応用) 英作文Ⅳ(応用)
		田部 絢子 ＜令和4年4月＞ 博士(教育学)
		アカデミックスキル※ 卒業研究 中学校・高等学校の特別支援教育Ⅰ 中学校・高等学校の特別支援教育Ⅱ 特別支援教育基礎論Ⅰ(石川県の教育実践を含む) 病気・障害・不応の発達支援論Ⅰ 病気・障害・不応の発達支援論Ⅱ 知的障害教育課程・指導論Ⅱ 障害児教育基礎論Ⅰ※ 障害児教育基礎論Ⅱ※ 障害児教育基礎演習Ⅰ 障害児教育基礎演習Ⅱ 特別支援教育学演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	大野 順子 ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		アカデミックスキル※ プレゼン・ディベート論 卒業研究 国語科基礎B(書写を含む)(地域の文学を含む)※ 日本文学演習Ⅰ 日本文学演習Ⅱ 日本古典文学Ⅰ 日本古典文学Ⅱ 日本文学史Ⅰ(教育上の現代的課題を含む) 日本文学講読Ⅲ 日本文学講読Ⅳ 国語科実践研究Ⅰ※ 国語科実践研究Ⅱ※ 国語科実践研究Ⅲ※ 国語科実践研究Ⅳ※
		久保 拓也 ＜令和4年4月＞ 修士(文学)※
専	准教授	ジェンダーと教育 学域GS言語科目Ⅰ 学域GS言語科目Ⅱ 卒業研究 英語科基礎A(理論)※ 英語文学概論Ⅱ(アメリカ文学と現在の英語教育) 英語文学概論Ⅳ(アメリカ) 英語文学演習Ⅱ(アメリカ) 英語文学演習Ⅳ(アメリカ) 英語文学特別演習Ⅰ 英語文学特別演習Ⅱ 英語科教育実践研究Ⅰ 英作文Ⅰ(基礎) 英作文Ⅱ(応用) 英作文Ⅲ(応用) 英作文Ⅳ(応用)
		田部 絢子 ＜令和4年4月＞ 博士(教育学)
		アカデミックスキル※ 卒業研究 中学校・高等学校の特別支援教育Ⅰ 中学校・高等学校の特別支援教育Ⅱ 特別支援教育基礎論Ⅰ(石川県の教育実践を含む) 病気・障害・不応の発達支援論Ⅰ 病気・障害・不応の発達支援論Ⅱ 知的障害教育課程・指導論Ⅱ 障害児教育基礎論Ⅰ※ 障害児教育基礎論Ⅱ※ 障害児教育基礎演習Ⅰ 障害児教育基礎演習Ⅱ 特別支援教育学演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	土屋 明広 〈令和4年4月〉 博士(法学)
		ジェンダーと教育 野外体験活動Ⅰ 野外体験活動Ⅱ 卒業研究 教職と学校※ 教育制度概論(就学保障と学校安全) 統計学技能Ⅰ 統計学技能Ⅱ 教育・心理基礎論A※ 教育・心理基礎論B※ 教育学・心理学演習A 教育学・心理学演習B
専	准教授	花輪 由樹 〈令和4年4月〉 博士(人間・環境学)
		卒業研究 家庭科基礎B(被服・家庭経営と現代の教育課題)※ 家政学原論 家庭経営学Ⅰ(家庭経済学と消費者市民社会の形成を含む) 家庭経営学Ⅱ 家族関係学(多様な家族と家庭科教育) 家庭経営学演習Ⅰ 家庭経営学演習Ⅱ 家庭経営学演習Ⅲ 家庭経営学演習Ⅳ
専	准教授	原田 愛 〈令和4年4月〉 博士(文学)
		卒業研究 国語科基礎B(書写を含む)(地域の文学を含む)※ 漢文学概論Ⅰ(教育上の現代的課題を含む) 漢文学概論Ⅱ(教育上の現代的課題を含む) 漢文学演習Ⅰ 漢文学演習Ⅱ 漢文学講読Ⅰ 漢文学講読Ⅱ 国語科実践研究Ⅰ※ 国語科実践研究Ⅱ※ 国語科実践研究Ⅲ※ 国語科実践研究Ⅳ※
専	准教授	原田 克巳 〈令和4年4月〉 修士(教育学)※
		卒業研究 教職と学校※ 学校カウンセリング 青年心理学 教育・心理基礎論A※ 教育・心理基礎論B※ 教育学・心理学演習A 教育学・心理学演習B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	土屋 明広 〈令和4年4月〉 博士(法学)
		ジェンダーと教育 野外体験活動Ⅰ 野外体験活動Ⅱ 卒業研究 教職と学校※ 教育制度概論(就学保障と学校安全)  教育・心理基礎論A※ 教育・心理基礎論B※ 教育学・心理学演習A 教育学・心理学演習B <b>教育の制度と経営</b>
専	准教授	花輪 由樹 〈令和4年4月〉 博士(人間・環境学)
		卒業研究 家庭科基礎B(被服・家庭経営と現代の教育課題)※ 家政学原論 家庭経営学Ⅰ(家庭経済学と消費者市民社会の形成を含む) 家庭経営学Ⅱ 家族関係学(多様な家族と家庭科教育) 家庭経営学演習Ⅰ 家庭経営学演習Ⅱ 家庭経営学演習Ⅲ 家庭経営学演習Ⅳ
専	准教授	原田 愛 〈令和4年4月〉 博士(文学)
		卒業研究 国語科基礎B(書写を含む)(地域の文学を含む)※ 漢文学概論Ⅰ(教育上の現代的課題を含む) 漢文学概論Ⅱ(教育上の現代的課題を含む) 漢文学演習Ⅰ 漢文学演習Ⅱ 漢文学講読Ⅰ 漢文学講読Ⅱ 国語科実践研究Ⅰ※ 国語科実践研究Ⅱ※ 国語科実践研究Ⅲ※ 国語科実践研究Ⅳ※
専	准教授	原田 克巳 〈令和4年4月〉 修士(教育学)※
		卒業研究 教職と学校※ 学校カウンセリング 青年心理学 教育・心理基礎論A※ 教育・心理基礎論B※ 教育学・心理学演習A 教育学・心理学演習B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	平石 晃樹 ＜令和4年4月＞ Docteur en Philosophie (仏国)
		卒業研究 教職と学校※ 道徳教育論(指導法) 教育・心理基礎論A※ 教育・心理基礎論B※ 教育学・心理学演習A 教育学・心理学演習B
専	准教授	本所 恵 ＜令和4年4月＞ 博士(教育学)
		学域GS言語科目Ⅰ 学域GS言語科目Ⅱ 卒業研究 教職と学校※ 現在をつくる教育課程 教育方法探究 学校インターンシップⅡ(幼・小) 学校インターンシップⅡ(中・高)
専	准教授	森 慶恵 ＜令和4年4月＞ 博士(教育学)
		卒業研究 教職と学校※ 石川県の教育実践Ⅱ※ 保育内容(健康)(健康に関する現代的課題を含む)
専	准教授	森島 美佳 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		卒業研究 家庭科基礎B(被服・家庭経営と現代の教育課題)※ 家庭科基礎C(実習) 被服学概論Ⅰ(現代の衣生活の諸問題を含む) 被服学概論Ⅱ 被服構成実習 被服科学実験 被服学演習Ⅰ 被服学演習Ⅱ 被服学演習Ⅲ 被服学演習Ⅳ
専	准教授	山田 哲 ＜令和4年4月＞ 博士(体育科学)
		卒業研究 体育科基礎B(実践)※ 保育内容(表現)(表現に関する現代的課題を含む)※ 体操Ⅰ 体操Ⅱ 器械運動Ⅰ 器械運動Ⅱ バイオメカニクスⅠ バイオメカニクスⅡ バイオメカニクス演習A バイオメカニクス演習B バイオメカニクス演習C バイオメカニクス演習D

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	平石 晃樹 ＜令和4年4月＞ Docteur en Philosophie (仏国)
		<b>地域概論</b> 卒業研究 教職と学校※ 道徳教育論(指導法) 教育・心理基礎論A※ 教育・心理基礎論B※ 教育学・心理学演習A 教育学・心理学演習B
専	准教授	本所 恵 ＜令和4年4月＞ 博士(教育学)
		卒業研究 教職と学校※ 現在をつくる教育課程 教育方法探究 学校インターンシップⅡ(幼・小) 学校インターンシップⅡ(中・高)
専	准教授	森 慶恵 ＜令和4年4月＞ 博士(教育学)
		卒業研究 教職と学校※ 石川県の教育実践Ⅱ※ 保育内容の <b>指導法</b> (健康)(健康に関する現代的課題を含む)
専	准教授	森島 美佳 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		卒業研究 家庭科基礎B(被服・家庭経営と現代の教育課題)※ 家庭科基礎C(実習) 被服学概論Ⅰ(現代の衣生活の諸問題を含む) 被服学概論Ⅱ 被服構成実習 被服科学実験 被服学演習Ⅰ 被服学演習Ⅱ 被服学演習Ⅲ 被服学演習Ⅳ
専	准教授	山田 哲 ＜令和4年4月＞ 博士(体育科学)
		卒業研究 体育科基礎B(実践)※ 保育内容の <b>指導法</b> (表現)(表現に関する現代的課題を含む)※ 体操Ⅰ 体操Ⅱ 器械運動Ⅰ 器械運動Ⅱ バイオメカニクスⅠ バイオメカニクスⅡ バイオメカニクス演習A バイオメカニクス演習B バイオメカニクス演習C バイオメカニクス演習D

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	横山 剛士 ＜令和4年4月＞ 博士(教育学)
		卒業研究 体育科基礎A※ 初等体育科教育法I※ 初等体育科教育法II※ 石川県の教育実践II※ 球技(ネット型)AI(バレーボール) 球技(ネット型)AII(バレーボール) 保健体育科教育法V 保健体育科教育法VI 保健体育科教育演習A 保健体育科教育演習B 保健体育科教育演習C 保健体育科教育演習D
専	准教授	吉田 国光 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		地域概論 卒業研究 社会科基礎B(高学年の社会科と現代の教育課題)※ 人文地理学概論I 人文地理学概論II 地誌学I 地誌学II 地理学各論I 地理学各論II 地理学演習I 地理学演習II 地理学演習III 地理学演習IV 地理学野外実習
専	准教授	吉村 優子 ＜令和4年4月＞ 博士(小児発達学)
		卒業研究 知的障害児の心理・生理・病理I 知的障害児の心理・生理・病理II 障害児教育基礎論I※ 障害児教育基礎論II※ 発達障害指導法I 発達障害指導法II 発達障害総論 障害児教育基礎演習I 障害児教育基礎演習II 特別支援教育学演習
専	講師	小松田 沙也加 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		卒業研究 理科基礎B(実践)※ 理科内容B(無機化学概論と現代理科教育) 理科内容B(物性化学) 理科内容演習BI(化学) 理科内容演習BII(化学) 理科実験BI(化学) 理科実験BII(化学) 理科教育実践研究I※ 理科教育実践研究II※ 理科教育実践研究III※ 理科教育実践研究IV※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	横山 剛士 ＜令和4年4月＞ 博士(教育学)
		卒業研究 体育科基礎A※ 初等体育科教育法I※ 初等体育科教育法II※ 石川県の教育実践II※ 球技(ネット型)AI(バレーボール) 球技(ネット型)AII(バレーボール) 保健体育科教育法V 保健体育科教育法VI 保健体育科教育演習A 保健体育科教育演習B 保健体育科教育演習C 保健体育科教育演習D
兼任	准教授	吉田 国光 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		社会科基礎B(高学年の社会科と現代の教育課題)※ 人文地理学概論I 人文地理学概論II 地誌学I 地誌学II 地理学各論I 地理学各論II 地理学演習I 地理学演習II 地理学演習III 地理学演習IV 地理学野外実習
専	准教授	吉村 優子 ＜令和4年4月＞ 博士(小児発達学)
		卒業研究 知的障害児の心理・生理・病理I 知的障害児の心理・生理・病理II 障害児教育基礎論I※ 障害児教育基礎論II※ 発達障害指導法I 発達障害指導法II 発達障害総論 障害児教育基礎演習I 障害児教育基礎演習II 特別支援教育学演習
専	講師	小松田 沙也加 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		卒業研究 理科基礎B(実践)※ 理科内容B(無機化学概論と現代理科教育) 理科内容B(物性化学) 理科内容演習BI(化学) 理科内容演習BII(化学) 理科実験BI(化学) 理科実験BII(化学) 理科教育実践研究I※ 理科教育実践研究II※ 理科教育実践研究III※ 理科教育実践研究IV※

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	秋田 純一 ＜令和4年4月＞ 博士(工学) イノベーションを起こして、起業家 になろう1 イノベーションを起こして、起業家 になろう3
兼任	教授	足立 英彦 ＜令和4年4月＞ Doctor dre Rechte(独国) 人文社会科学における法
兼任	教授	足立 由美 ＜令和4年4月＞ 博士(医学) 健康論実践E
兼任	教授	市原 あかね ＜令和4年4月＞ 農学博士 地域創造学1
兼任	教授	入江 浩司 ＜令和4年4月＞ 修士(文学)※ ギリシア語A1-1 ギリシア語A1-2 ギリシア語A2-1 ギリシア語A2-2 ギリシア語A3-1 ギリシア語A3-2 ギリシア語A4-1 ギリシア語A4-2
兼任	教授	上田 望 ＜令和4年4月＞ 博士(文学) グローバル時代の文学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
		<b>西島 千尋</b> <b>＜令和4年4月＞</b> <b>博士(学術)</b> <b>卒業研究</b> <b>石川県の教育実践II</b> <b>音楽科教育法I(石川県の教育実践</b> <b>を含む)</b> <b>音楽科教育法II(石川県の教育実践</b> <b>を含む)</b> <b>音楽科教育法V</b> <b>音楽科教育法VI</b> <b>音楽科教育法VII</b> <b>音楽科教育法VIII</b> <b>初等音楽科教育法I</b> <b>初等音楽科教育法II</b> <b>保育内容の指導法(表現)(表現に</b> <b>関する現代的課題を含む)</b>
兼任	教授	秋田 純一 ＜令和4年4月＞ 博士(工学) イノベーションを起こして、起業家 になろう1 イノベーションを起こして、起業家 になろう3
兼任	教授	足立 英彦 ＜令和4年4月＞ Doctor dre Rechte(独国) 人文社会科学における法
兼任	教授	足立 由美 ＜令和4年4月＞ 博士(医学) 健康論実践E
兼任	教授	市原 あかね ＜令和4年4月＞ 農学博士 地域創造学1
兼任	教授	入江 浩司 ＜令和4年4月＞ 修士(文学)※ ギリシア語A1-1 ギリシア語A1-2 ギリシア語A2-1 ギリシア語A2-2 ギリシア語A3-1 ギリシア語A3-2 ギリシア語A4-1 ギリシア語A4-2
兼任	教授	上田 望 ＜令和4年4月＞ 博士(文学) グローバル時代の文学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	江藤 望 ＜令和4年4月＞ 修士(教育学)
		図画工作科基礎B(実践)※ 初等図画工作科教育法I※ 初等図画工作科教育法II※ SDGs教育実践演習I SDGs教育実践演習II 彫刻基礎I(現代美術表現を含む) 彫刻I 彫刻II 彫刻III 彫刻IV 美術実地研究 美術科教育法V※ 美術科教育法VI※ 美術科教育法VII※ 美術科教育法VIII※ 彫刻制作研究I 彫刻制作研究II 彫刻制作研究III 彫刻制作研究IV
兼任	教授	太田 亨 ＜令和4年4月＞ 修士(文学)
		講義の聴解A 講義の聴解B 日本語で学ぶ論理A 日本語で学ぶ論理B 異文化理解のためのビデオ会議ディスカッション
兼任	教授	大藪 加奈 ＜令和4年4月＞ Ph. D. (英国)
		English for Academic Purposes I English for Academic Purposes II English for Academic Purposes III English for Academic Purposes IV English for Academic Purposes (Retake)
兼任	教授	岡田 浩 ＜令和4年4月＞ 修士(政治学)
		計量政治分析実習
兼任	教授	垣内 康孝 ＜令和4年4月＞ 博士(学術)
		科学技術と科学方法論
兼任	教授	小林 恵美子 ＜令和4年4月＞ Ph. D. (米国)
		異文化間コミュニケーション

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	江藤 望 ＜令和4年4月＞ 修士(教育学)
		図画工作科基礎B(実践)※ 初等図画工作科教育法I※ 初等図画工作科教育法II※ SDGs教育実践演習I SDGs教育実践演習II 彫刻基礎I(現代美術表現を含む) 彫刻I 彫刻II 彫刻III 彫刻IV 美術実地研究 美術科教育法V※ 美術科教育法VI※ 美術科教育法VII※ 美術科教育法VIII※ 彫刻制作研究I 彫刻制作研究II 彫刻制作研究III 彫刻制作研究IV
兼任	教授	太田 亨 ＜令和4年4月＞ 修士(文学)
		講義の聴解A 講義の聴解B 日本語で学ぶ論理A 日本語で学ぶ論理B
兼任	教授	大藪 加奈 ＜令和4年4月＞ Ph. D. (英国)
		English for Academic Purposes I English for Academic Purposes II English for Academic Purposes III English for Academic Purposes IV English for Academic Purposes (Retake)
兼任	教授	岡田 浩 ＜令和4年4月＞ 修士(政治学)
		計量政治分析実習 <b>政治・行政の調査と分析B</b>
兼任	教授	垣内 康孝 ＜令和4年4月＞ 博士(学術)
		科学技術と科学方法論
兼任	教授	<b>合田 篤子</b> <b>＜令和4年4月＞</b> <b>修士(法学)</b>
		<b>統計学技能I</b> <b>統計学技能II</b>
兼任	教授	小林 恵美子 ＜令和4年4月＞ Ph. D. (米国)
		異文化間コミュニケーション

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	寒河江 雅彦 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		情報処理
兼任	教授	坂本 二郎 ＜令和4年4月＞ 博士(学術)
		デザイン思考入門
兼任	教授	阪上 るり子 ＜令和4年4月＞ Docteur de l'universite de paris-sorbonne (仏国)
		フランス語A(充実クラスI-1) フランス語A(充実クラスI-2)
兼任	教授	佐川 哲也 ＜令和4年4月＞ 教育学修士
		地元学A(地域資源調査) 地元学B(聞き書き) ゼミ/角間の里山づくり 春編 ゼミ/角間の里山づくり 秋編
兼任	教授	澤田 茂保 ＜令和4年4月＞ 博士(情報科学)
		TOEIC準備(演習)
兼任	教授	鈴木 信雄 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		海洋生化学演習
兼任	教授	高山 知明 ＜令和4年4月＞ 博士(言語学)
		クリティカル・シンキング 日本語史I 日本語史II
兼任	教授	滝野 隆久 ＜令和4年4月＞ 博士(医学)
		細胞・分子生物学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	寒河江 雅彦 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		情報処理
兼任	教授	坂本 二郎 ＜令和4年4月＞ 博士(学術)
兼任	教授	阪上 るり子 ＜令和4年4月＞ Docteur de l'universite de paris-sorbonne (仏国)
		フランス語C-1 フランス語C-2 フランス語A(充実クラスI-1) フランス語A(充実クラスI-2)
兼任	教授	佐川 哲也 ＜令和4年4月＞ 教育学修士
		地元学A(地域資源調査) 地元学B(聞き書き) ゼミ/角間の里山づくり 春編 ゼミ/角間の里山づくり 秋編 ローカルキャリアデザインI ローカルキャリアデザインII
兼任	教授	澤田 茂保 ＜令和4年4月＞ 博士(情報科学)
		TOEIC準備(演習)
兼任	教授	鈴木 信雄 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		海洋生化学演習
兼任	教授	高山 知明 ＜令和4年4月＞ 博士(言語学)
		クリティカル・シンキング 日本語史I 日本語史II
兼任	教授	滝野 隆久 ＜令和4年4月＞ 博士(医学)
		細胞・分子生物学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	武田 公子 〈令和4年4月〉 博士(経済学)
		防災学入門
兼任	教授	田邊 浩 〈令和4年4月〉 文学修士
		地域創造学特別講義C 地域創造学特別講義D
兼任	教授	玉井 郁巳 〈令和4年4月〉 薬学博士
		アントレプレナーシップ I 実践アントレプレナー学 コーヒーと社会 コーヒーと科学
兼任	教授	塚脇 真二 〈令和4年4月〉 理学博士
		地学実験 英国諸島の地史 I 英国諸島の地史 II 環境動態学概説 I 環境動態学概説 II
兼任	教授	轟 亮 〈令和4年4月〉 人間科学修士
		現代日本の文化と社会
兼任	教授	南 相環 〈令和4年4月〉 文学修士※
		金沢・能登と世界の地域文化 朝鮮語 A 1-1 朝鮮語 A 1-2 朝鮮語 A 2-1 朝鮮語 A 2-2 朝鮮語 A 3-1 朝鮮語 A 3-2 朝鮮語 A 4-1 朝鮮語 A 4-2 朝鮮語 B-1 朝鮮語 B-2 朝鮮語 C-1 朝鮮語 C-2
兼任	教授	平瀬 直樹 〈令和4年4月〉 博士(文学)
		日本史要説
兼任	教授	深澤 のぞみ 〈令和4年4月〉 博士(学術)
		アカデミック基礎日本語 A アカデミック基礎日本語 B

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	武田 公子 〈令和4年4月〉 博士(経済学)
		防災学入門
兼任	教授	田邊 浩 〈令和4年4月〉 文学修士
		地域創造学特別講義C 地域創造学特別講義D
兼任	教授	玉井 郁巳 〈令和4年4月〉 薬学博士
		コーヒーと社会 コーヒーと科学
兼任	教授	塚脇 真二 〈令和4年4月〉 理学博士
		地学実験 環境動態学概説 I 環境動態学概説 II 地球環境論
兼任	教授	轟 亮 〈令和4年4月〉 人間科学修士
		現代日本の文化と社会
兼任	講師	南 相環 〈令和4年4月〉 文学修士※
		金沢・能登と世界の地域文化
兼任	教授	平瀬 直樹 〈令和4年4月〉 博士(文学)
		日本史要説
兼任	教授	



専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	古市 大輔 〈令和4年4月〉 博士(文学)
		東洋史学概論Ⅰ 東洋史学概論Ⅱ
兼任	教授	古畑 徹 〈令和4年4月〉 文学修士※
		石川県の市町 金沢の歴史と文化 東洋史要説
兼任	教授	堀井 祐介 〈令和4年4月〉 博士(言語文化学)
		道德教育および宗教教育をグローバルに考える 大学・学問論
兼任	教授	松井 三枝 〈令和4年4月〉 博士(医学)
		価値と情動の認知科学
兼任	教授	三浦 要 〈令和4年4月〉 博士(文学)
		哲学(自我論) ギリシア語B-1 ギリシア語B-2 ギリシア語C-1 ギリシア語C-2
兼任	教授	峯 正志 〈令和4年4月〉 文学修士※
		口頭発表A 口頭発表B 日本事情A 日本事情B
兼任	教授	森 雅秀 〈令和4年4月〉 Ph.D(英国)
		世界遺産学 イメージの比較文化学
兼任	教授	山崎 友也 〈令和4年4月〉 法学修士※
		日本国憲法概説
兼任	教授	吉川 弘明 〈令和4年4月〉 医学博士
		健康論実践D 心と体の健康A 心と体の健康B

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	古市 大輔 〈令和4年4月〉 博士(文学)
		東洋史学概論Ⅰ 東洋史学概論Ⅱ
兼任	教授	古畑 徹 〈令和4年4月〉 文学修士※
		石川県の市町 金沢の歴史と文化 東洋史要説
兼任	教授	堀井 祐介 〈令和4年4月〉 博士(言語文化学)
		道德教育および宗教教育をグローバルに考える 大学・学問論
兼任	教授	松井 三枝 〈令和4年4月〉 博士(医学)
		価値と情動の認知科学
兼任	教授	三浦 要 〈令和4年4月〉 博士(文学)
		哲学(自我論) ギリシア語B-1 ギリシア語B-2 ギリシア語C-1 ギリシア語C-2
兼任	教授	峯 正志 〈令和4年4月〉 文学修士※
		口頭発表A 口頭発表B 日本事情A 日本事情B
兼任	教授	森 雅秀 〈令和4年4月〉 Ph.D(英国)
		世界遺産学 イメージの比較文化学
兼任	教授	山崎 友也 〈令和4年4月〉 法学修士※
		日本国憲法概説
兼任	教授	吉川 弘明 〈令和4年4月〉 医学博士
		健康論実践D 心と体の健康A 心と体の健康B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	米田 隆 〈令和4年4月〉 博士(医学)
		健康科学 イノベーションを起こして、起業家になろう2 イノベーションを起こして、起業家になろう4
兼任	准教授	青木 賢人 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		防災学入門
兼任	准教授	安部 聡一郎 〈令和4年4月〉 博士(文学)
		東洋史学概論Ⅰ 東洋史学概論Ⅱ
兼任	准教授	井出 明 〈令和4年4月〉 博士(情報学)
		グローバル社会と地域の課題
兼任	准教授	井町 智彦 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		コンピュータグラフィクス演習Ⅰ コンピュータグラフィクス演習Ⅱ プログラミング演習Ⅰ プログラミング演習Ⅱ
兼任	准教授	上田 長生 〈令和4年4月〉 博士(文学)
		日本史・日本文化

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	米田 隆 〈令和4年4月〉 博士(医学)
		健康科学 イノベーションを起こして、起業家になろう2 イノベーションを起こして、起業家になろう4
兼任	教授	大野 浩之 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		クラウド時代の「ものグラミング」概論 シェルスクリプト言語論1 シェルスクリプト言語論2 シェルスクリプトを用いた「ものグラミング」演習 Society 5.0概論A Society 5.0概論B
兼任	教授	林 透 〈令和4年4月〉 博士(教育)
		デザイン思考入門 金沢大学の歴史を学ぶ(自校教育入門) 泉鏡花と金沢アート(STEAM教育入門) 大学教育と学生参画
兼任	准教授	青木 賢人 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		防災学入門
兼任	准教授	安部 聡一郎 〈令和4年4月〉 博士(文学)
		東洋史学概論Ⅰ 東洋史学概論Ⅱ
兼任	准教授	井出 明 〈令和4年4月〉 博士(情報学)
		グローバル社会と地域の課題
兼任	准教授	井町 智彦 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		コンピュータグラフィクス演習Ⅰ コンピュータグラフィクス演習Ⅱ
兼任	准教授	上田 長生 〈令和4年4月〉 博士(文学)
		日本史・日本文化

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	大江 元貴 ＜令和4年4月＞ 博士(言語学)
		日本語学講読Ⅲ 日本語学講読Ⅳ
兼任	准教授	小田 佳子 ＜令和4年4月＞ 博士(体育学)
		エクササイズ&スポーツ 実技
兼任	准教授	小高 敬寛 ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		現代世界への歴史学的アプローチ
兼任	准教授	小田桐 拓志 ＜令和4年4月＞ Ph. D. (米国)
		ケーススタディによる応用倫理学
兼任	准教授	加藤 篤行 ＜令和4年4月＞ Doctor of Philosophy (英国)
		国際経済の理論とデータ 国際貿易の理論とデータ <b>国際学入門E</b>
兼任	准教授	河合 晃一 ＜令和4年4月＞ 博士(公共経営)
		石川県の行政
兼任	准教授	菊谷 まり子 ＜令和4年4月＞ Ph. D. (Psychology) (英国)
		パーソナリティ心理学
兼任	准教授	木村 岳裕 ＜令和4年4月＞ 博士(医学)
		エクササイズ&スポーツ 実技
兼任	准教授	木矢 剛智 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		生物学実験

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	大江 元貴 ＜令和4年4月＞ 博士(言語学)
		日本語学講読Ⅲ 日本語学講読Ⅳ
兼任	准教授	小高 敬寛 ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		現代世界への歴史学的アプローチ
兼任	准教授	小田桐 拓志 ＜令和4年4月＞ Ph. D. (米国)
		ケーススタディによる応用倫理学
兼任	准教授	加藤 篤行 ＜令和4年4月＞ Doctor of Philosophy (英国)
		国際経済の理論とデータ 国際貿易の理論とデータ <b>国際学入門E</b>
兼任	准教授	河合 晃一 ＜令和4年4月＞ 博士(公共経営)
		石川県の行政
兼任	准教授	菊谷 まり子 ＜令和4年4月＞ Ph. D. (Psychology) (英国)
		パーソナリティ心理学
兼任	准教授	木村 岳裕 ＜令和4年4月＞ 博士(医学)
		エクササイズ&スポーツ 実技
兼任	准教授	木矢 剛智 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		生物学実験

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	河内 幾帆 ＜令和4年4月＞ Ph. D. (米国)
		環境学とESD
兼任	准教授	小島 莊一 ＜令和4年4月＞ 博士(学術)
		上級読解ⅡA 上級読解ⅡB アカデミック・ライティングA アカデミック・ライティングB
兼任	准教授	佐藤 朋子 ＜令和4年4月＞ DOCTORAT (psychoses et etats limites) (仏国)
		フランス語A 1-1 フランス語A 1-2 フランス語A 2-1 フランス語A 2-2 フランス語A 3-1 フランス語A 3-2 フランス語A 4-1 フランス語A 4-2 フランス語A (充実クラスⅡ-1) フランス語A (充実クラスⅡ-2)
兼任	准教授	菅原 裕文 ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		比較美術史Ⅰ(美術理論含む) 比較美術史Ⅱ(美術理論含む) 美術史研究Ⅰ 美術史研究Ⅱ 美術史研究Ⅲ 美術史研究Ⅳ
兼任	准教授	高田 良宏 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		AI入門 情報の科学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	河内 幾帆 ＜令和4年4月＞ Ph. D. (米国)
		環境学とESD
兼任	准教授	小島 莊一 ＜令和4年4月＞ 博士(学術)
		上級読解ⅠA 上級読解ⅠB 上級読解ⅡA 上級読解ⅡB アカデミック・ライティングA アカデミック・ライティングB
兼任	准教授	佐藤 朋子 ＜令和4年4月＞ DOCTORAT (psychoses et etats limites) (仏国)
		フランス語A 1-1 フランス語A 1-2 フランス語A 2-1 フランス語A 2-2 フランス語A 3-1 フランス語A 3-2 フランス語A 4-1 フランス語A 4-2 フランス語A (充実クラスⅡ-1) フランス語A (充実クラスⅡ-2)
兼任	准教授	菅原 裕文 ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		比較美術史Ⅰ(美術理論含む) 比較美術史Ⅱ(美術理論含む) 美術史研究Ⅰ 美術史研究Ⅱ 美術史研究Ⅲ 美術史研究Ⅳ
兼任	准教授	高田 良宏 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		情報の科学
兼任	准教授	田中 健作 ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		地域情報分析概論Ⅰ 地域情報分析概論Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	趙 菁 ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		中国語A1-1 中国語A1-2 中国語A2-1 中国語A2-2 中国語A3-1 中国語A3-2 中国語A4-1 中国語A4-2 中国語B-1 中国語B-2 中国語C-1 中国語C-2 中国語A(充実クラスII-1) 中国語A(充実クラスII-2)
兼任	准教授	西嶋 愉一 ＜令和4年4月＞ 工学修士
		TOEIC準備 I TOEIC準備 II TOEIC準備 III TOEIC準備 IV 英語セミナー
兼任	准教授	早川 文人 ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		ドイツ語A1-1 ドイツ語A1-2 ドイツ語A3-1 ドイツ語A3-2 ドイツ語A(充実クラスI-1) ドイツ語A(充実クラスI-2)
兼任	准教授	平松 潤奈 ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		ロシア語A1-1 ロシア語A1-2 ロシア語A2-1 ロシア語A2-2 ロシア語A3-1 ロシア語A3-2 ロシア語A4-1 ロシア語A4-2 ロシア語B-1 ロシア語B-2 ロシア語C-1 ロシア語C-2
兼任	准教授	深川 美帆 ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		上級読解IA 上級読解IB 日本の伝統芸能
兼任	准教授	福本 知行 ＜令和4年4月＞ 法学(修士)
		ルールリテラシー

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	趙 菁 ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		中国語A1-1 中国語A1-2 中国語A2-1 中国語A2-2 中国語A3-1 中国語A3-2 中国語A4-1 中国語A4-2 中国語B-1 中国語B-2 中国語C-1 中国語C-2 中国語A(充実クラスII-1) 中国語A(充実クラスII-1)
兼任	准教授	西嶋 愉一 ＜令和4年4月＞ 工学修士
		TOEIC準備 I TOEIC準備 II TOEIC準備 III TOEIC準備 IV 英語セミナー
兼任	准教授	早川 文人 ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		ドイツ語A(充実クラスI-1) ドイツ語A(充実クラスI-2)
兼任	准教授	平松 潤奈 ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		ロシア語A1-1 ロシア語A1-2 ロシア語A2-1 ロシア語A2-2 ロシア語A3-1 ロシア語A3-2 ロシア語A4-1 ロシア語A4-2 ロシア語B-1 ロシア語B-2 ロシア語C-1 ロシア語C-2
兼任	准教授	深川 美帆 ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		アカデミック基礎日本語A アカデミック基礎日本語B 上級読解IA 上級読解IB 日本の伝統芸能
兼任	准教授	福本 知行 ＜令和4年4月＞ 法学(修士)
		ルールリテラシー

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	村上 裕 〈令和4年4月〉 修士(地域政策)
		現代社会における保険の制度と役割 I 現代社会における保険の制度と役割 II
兼任	准教授	村山 孝之 〈令和4年4月〉 博士(学術)
		スポーツ科学
兼任	准教授	山下 治和 〈令和4年4月〉 法学修士
		行政学の基礎
兼任	准教授	山本 洋 〈令和4年4月〉 博士(学術)
		香りと日本文化
兼任	准教授	吉永 匡史 〈令和4年4月〉 博士(文学)
		日本史・日本文化
兼任	准教授	渡辺 敦子 〈令和4年4月〉 Doctor of Philosophy(英国)
		グローバル時代の国際協力
兼任	講師	飯田 玲子 〈令和4年4月〉 博士(地域研究)
		現代社会と人権

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	村上 裕 〈令和4年4月〉 修士(地域政策)
		現代社会における保険の制度と役割 I 現代社会における保険の制度と役割 II
兼任	准教授	村山 孝之 〈令和4年4月〉 博士(学術)
		スポーツ科学
兼任	准教授	山下 治和 〈令和4年4月〉 法学修士
		行政学の基礎
兼任	准教授	山本 洋 〈令和4年4月〉 博士(学術)
		香りと日本文化
兼任	准教授	吉永 匡史 〈令和4年4月〉 博士(文学)
		日本史・日本文化
兼任	准教授	渡辺 敦子 〈令和4年4月〉 Doctor of Philosophy(英国)
		グローバル時代の国際協力
兼任	准教授	佐藤 文彦 〈令和4年4月〉 Dr. phil.(韓国)
		ドイツ語A1-1 ドイツ語A1-2 ドイツ語A3-1 ドイツ語A3-2 文学概論1 文学概論2
兼任	准教授	篠田 隆行 〈令和4年4月〉 修士(教育学)
		ソーシャルビジネス概論 能登・地域活性化演習I 能登・地域活性化演習II
兼任	准教授	渡辺 達雄 〈令和4年4月〉 修士(教育学)
		地域のトップリーダーを繋ぐI 地域のトップリーダーを繋ぐII
兼任	講師	飯田 玲子 〈令和4年4月〉 博士(地域研究)
		現代社会と人権

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	川越 謙一 〈令和4年4月〉 博士(数理学)
		論理学と数学の基礎
兼任	講師	佐々木 葉月 〈令和4年4月〉 博士(国際公共政策)
		グローバル時代の政治経済学
兼任	講師	眞住 優助 〈令和4年4月〉 Ph. D. (米国)
		グローバル時代の社会学
兼任	講師	松浦 義昭 〈令和4年4月〉 修士(経営科学)
		統計学から未来を見る ビジネス・データ分析(ビジネス・データ・サイエンス) 統計データ分析の基本(多変量解析) データで考える日本の未来(データサイエンス) 統計ソフトRによるビッグデータ解析 金融リテラシー 白書の講読と議論 地域課題解決と政策立案のための統計データ: EBPM(根拠に基づく政策立案)
兼任	講師	村上 慎司 〈令和4年4月〉 博士(学術)
		地域創造学2

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	川越 謙一 〈令和4年4月〉 博士(数理学)
		論理学と数学の基礎
兼任	講師	佐々木 葉月 〈令和4年4月〉 博士(国際公共政策)
		グローバル時代の政治経済学
兼任	講師	眞住 優助 〈令和4年4月〉 Ph. D. (米国)
		グローバル時代の社会学
兼任	講師	松浦 義昭 〈令和4年4月〉 修士(経営科学)
		統計学から未来を見る ビジネス・データ分析(ビジネス・データ・サイエンス) 統計データ分析の基本(多変量解析) データで考える日本の未来(データサイエンス) 統計ソフトRによるビッグデータ解析 金融リテラシー 白書の講読と議論 地域課題解決と政策立案のための統計データ: EBPM(根拠に基づく政策立案)
兼任	講師	村上 慎司 〈令和4年4月〉 博士(学術)
		地域創造学2
兼任	講師	有賀 三夏 〈令和4年4月〉 Master of Arts(米国)
		AI入門
兼任	講師	佐藤 主 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		地球生物圏と人間

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	助教	小笠原 知子 ＜令和4年4月＞ Master of Science (米国)
		異文化体験A 異文化体験B 異文化体験C 異文化体験D 異文化体験E 異文化体験F 異文化体験G 異文化体験H
兼任	助教	木下 健 ＜令和4年4月＞ 博士 (医学)
		細胞・分子生物学
兼任	助教	KLACANSKA JANA ＜令和4年4月＞ Master of Arts (独国)
		ドイツ語A2-1 ドイツ語A2-2 ドイツ語A4-1 ドイツ語A4-2 ドイツ語B-1 ドイツ語B-2 ドイツ語C-1 ドイツ語C-2 ドイツ語A (充実クラスII-1) ドイツ語A (充実クラスII-2)
兼任	助教	佐藤 智哉 ＜令和4年4月＞ Ph. D. (米国)
		地域「超」体験プログラム
兼任	助教	茅原 崇徳 ＜令和4年4月＞ 博士 (工学)
		デザイン思考入門
兼任	助教	東 昭孝 ＜令和4年4月＞ 博士 (工学)
		Pythonデータ分析入門
兼任	助教	PHILLIPPS JEREMY DAVID ＜令和4年4月＞ 博士 (文学)
		日本史・日本文化
兼任	助教	三橋 了爾 ＜令和4年4月＞ 博士 (理学)
		インテグレート科学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	助教	小笠原 知子 ＜令和4年4月＞ Master of Science (米国)
		異文化体験A 異文化体験B 異文化体験C 異文化体験D 異文化体験E 異文化体験F 異文化体験G 異文化体験H
兼任	助教	木下 健 ＜令和4年4月＞ 博士 (医学)
		細胞・分子生物学
兼任	助教	KLACANSKA JANA ＜令和4年4月＞ Master of Arts (独国)
		ドイツ語A2-1 ドイツ語A2-2 ドイツ語A4-1 ドイツ語A4-2 ドイツ語B-1 ドイツ語B-2 ドイツ語C-1 ドイツ語C-2 ドイツ語A (充実クラスII-1) ドイツ語A (充実クラスII-2)
兼任	准教授	佐藤 智哉 ＜令和4年4月＞ Ph. D. (米国)
		未来デザインプラクティス
兼任	助教	東 昭孝 ＜令和4年4月＞ 博士 (工学)
		Pythonデータ分析入門
兼任	助教	PHILLIPPS JEREMY DAVID ＜令和4年4月＞ 博士 (文学)
		日本史・日本文化
兼任	助教	三橋 了爾 ＜令和4年4月＞ 博士 (理学)
		インテグレート科学



専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	助教	森 祥寛 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		クラウド時代の「ものグラミング」概論 シェルスクリプト言語論 シェルスクリプトを用いた「ものグラミング」演習 プレゼンテーション演習A プレゼンテーション演習B 動画配信サービスを用いた情報発信演習A 動画配信サービスを用いた情報発信演習B Society 5.0概論
兼任	助教	尹 一喜 〈令和4年4月〉 博士(社会福祉学)
		生活と社会保障
兼任	講師	小倉 拓郎 〈令和4年4月〉 修士(学術)
		自然地理学 I 自然地理学 II
兼任	講師	梶田 和宏 〈令和4年4月〉 博士(スポーツ学)
		球技(ベースボール型) I 球技(ベースボール型) II
兼任	講師	山脇 あゆみ 〈令和4年4月〉 学術博士
		水泳 I 水泳 II
兼任	講師	天野 佐知子 〈令和4年4月〉 修士(教育学)
		保育内容(環境)(環境に関する現代的課題を含む)
兼任	講師	池川 茂樹 〈令和4年4月〉 博士(医学)
		武道AI(剣道)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	森 祥寛 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		プレゼンテーション演習A プレゼンテーション演習B 動画配信サービスを用いた情報発信演習A 動画配信サービスを用いた情報発信演習B
兼任	助教	尹 一喜 〈令和4年4月〉 博士(社会福祉学)
		生活と社会保障
兼任	講師	小倉 拓郎 〈令和4年4月〉 修士(学術)
		自然地理学 I 自然地理学 II
兼任	講師	梶田 和宏 〈令和4年4月〉 博士(スポーツ学)
		球技(ベースボール型) I 球技(ベースボール型) II
兼任	講師	山脇 あゆみ 〈令和4年4月〉 学術博士
		水泳 I 水泳 II
兼任	講師	天野 佐知子 〈令和4年4月〉 修士(教育学)
		保育内容の指導法(環境)(環境に関する現代的課題を含む)
兼任	講師	池川 茂樹 〈令和4年4月〉 博士(医学)
		武道AI(剣道)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	雄谷 ソニア 啓子 ＜令和4年4月＞ マドリード工芸大学大学院建築学専攻修了
		スペイン語A1-1 スペイン語A1-2 スペイン語A2-1 スペイン語A2-2 スペイン語A3-1 スペイン語A3-2 スペイン語A4-1 スペイン語A4-2 スペイン語B-1 スペイン語B-2 スペイン語C-1 スペイン語C-2
兼任	講師	大森 重宜 ＜令和4年4月＞ スポーツ科学博士
		陸上Ⅰ 陸上Ⅱ
兼任	講師	粕谷 雄一 ＜令和4年4月＞ 文学修士
		フランス語B-1 フランス語B-2 フランス語C-1 フランス語C-2 ゼミ／アフリカ系人の音楽を通じて知る現代の世界1 ゼミ／アフリカ系人の音楽を通じて知る現代の世界2 異文化理解1 異文化理解2 文学概論1 文学概論2
兼任	講師	加藤 和夫 ＜令和4年4月＞ 文学修士
		日本語学演習Ⅰ 日本語学演習Ⅱ
兼任	講師	木村 陽子 ＜令和4年4月＞ 高校卒
		日本の伝統的歌唱法 和楽器奏法
兼任	講師	小早川裕悟 ＜令和4年4月＞ 博士(経済学)
		経済学概論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	雄谷 ソニア 啓子 ＜令和4年4月＞ マドリード工芸大学大学院建築学専攻修了
		スペイン語A1-1 スペイン語A1-2 スペイン語A2-1 スペイン語A2-2 スペイン語A3-1 スペイン語A3-2 スペイン語A4-1 スペイン語A4-2 スペイン語B-1 スペイン語B-2 スペイン語C-1 スペイン語C-2
兼任	講師	大森 重宜 ＜令和4年4月＞ スポーツ科学博士
		陸上Ⅰ 陸上Ⅱ
兼任	講師	粕谷 雄一 ＜令和4年4月＞ 文学修士
		フランス語B-1 フランス語B-2 フランス語C-1 フランス語C-2 ゼミ／アフリカ系人の音楽を通じて知る現代の世界1 ゼミ／アフリカ系人の音楽を通じて知る現代の世界2 異文化理解1 異文化理解2 文学概論1 文学概論2
兼任	講師	加藤 和夫 ＜令和4年4月＞ 文学修士
		日本語学演習Ⅰ 日本語学演習Ⅱ
兼任	講師	河合 隆平 ＜令和4年4月＞ 教育学博士
		特別支援教育基礎論Ⅰ(石川県の教育実践を含む)
兼任	講師	木村 陽子 ＜令和4年4月＞ 高校卒
		日本の伝統的歌唱法 和楽器奏法
兼任	講師	小早川裕悟 ＜令和4年4月＞ 博士(経済学)
		経済学概論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	櫻井 勝 ＜令和4年4月＞ 博士(医学)
		衛生学及び公衆衛生学Ⅰ 衛生学及び公衆衛生学Ⅱ
兼任	講師	篠原 秀夫 ＜令和4年4月＞ 文学修士
		初等音楽科教育法Ⅰ 初等音楽科教育法Ⅱ 石川県の教育実践Ⅱ※ 音楽科教育法Ⅰ(石川県の教育実践 を含む) 音楽科教育法Ⅱ(石川県の教育実践 を含む) 音楽科教育法Ⅴ 音楽科教育法Ⅵ 音楽科教育法Ⅶ 音楽科教育法Ⅷ
兼任	講師	高木 香代子 ＜令和4年4月＞ 教育学修士
		ダンスⅠ ダンスⅡ
兼任	講師	田中 源吾 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		地球生物圏と人間
兼任	講師	寺川 和子 ＜令和4年4月＞ 学士
		工芸論Ⅰ 工芸論Ⅱ
兼任	講師	南部 匡恵 ＜令和4年4月＞ 音楽学士
		アンサンブルⅣ(木管)
兼任	講師	廣瀬 大悟 ＜令和4年4月＞ 学士(音楽)
		アンサンブルⅤ(金管)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	櫻井 勝 ＜令和4年4月＞ 博士(医学)
		衛生学及び公衆衛生学Ⅰ 衛生学及び公衆衛生学Ⅱ
兼任	講師	高木 香代子 ＜令和4年4月＞ 教育学修士
		ダンスⅠ ダンスⅡ
兼任	講師	寺川 和子 ＜令和4年4月＞ 学士
		工芸論Ⅰ 工芸論Ⅱ
兼任	講師	南部 匡恵 ＜令和4年4月＞ 音楽学士
		アンサンブルⅣ(木管)
兼任	講師	廣瀬 大悟 ＜令和4年4月＞ 学士(音楽)
		アンサンブルⅤ(金管)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	細見 博志 ＜令和4年4月＞ 文学修士
		ラテン語A1-1 ラテン語A1-2 ラテン語A2-1 ラテン語A2-2 ラテン語A3-1 ラテン語A3-2 ラテン語A4-1 ラテン語A4-2 ラテン語B-1 ラテン語B-2 ラテン語C-1 ラテン語C-2
兼任	講師	前島 美保 ＜令和4年4月＞ 博士(音楽学)
		音楽史Ⅲ(日本及び世界の音楽) 音楽史Ⅳ(日本及び世界の音楽)
兼任	講師	森 俊也 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		家庭電気・機械・情報 データサイエンスの技術
兼任	講師	渡辺 直勇 ＜令和4年4月＞ 体育学修士
		武道AII(柔道)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	細見 博志 ＜令和4年4月＞ 文学修士
		ラテン語A1-1 ラテン語A1-2 ラテン語A2-1 ラテン語A2-2 ラテン語A3-1 ラテン語A3-2 ラテン語A4-1 ラテン語A4-2 ラテン語B-1 ラテン語B-2 ラテン語C-1 ラテン語C-2
兼任	講師	前島 美保 ＜令和4年4月＞ 博士(音楽学)
		音楽史Ⅲ(日本及び世界の音楽) 音楽史Ⅳ(日本及び世界の音楽)
兼任	講師	森 俊也 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		家庭電気・機械・情報 データサイエンスの技術
兼任	講師	渡辺 直勇 ＜令和4年4月＞ 体育学修士
		武道AII(柔道)
兼任	講師	宋 有宰 ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		朝鮮語A1-1 朝鮮語A1-2 朝鮮語A2-1 朝鮮語A2-2 挑戦語A3-1 朝鮮語A3-2 朝鮮語A4-1 朝鮮語A4-2
兼任	講師	CHOI JUNG AH ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		朝鮮語B-1 朝鮮語B-2 朝鮮語C-1 朝鮮語C-2

<富山大学>

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	秋月 有紀  <令和4年4月> 博士(学術)、博士(工学)
		家庭科基礎A(住居・食物と現代の教育課題)※ 住居学概論Ⅰ 住居学概論Ⅱ 住居学Ⅰ(現代の住環境問題を含む) 住居学Ⅱ(製図及び富山石川の住宅比較を含む) 住居学演習Ⅰ 住居学演習Ⅱ 住居学演習Ⅲ 住居学演習Ⅳ 卒業研究
専	教授	石川 秀明  <令和4年4月> 博士(理学)
		算数科基礎A(低・中学年) 線形代数学概論Ⅰ(代数と現代の数学教育を含む) 線形代数学概論Ⅱ(代数と現代の数学教育を含む) 代数学Ⅰ 代数学Ⅱ 数論Ⅰ 数論Ⅱ 確率論 統計学
		卒業研究
専	教授	磯崎 尚子  <令和4年4月> 博士(教育学)
		初等家庭科教育法Ⅰ 初等家庭科教育法Ⅱ 家庭科教育法Ⅰ(富山県の教育実践を含む) 家庭科教育法Ⅱ(富山県の教育実践を含む) 家庭科教育法Ⅴ 家庭科教育法Ⅵ 家庭科教育法Ⅶ 家庭科教育法Ⅷ 家庭科教育演習Ⅰ 家庭科教育演習Ⅱ 家庭科教育演習Ⅲ 家庭科教育演習Ⅳ
		卒業研究

【令和4年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	秋月 有紀  <令和4年4月> 博士(学術)、博士(工学)
		家庭科基礎A(住居・食物と現代の教育課題)※ 住居学概論Ⅰ 住居学概論Ⅱ 住居学Ⅰ(現代の住環境問題を含む) 住居学Ⅱ(製図及び富山石川の住宅比較を含む) 住居学演習Ⅰ 住居学演習Ⅱ 住居学演習Ⅲ 住居学演習Ⅳ 卒業研究 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 科学技術への扉-A
専	教授	石川 秀明  <令和4年4月> 博士(理学)
		算数科基礎A(低・中学年) 線形代数学概論Ⅰ(代数と現代の数学教育を含む) 線形代数学概論Ⅱ(代数と現代の数学教育を含む) 代数学Ⅰ 代数学Ⅱ 数論Ⅰ 数論Ⅱ 確率論 統計学
		基礎ゼミナール 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究
専	教授	磯崎 尚子  <令和4年4月> 博士(教育学)
		初等家庭科教育法Ⅰ 初等家庭科教育法Ⅱ 家庭科教育法Ⅰ(富山県の教育実践を含む) 家庭科教育法Ⅱ(富山県の教育実践を含む) 家庭科教育法Ⅴ 家庭科教育法Ⅵ 家庭科教育法Ⅶ 家庭科教育法Ⅷ 家庭科教育演習Ⅰ 家庭科教育演習Ⅱ 家庭科教育演習Ⅲ 家庭科教育演習Ⅳ
		専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	大川 信行  ＜令和4年4月＞ 博士(体育科学)
		球技(ゴール型)BI(バスケットボール) 球技(ゴール型)BII(バスケットボール) コーチング論I※ 卒業研究 野外体験活動I
専	教授	岡崎 誠司  ＜令和4年4月＞ 博士(教育学)
		初等社会科教育法I 初等社会科教育法II 社会科・公民科教育法I(北陸の教育実践を含む) 社会科・公民科教育法II(北陸の教育実践を含む) 社会科・公民科教育法III 社会科・公民科教育法IV 卒業研究
専	教授	片岡 弘  ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		理科基礎A(理論)※ 理科内容B(物理化学概論と現代理科教育) 理科内容B(一般化学) 理科内容演習BI(化学) 理科内容演習BII(化学) 理科実験BI(化学) 理科実験BII(化学)  卒業研究
専	教授	上山 輝  ＜令和4年4月＞ 修士(デザイン学)
		小学校プログラミング教育の理論と実践I 小学校プログラミング教育の理論と実践II デザイン基礎II(映像メディア表現・現代美術表現を含む) デザインI デザインII デザインIII デザインIV 美術実地研究 美術科教育法V 美術科教育法VI 美術科教育法VII 美術科教育法VIII プログラミング入門  卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	大川 信行  ＜令和4年4月＞ 博士(体育科学)
		球技(ゴール型)BI(バスケットボール) 球技(ゴール型)BII(バスケットボール) コーチング論I※ 卒業研究 野外体験活動I
専	教授	岡崎 誠司  ＜令和4年4月＞ 博士(教育学)
		初等社会科教育法I 初等社会科教育法II 社会科・公民科教育法I(北陸の教育実践を含む) 社会科・公民科教育法II(北陸の教育実践を含む) 社会科・公民科教育法III 社会科・公民科教育法IV 卒業研究
専	教授	片岡 弘  ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		理科基礎A(理論)※ 理科内容B(物理化学概論と現代理科教育) 理科内容B(一般化学) 理科内容演習BI(化学) 理科内容演習BII(化学) 理科実験BI(化学) 理科実験BII(化学) <b>専門ゼミナールA</b> <b>専門ゼミナールB</b> 卒業研究
専	教授	上山 輝  ＜令和4年4月＞ 修士(デザイン学)
		小学校プログラミング教育の理論と実践I 小学校プログラミング教育の理論と実践II デザイン基礎II(映像メディア表現・現代美術表現を含む) デザインI デザインII デザインIII デザインIV 美術実地研究 美術科教育法V 美術科教育法VI 美術科教育法VII 美術科教育法VIII プログラミング入門 <b>専門ゼミナールA</b> <b>専門ゼミナールB</b> 卒業研究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	岸本 忠之 ＜令和4年4月＞ 博士(学校教育学)
		初等算数科教育法Ⅰ 初等算数科教育法Ⅱ 数学科教育法Ⅰ(富山県の教育実践を含む) 数学科教育法Ⅱ(富山県の教育実践を含む) 数学科教育法Ⅴ 数学科教育法Ⅵ 数学科教育法Ⅶ 数学科教育法Ⅷ 算数・数学科教材開発研究 卒業研究
専	教授	黒田 卓 ＜令和4年4月＞ 修士(人間科学)
		教育技術学 遠隔教育実践論 遠隔教育実践演習 卒業研究
専	教授	小林 真 ＜令和4年4月＞ 博士(心理学)
		幼児と人間関係(社会性のつまずきと支援の現代的課題) 幼児と環境※ 保育内容(人間関係) 人間関係の指導法 幼児理解の理論と方法 幼児理解と相談支援 保育の心理学 子ども家庭支援の心理学Ⅰ 子ども家庭支援の心理学Ⅱ 子どもの健康と安全 地域子育て支援法Ⅰ 地域子育て支援法Ⅱ 子どもの保健Ⅰ※ 子どもの保健Ⅱ※ 保育実習Ⅰ 保育実習指導Ⅰ 臨床発達心理学Ⅰ 臨床発達心理学Ⅱ 発達福祉統計学Ⅰ 発達福祉統計学Ⅱ 地域子育て支援論演習Ⅰ 地域子育て支援論演習Ⅱ 保育実習Ⅱ 保育実習Ⅲ 保育実習指導Ⅱ 保育実習指導Ⅲ 卒業研究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	岸本 忠之 ＜令和4年4月＞ 博士(学校教育学)
		初等算数科教育法Ⅰ 初等算数科教育法Ⅱ 数学科教育法Ⅰ(富山県の教育実践を含む) 数学科教育法Ⅱ(富山県の教育実践を含む) 数学科教育法Ⅴ 数学科教育法Ⅵ 数学科教育法Ⅶ 数学科教育法Ⅷ 算数・数学科教材開発研究 <b>専門ゼミナールA</b> <b>専門ゼミナールB</b> 卒業研究
専	教授	黒田 卓 ＜令和4年4月＞ 修士(人間科学)
		教育技術学 遠隔教育実践論 遠隔教育実践演習 <b>専門ゼミナールA</b> <b>専門ゼミナールB</b> 卒業研究
専	教授	小林 真 ＜令和4年4月＞ 博士(心理学)
		幼児と人間関係(社会性のつまずきと支援の現代的課題) 幼児と環境※ 保育内容の <b>指導法</b> (人間関係) 人間関係の指導法 幼児理解の理論と方法 幼児理解と相談支援 保育の心理学 子ども家庭支援の心理学Ⅰ 子ども家庭支援の心理学Ⅱ 子どもの健康と安全 地域子育て支援法Ⅰ 地域子育て支援法Ⅱ 子どもの保健Ⅰ※ 子どもの保健Ⅱ※ 保育実習Ⅰ 保育実習指導Ⅰ 臨床発達心理学Ⅰ 臨床発達心理学Ⅱ 発達福祉統計学Ⅰ 発達福祉統計学Ⅱ 地域子育て支援論演習Ⅰ 地域子育て支援論演習Ⅱ 保育実習Ⅱ 保育実習Ⅲ 保育実習指導Ⅱ 保育実習指導Ⅲ <b>専門ゼミナールA</b> <b>専門ゼミナールB</b> 卒業研究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	笹田 茂樹 ＜令和4年4月＞ 博士(学術)
		教育経営概論(教育改革と学校経営) 教育実習A(幼・小)(事前事後指導を含む) 教育実習A(中・高)(事前事後指導を含む) 教育実習B(小) 教育実習B(中・高) 教育実習B(特別支援) 教育実習B(幼) 社会科・地歴科教育法Ⅲ 社会科・地歴科教育法Ⅳ 教育法規A 教育法規B 教育学ゼミナール 卒業研究
専	教授	隅 敦 ＜令和4年4月＞ 修士(教育学)
		図画工作科基礎A 図画工作科基礎B(実践) 初等図画工作科教育法Ⅰ 初等図画工作科教育法Ⅱ 美術実地研究 美術科教育法Ⅲ(富山県の教育実践を含む) 美術科教育法Ⅳ(富山県の教育実践を含む) 美術科教育法Ⅴ 美術科教育法Ⅵ 美術科教育法Ⅶ 美術科教育法Ⅷ 造形教育演習Ⅰ 造形教育演習Ⅱ 造形教育演習Ⅲ 造形教育演習Ⅳ 子どもとのふれあい体験 地域教材研究(富山学) 学校インターンシップⅠ(小) 卒業研究
専	教授	千田 恭子 ＜令和4年4月＞ 芸術学修士
		幼児と表現※ <small>表現の指導法(現代的課題を踏まえた富山などの地域の保育実践と最新指導事例を含む)※</small> 保育実習Ⅰ 保育実習指導Ⅰ 保育実習Ⅱ 保育実習Ⅲ 保育実習指導Ⅱ 保育実習指導Ⅲ 卒業研究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	笹田 茂樹 ＜令和4年4月＞ 博士(学術)
		教育経営概論(教育改革と学校経営) 教育実習A(幼・小)(事前事後指導を含む) 教育実習A(中・高)(事前事後指導を含む) 教育実習B(小) 教育実習B(中・高) 教育実習B(特別支援) 教育実習B(幼) 社会科・地歴科教育法Ⅲ 社会科・地歴科教育法Ⅳ 教育法規A 教育法規B 教育学ゼミナール <b>野外体験活動Ⅰ</b> 卒業研究
専	教授	隅 敦 ＜令和4年4月＞ 修士(教育学)
		図画工作科基礎A 図画工作科基礎B(実践) 初等図画工作科教育法Ⅰ 初等図画工作科教育法Ⅱ 美術実地研究 美術科教育法Ⅲ(富山県の教育実践を含む) 美術科教育法Ⅳ(富山県の教育実践を含む) 美術科教育法Ⅴ 美術科教育法Ⅵ 美術科教育法Ⅶ 美術科教育法Ⅷ 造形教育演習Ⅰ 造形教育演習Ⅱ 造形教育演習Ⅲ 造形教育演習Ⅳ 子どもとのふれあい体験 地域教材研究(富山学) 学校インターンシップⅠ(小) 卒業研究 <b>美術</b>
専	教授	千田 恭子 ＜令和4年4月＞ 芸術学修士
		幼児と表現※ <small>表現の指導法(現代的課題を踏まえた富山などの地域の保育実践と最新指導事例を含む)※</small> 保育実習Ⅰ 保育実習指導Ⅰ 保育実習Ⅱ 保育実習Ⅲ 保育実習指導Ⅱ 保育実習指導Ⅲ 卒業研究 <b>音楽</b>



専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	高橋 満彦 <令和4年4月> 修士(法学)
		法学概論Ⅰ 法学概論Ⅱ 法学各論Ⅰ 法学演習Ⅰ 法学演習Ⅱ  卒業研究
専	教授 (学部 長・ 研究 科長)	徳橋 曜 <令和4年4月> 文学修士
		教職実践演習(幼・小・中・高)※ 富山県の教育実践Ⅰ 富山県の教育実践Ⅱ 西洋史学概論Ⅰ(現代的課題を踏まえて) 西洋史学概論Ⅱ(現代的課題を踏まえて) 西洋史学各論Ⅰ 西洋史学各論Ⅱ 西洋史学演習Ⅰ 西洋史学演習Ⅱ 西洋史学演習Ⅲ 西洋史学演習Ⅳ 基礎ゼミナール  卒業研究
専	教授	内藤 亮一 <令和4年4月> 修士(文学)
		異文化理解特別演習Ⅰ 異文化理解特別演習Ⅱ 卒業研究
専	教授	西田谷 洋 <令和4年4月> 博士(文学)
		国語科基礎A(書写を含む)(低・中学年の国語科と現代の教育課題)※ 日本文学概論Ⅰ(教育と文学の関係を含む) 日本文学概論Ⅱ(国語教科書と文学理論) 日本文学演習Ⅰ 日本文学演習Ⅱ 日本文学演習Ⅲ 日本文学演習Ⅳ 日本児童文学Ⅰ 日本児童文学Ⅱ 日本文学講読Ⅰ 日本文学講読Ⅱ 日本文学講読Ⅲ 日本文学講読Ⅳ 「読むこと」指導実践演習 メディア・地域教材開発指導演習  卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	高橋 満彦 <令和4年4月> 修士(法学)
		法学概論Ⅰ 法学概論Ⅱ 法学各論Ⅰ 法学演習Ⅰ 法学演習Ⅱ  卒業研究
専	教授 (学部 長・ 研究 科長)	徳橋 曜 <令和4年4月> 文学修士
		教職実践演習(幼・小・中・高)※ 富山県の教育実践Ⅰ 富山県の教育実践Ⅱ 西洋史学概論Ⅰ(現代的課題を踏まえて) 西洋史学概論Ⅱ(現代的課題を踏まえて) 西洋史学各論Ⅰ 西洋史学各論Ⅱ 西洋史学演習Ⅰ 西洋史学演習Ⅱ 西洋史学演習Ⅲ 西洋史学演習Ⅳ 基礎ゼミナール 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB  卒業研究
専	教授	内藤 亮一 <令和4年4月> 修士(文学)
		異文化理解特別演習Ⅰ 異文化理解特別演習Ⅱ 卒業研究 ESPⅠ(Level-based)
専	教授	西田谷 洋 <令和4年4月> 博士(文学)
		国語科基礎A(書写を含む)(低・中学年の国語科と現代の教育課題)※ 日本文学概論Ⅰ(教育と文学の関係を含む) 日本文学概論Ⅱ(国語教科書と文学理論) 日本文学演習Ⅰ 日本文学演習Ⅱ 日本文学演習Ⅲ 日本文学演習Ⅳ 日本児童文学Ⅰ 日本児童文学Ⅱ 日本文学講読Ⅰ 日本文学講読Ⅱ 日本文学講読Ⅲ 日本文学講読Ⅳ 「読むこと」指導実践演習 メディア・地域教材開発指導演習 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB  卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	宮 一志 ＜令和4年4月＞ 博士(医学) 特別な支援を要する子どもの理解 知的障害児の心理・生理・病理Ⅱ <small>肢体不自由児の心理・生理・病理Ⅰ(教育・医療・福祉の機関連携を含む)</small> <small>肢体不自由児の心理・生理・病理Ⅱ(教育・医療・福祉の機関連携を含む)</small> <small>病弱児の心理・生理・病理Ⅰ(教育・医療・福祉の機関連携を含む)</small> <small>病弱児の心理・生理・病理Ⅱ(教育・医療・福祉の機関連携を含む)</small> 特別支援教育実地演習 障害児の教育診断臨床Ⅰ※ 障害児支援学演習Ⅰ 障害児支援学演習Ⅱ 障害児支援学演習Ⅲ 障害児支援学演習Ⅳ 特別支援教育学演習 子どもの保健Ⅰ※ 子どもの保健Ⅱ※ 障害とアクセシビリティ 卒業研究
		山根 拓 ＜令和4年4月＞ 文学修士 社会科基礎A(中学年の社会科と現代の教育課題)※ 人文地理学概論Ⅰ 人文地理学概論Ⅱ 地誌学Ⅰ 地誌学Ⅱ 地理学各論Ⅰ 地理学各論Ⅱ 地理学演習Ⅰ 地理学演習Ⅱ 地理学演習Ⅲ 地理学演習Ⅳ 地理学巡検 卒業研究
専	准教授	池田 文佑 ＜令和4年4月＞ 国際公共政策博士 社会科基礎A(中学年の社会科と現代の教育課題)※ 政治学概論Ⅰ(現代的課題を含む) 政治学概論Ⅱ(現代的課題を含む) 人間安全保障論Ⅰ 人間安全保障論Ⅱ 平和学Ⅰ 平和学Ⅱ 地球市民社会論Ⅰ 地球市民社会論Ⅱ 政治学演習Ⅰ 政治学演習Ⅱ 政治学演習Ⅲ 政治学演習Ⅳ 平和学入門 卒業研究
		池田 文佑 ＜令和4年4月＞ 国際公共政策博士 社会科基礎A(中学年の社会科と現代の教育課題)※ 政治学概論Ⅰ(現代的課題を含む) 政治学概論Ⅱ(現代的課題を含む) 人間安全保障論Ⅰ 人間安全保障論Ⅱ 平和学Ⅰ 平和学Ⅱ 地球市民社会論Ⅰ 地球市民社会論Ⅱ 政治学演習Ⅰ 政治学演習Ⅱ 政治学演習Ⅲ 政治学演習Ⅳ 平和学入門 卒業研究 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 現代文化

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	宮 一志 ＜令和4年4月＞ 博士(医学) 特別な支援を要する子どもの理解 知的障害児の心理・生理・病理Ⅱ <small>肢体不自由児の心理・生理・病理Ⅰ(教育・医療・福祉の機関連携を含む)</small> <small>肢体不自由児の心理・生理・病理Ⅱ(教育・医療・福祉の機関連携を含む)</small> <small>病弱児の心理・生理・病理Ⅰ(教育・医療・福祉の機関連携を含む)</small> <small>病弱児の心理・生理・病理Ⅱ(教育・医療・福祉の機関連携を含む)</small> 特別支援教育実地演習 障害児の教育診断臨床Ⅰ※ 障害児支援学演習Ⅰ 障害児支援学演習Ⅱ 障害児支援学演習Ⅲ 障害児支援学演習Ⅳ 特別支援教育学演習 子どもの保健Ⅰ※ 子どもの保健Ⅱ※ 障害とアクセシビリティ 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究
		山根 拓 ＜令和4年4月＞ 文学修士 社会科基礎A(中学年の社会科と現代の教育課題)※ 人文地理学概論Ⅰ 人文地理学概論Ⅱ 地誌学Ⅰ 地誌学Ⅱ 地理学各論Ⅰ 地理学各論Ⅱ 地理学演習Ⅰ 地理学演習Ⅱ 地理学演習Ⅲ 地理学演習Ⅳ 地理学巡検 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究
専	准教授	池田 文佑 ＜令和4年4月＞ 国際公共政策博士 社会科基礎A(中学年の社会科と現代の教育課題)※ 政治学概論Ⅰ(現代的課題を含む) 政治学概論Ⅱ(現代的課題を含む) 人間安全保障論Ⅰ 人間安全保障論Ⅱ 平和学Ⅰ 平和学Ⅱ 地球市民社会論Ⅰ 地球市民社会論Ⅱ 政治学演習Ⅰ 政治学演習Ⅱ 政治学演習Ⅲ 政治学演習Ⅳ 平和学入門 卒業研究
		池田 文佑 ＜令和4年4月＞ 国際公共政策博士 社会科基礎A(中学年の社会科と現代の教育課題)※ 政治学概論Ⅰ(現代的課題を含む) 政治学概論Ⅱ(現代的課題を含む) 人間安全保障論Ⅰ 人間安全保障論Ⅱ 平和学Ⅰ 平和学Ⅱ 地球市民社会論Ⅰ 地球市民社会論Ⅱ 政治学演習Ⅰ 政治学演習Ⅱ 政治学演習Ⅲ 政治学演習Ⅳ 平和学入門 卒業研究 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 現代文化

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	石津 憲一郎  <令和4年4月> 博士(教育学)
		生徒指導論※ 教育相談の理論※ 教育臨床心理学A 教育臨床心理学B 臨床心理実習 教育心理学ゼミナール  卒業研究
専	准教授	神野 賢治  <令和4年4月> 修士(教育学)
		球技(ネット型)BI(バレーボール) 球技(ネット型)BII(テニス) スポーツマネジメント論I スポーツマネジメント論II スポーツ社会学I スポーツ社会学II コーチング論I※  卒業研究
専	准教授	月僧 秀弥  <令和4年4月> 博士(学術)
		生活科基礎A(講義) 生活科基礎B(実践) 初等理科教育法I 初等理科教育法II 初等生活科教育法I 初等生活科教育法II 理科教育法III(富山県の教育実践を含む) 理科教育法IV(富山県の教育実践を含む) 理科教育法V 理科教育法VI 理科教育法VII 理科教育法VIII 理科教育演習I 理科教育演習II 幼児と環境※  卒業研究
専	准教授	佐伯 聡史  <令和4年4月> 修士(体育学)
		体操I 体操II 器械運動I 器械運動II 運動学概論(運動方法学を含む)I 運動学概論(運動方法学を含む)II 保健体育科教育法III(富山県の教育実践を含む) 保健体育科教育法IV(富山県の教育実践を含む) コーチング論I※ コーチング論II※  卒業研究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	石津 憲一郎  <令和4年4月> 博士(教育学)
		生徒指導論※ 教育相談の理論※ 教育臨床心理学A 教育臨床心理学B 臨床心理実習 教育心理学ゼミナール <b>専門ゼミナールA</b> <b>専門ゼミナールB</b> 卒業研究
専	准教授	神野 賢治  <令和4年4月> 修士(教育学)
		球技(ネット型)BI(バレーボール) 球技(ネット型)BII(テニス) スポーツマネジメント論I スポーツマネジメント論II スポーツ社会学I スポーツ社会学II コーチング論I※ <b>専門ゼミナールA</b> <b>専門ゼミナールB</b> 卒業研究
専	准教授	月僧 秀弥  <令和4年4月> 博士(学術)
		生活科基礎A(講義) 生活科基礎B(実践) 初等理科教育法I 初等理科教育法II 初等生活科教育法I 初等生活科教育法II 理科教育法III(富山県の教育実践を含む) 理科教育法IV(富山県の教育実践を含む) 理科教育法V 理科教育法VI 理科教育法VII 理科教育法VIII 理科教育演習I 理科教育演習II 幼児と環境※ <b>専門ゼミナールA</b> <b>専門ゼミナールB</b> 卒業研究
専	准教授	佐伯 聡史  <令和4年4月> 修士(体育学)
		体操I 体操II 器械運動I 器械運動II 運動学概論(運動方法学を含む)I 運動学概論(運動方法学を含む)II 保健体育科教育法III(富山県の教育実践を含む) 保健体育科教育法IV(富山県の教育実践を含む) コーチング論I※ コーチング論II※ <b>専門ゼミナールA</b> <b>専門ゼミナールB</b> 卒業研究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	志賀 文哉 ＜令和4年4月＞ 修士(国際学)
		社会科基礎A(中学年の社会科と現代の教育課題)※ 社会学概論Ⅰ(現代的課題を含む) 社会学概論Ⅱ(現代的課題を含む) 地域社会論Ⅰ 地域社会論Ⅱ 社会学演習Ⅰ 社会学演習Ⅱ 社会学演習Ⅲ 社会学演習Ⅳ 社会福祉概論Ⅰ 社会福祉概論Ⅱ 異文化理解 災害救援ボランティア論 卒業研究
専	准教授	竹腰 佳誉子 ＜令和4年4月＞ 修士(文学)
		異文化理解Ⅰ(英語教育の中の異文化理解) 異文化理解Ⅱ(英語教育の中の異文化理解) 異文化理解Ⅲ(応用) 異文化理解Ⅳ(応用) 異文化理解演習Ⅰ 異文化理解演習Ⅱ 異文化理解特別演習Ⅰ 異文化理解特別演習Ⅱ 卒業研究
専	准教授	中村 只吾 ＜令和4年4月＞ 博士(社会学)
		社会科基礎A(中学年の社会科と現代の教育課題)※ 日本史学概論Ⅰ 日本史学概論Ⅱ 日本史学各論(近世・近代)Ⅰ 日本史学各論(近世・近代)Ⅱ 日本史学演習Ⅰ 日本史学演習Ⅱ 日本史学演習Ⅲ 日本史学演習Ⅳ 卒業研究
専	准教授	成行 泰裕 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		理科基礎A(理論)※ 理科内容A(力学概論と現代理科教育) 理科内容A(熱力学) 理科内容演習AⅠ(物理学) 理科内容演習AⅡ(物理学) 理科実験AⅠ(物理学) 理科実験AⅡ(物理学) 卒業研究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	志賀 文哉 ＜令和4年4月＞ 修士(国際学)
		社会科基礎A(中学年の社会科と現代の教育課題)※ 社会学概論Ⅰ(現代的課題を含む) 社会学概論Ⅱ(現代的課題を含む) 地域社会論Ⅰ 地域社会論Ⅱ 社会学演習Ⅰ 社会学演習Ⅱ 社会学演習Ⅲ 社会学演習Ⅳ 社会福祉概論Ⅰ 社会福祉概論Ⅱ 社会福祉概論Ⅲ <b>専門ゼミナールA</b> <b>専門ゼミナールB</b> 卒業研究
専	准教授	竹腰 佳誉子 ＜令和4年4月＞ 修士(文学)
		異文化理解Ⅰ(英語教育の中の異文化理解) 異文化理解Ⅱ(英語教育の中の異文化理解) 異文化理解Ⅲ(応用) 異文化理解Ⅳ(応用) 異文化理解演習Ⅰ 異文化理解演習Ⅱ 異文化理解特別演習Ⅰ 異文化理解特別演習Ⅱ <b>専門ゼミナールA</b> <b>専門ゼミナールB</b> 卒業研究
専	准教授	中村 只吾 ＜令和4年4月＞ 博士(社会学)
		社会科基礎A(中学年の社会科と現代の教育課題)※ 日本史学概論Ⅰ 日本史学概論Ⅱ 日本史学各論(近世・近代)Ⅰ 日本史学各論(近世・近代)Ⅱ 日本史学演習Ⅰ 日本史学演習Ⅱ 日本史学演習Ⅲ 日本史学演習Ⅳ <b>専門ゼミナールA</b> <b>専門ゼミナールB</b> 卒業研究
専	准教授	成行 泰裕 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		理科基礎A(理論)※ 理科内容A(力学概論と現代理科教育) 理科内容A(熱力学) 理科内容演習AⅠ(物理学) 理科内容演習AⅡ(物理学) 理科実験AⅠ(物理学) 理科実験AⅡ(物理学) <b>専門ゼミナールA</b> <b>専門ゼミナールB</b> 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	西館 有沙 ＜令和4年4月＞ 博士(学術)
		幼児と健康※ 保育内容総論(保育実践を巡る最新動向を含む)※ 子育てネットワーク論Ⅰ 子育てネットワーク論Ⅱ 子育て支援 障害児保育 児童福祉論Ⅰ 児童福祉論Ⅱ 乳児保育Ⅰ 乳児保育Ⅱ 乳児保育Ⅲ 社会的養護Ⅰ 社会的養護Ⅱ 保育実習Ⅰ 保育実習指導Ⅰ 保育実習Ⅱ 保育実習Ⅲ 保育実習指導Ⅱ 保育実習指導Ⅲ  卒業研究
		福島 洋樹 ＜令和4年4月＞ 修士(体育学)
専	准教授	陸上Ⅰ 陸上Ⅱ スポーツ心理学Ⅰ(最新教育課題を含む) スポーツ心理学Ⅱ(最新教育課題を含む) コーチング論Ⅱ※  卒業研究
専	准教授	藤本 孝子 ＜令和4年4月＞ 博士(医学)
		家庭科基礎A(住居・食物と現代の教育課題)※ 食物学概論Ⅰ(栄養学、食品学及び現代の栄養課題を含む) 食物学概論Ⅱ(栄養学、食品学を含む) 食物学 調理実習(地域の食文化比較を含む) 食物学演習Ⅰ 食物学演習Ⅱ 食物学演習Ⅲ 食物学演習Ⅳ 子どもの食と栄養Ⅰ 子どもの食と栄養Ⅱ  卒業研究
		家庭科基礎A(住居・食物と現代の教育課題)※ 食物学概論Ⅰ(栄養学、食品学及び現代の栄養課題を含む) 食物学概論Ⅱ(栄養学、食品学を含む) 食物学 調理実習(地域の食文化比較を含む) 食物学演習Ⅰ 食物学演習Ⅱ 食物学演習Ⅲ 食物学演習Ⅳ 子どもの食と栄養Ⅰ 子どもの食と栄養Ⅱ  卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	西館 有沙 ＜令和4年4月＞ 博士(学術)
		幼児と健康※ 保育内容総論(保育実践を巡る最新動向を含む)※ 子育てネットワーク論Ⅰ 子育てネットワーク論Ⅱ 子育て支援 障害児保育 児童福祉論Ⅰ 児童福祉論Ⅱ 乳児保育Ⅰ 乳児保育Ⅱ 乳児保育Ⅲ 社会的養護Ⅰ 社会的養護Ⅱ 保育実習Ⅰ 保育実習指導Ⅰ 保育実習Ⅱ 保育実習Ⅲ 保育実習指導Ⅱ 保育実習指導Ⅲ 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究
		福島 洋樹 ＜令和4年4月＞ 修士(体育学)
専	准教授	陸上Ⅰ 陸上Ⅱ スポーツ心理学Ⅰ(最新教育課題を含む) スポーツ心理学Ⅱ(最新教育課題を含む) コーチング論Ⅱ※ 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究
専	准教授	藤本 孝子 ＜令和4年4月＞ 博士(医学)
		家庭科基礎A(住居・食物と現代の教育課題)※ 食物学概論Ⅰ(栄養学、食品学及び現代の栄養課題を含む) 食物学概論Ⅱ(栄養学、食品学を含む) 食物学 調理実習(地域の食文化比較を含む) 食物学演習Ⅰ 食物学演習Ⅱ 食物学演習Ⅲ 食物学演習Ⅳ 子どもの食と栄養Ⅰ 子どもの食と栄養Ⅱ  卒業研究
		家庭科基礎A(住居・食物と現代の教育課題)※ 食物学概論Ⅰ(栄養学、食品学及び現代の栄養課題を含む) 食物学概論Ⅱ(栄養学、食品学を含む) 食物学 調理実習(地域の食文化比較を含む) 食物学演習Ⅰ 食物学演習Ⅱ 食物学演習Ⅲ 食物学演習Ⅳ 子どもの食と栄養Ⅰ 子どもの食と栄養Ⅱ  卒業研究

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	水内 豊和 ＜令和4年4月＞ 博士(教育情報学) インクルーシブ教育基礎演習 I 特別支援教育基礎論Ⅱ(富山県の教育実践を含む) 障害児者支援論 特別支援教育実地演習 発達障害児者支援論Ⅰ 発達障害児者支援論Ⅱ 障害児の教育診断臨床Ⅰ※ 障害児支援学演習Ⅰ 障害児支援学演習Ⅱ 障害児支援学演習Ⅲ 障害児支援学演習Ⅳ 特別支援教育学演習 卒業研究
専	准教授	宮城 信 ＜令和4年4月＞ 博士(言語学) 国語科基礎A(書写を含む)(低・中学年の国語科と現代の教育課題)※ 日本語学概論Ⅰ 日本語学概論Ⅱ 日本語学演習Ⅰ 日本語学演習Ⅱ 日本語学演習Ⅲ 日本語学演習Ⅳ 日本語表現Ⅰ(言語指導におけるデータと理論の融合) 日本語表現Ⅱ(言語指導におけるデータと理論の融合) 日本語史Ⅰ 日本語史Ⅱ 日本語学講読Ⅰ 日本語学講読Ⅱ 幼児と言葉 「話すこと・聞くこと」指導実践演習 「書くこと」指導実践演習 卒業研究
専	准教授	安本 史恵 ＜令和4年4月＞ 博士(獣医学) 理科基礎A(理論)※ 理科内容C(生物共通性概論と現代理科教育) 理科内容C(ヒトの生物学) 理科内容演習CⅠ(生物学) 理科内容演習CⅡ(生物学) 理科実験CⅠ(生物学) 理科実験CⅡ(生物学) 卒業研究

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	水内 豊和 ＜令和4年4月＞ 博士(教育情報学) インクルーシブ教育基礎演習 I 特別支援教育基礎論Ⅱ(富山県の教育実践を含む) 障害児者支援論 特別支援教育実地演習 発達障害児者支援論Ⅰ 発達障害児者支援論Ⅱ 障害児の教育診断臨床Ⅰ※ 障害児支援学演習Ⅰ 障害児支援学演習Ⅱ 障害児支援学演習Ⅲ 障害児支援学演習Ⅳ 特別支援教育学演習
専	准教授	宮城 信 ＜令和4年4月＞ 博士(言語学) 国語科基礎A(書写を含む)(低・中学年の国語科と現代の教育課題)※ 日本語学概論Ⅰ 日本語学概論Ⅱ 日本語学演習Ⅰ 日本語学演習Ⅱ 日本語学演習Ⅲ 日本語学演習Ⅳ 日本語表現Ⅰ(言語指導におけるデータと理論の融合) 日本語表現Ⅱ(言語指導におけるデータと理論の融合) 日本語史Ⅰ 日本語史Ⅱ 日本語学講読Ⅰ 日本語学講読Ⅱ 幼児と言葉 「話すこと・聞くこと」指導実践演習 「書くこと」指導実践演習 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究
専	准教授	安本 史恵 ＜令和4年4月＞ 博士(獣医学) 理科基礎A(理論)※ 理科内容C(生物共通性概論と現代理科教育) 理科内容C(ヒトの生物学) 理科内容演習CⅠ(生物学) 理科内容演習CⅡ(生物学) 理科実験CⅠ(生物学) 理科実験CⅡ(生物学) 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	山口 範和 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		解析学概論Ⅰ 解析学概論Ⅱ 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 解析学Ⅲ 解析学Ⅳ 微分方程式Ⅰ 微分方程式Ⅱ コンピュータ概論Ⅰ(授業への応用を含む) コンピュータ概論Ⅱ(授業への応用を含む) プログラミング入門 卒業研究
専	准教授	若山 育代 ＜令和4年4月＞ 博士(教育学)
		幼児と表現※ 保育内容総論(保育実践を巡る最新動向を含む)※ <small>青葉の指導法(現代的課題を踏まえた富山などの地域の保育実践と最新指導事例を含む)</small> <small>表現の指導法(現代的課題を踏まえた富山などの地域の保育実践と最新指導事例を含む)※</small> 幼児教育カリキュラム論Ⅰ 幼児教育カリキュラム論Ⅱ 保育原理Ⅰ 保育原理Ⅱ 保育者論 保育実習Ⅰ 保育実習指導Ⅰ 保育実習Ⅱ 保育実習Ⅲ 保育実習指導Ⅱ 保育実習指導Ⅲ 卒業研究
専	准教授	和田 充紀 ＜令和4年4月＞ 教育学修士
		インクルーシブ教育基礎演習Ⅱ 知的障害教育課程・指導論Ⅰ 知的障害教育課程・指導論Ⅱ 知的障害児の教育Ⅰ 知的障害児の教育Ⅱ 知的障害教育実地演習Ⅰ 知的障害教育実地演習Ⅱ 特別支援教育実地演習 障害児支援学演習Ⅰ 障害児支援学演習Ⅱ 障害児支援学演習Ⅲ 障害児支援学演習Ⅳ 特別支援教育学演習 社会的養護Ⅲ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	山口 範和 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		解析学概論Ⅰ 解析学概論Ⅱ 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 解析学Ⅲ 解析学Ⅳ 微分方程式Ⅰ 微分方程式Ⅱ コンピュータ概論Ⅰ(授業への応用を含む) コンピュータ概論Ⅱ(授業への応用を含む) プログラミング入門 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究
専	准教授	若山 育代 ＜令和4年4月＞ 博士(教育学)
		幼児と表現※ 保育内容総論(保育実践を巡る最新動向を含む)※ <small>青葉の指導法(現代的課題を踏まえた富山などの地域の保育実践と最新指導事例を含む)</small> <small>表現の指導法(現代的課題を踏まえた富山などの地域の保育実践と最新指導事例を含む)※</small> 幼児教育カリキュラム論Ⅰ 幼児教育カリキュラム論Ⅱ 保育原理Ⅰ 保育原理Ⅱ 保育者論 保育実習Ⅰ 保育実習指導Ⅰ 保育実習Ⅱ 保育実習Ⅲ 保育実習指導Ⅱ 保育実習指導Ⅲ 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究
専	准教授	和田 充紀 ＜令和4年4月＞ 教育学修士
		インクルーシブ教育基礎演習Ⅱ 知的障害教育課程・指導論Ⅰ 知的障害教育課程・指導論Ⅱ 知的障害児の教育Ⅰ 知的障害児の教育Ⅱ 知的障害教育実地演習Ⅰ 知的障害教育実地演習Ⅱ 特別支援教育実地演習 障害児支援学演習Ⅰ 障害児支援学演習Ⅱ 障害児支援学演習Ⅲ 障害児支援学演習Ⅳ 特別支援教育学演習 社会的養護Ⅲ 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	小木曾 智子 ＜令和4年4月＞ 修士(言語学)
		初等英語科教育法Ⅰ 初等英語科教育法Ⅱ 英語科教育法Ⅴ 英語科教育法Ⅵ 英語科教育法Ⅶ 英語科教育法Ⅷ 英語科教育法ⅧⅢ 英語科教育実践研究ⅢⅢ 英語科教育実践研究Ⅳ 卒業研究
専	講師	小澤 郁美 ＜令和4年4月＞ 博士(心理学)
		教授・学習心理学(個別最適化学習の理論と実践) 教育心理学データ解析法A 教育心理学データ解析法B 教育心理学実験法 教授・学習心理学演習 教育心理学ゼミナール 卒業研究
専	講師	河村 愛 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		理科基礎A(理論)※ 理科内容D(地球環境科学概論と現代理科教育) 理科内容D(地球史学) 理科内容演習DⅠ(地学) 理科内容演習DⅡ(地学) 理科実験DⅠ(地学) 理科実験DⅡ(地学) 卒業研究
専	講師	小池 晃次 ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		英語学概論Ⅰ(文法と現在の英語教育) 英語学概論Ⅱ(文法と現在の英語教育) 英語学概論Ⅲ(応用) 英語学概論Ⅳ(応用) 英語音声学・文法Ⅰ 英語音声学・文法Ⅱ 英語学演習Ⅰ(個別理論) 英語学演習Ⅱ(個別理論) 英語学特別演習ⅢⅢ 英語学特別演習Ⅳ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	小木曾 智子 ＜令和4年4月＞ <b>博士(言語学)</b>
		初等英語科教育法Ⅰ 初等英語科教育法Ⅱ 英語科教育法Ⅴ 英語科教育法Ⅵ 英語科教育法Ⅶ 英語科教育法Ⅷ 英語科教育法ⅧⅢ 英語科教育実践研究ⅢⅢ 英語科教育実践研究Ⅳ <b>専門ゼミナールA</b> <b>専門ゼミナールB</b> 卒業研究
専	講師	小澤 郁美 ＜令和4年4月＞ 博士(心理学)
		教授・学習心理学(個別最適化学習の理論と実践) 教育心理学データ解析法A 教育心理学データ解析法B 教育心理学実験法 教授・学習心理学演習 教育心理学ゼミナール 卒業研究 <b>専門ゼミナールA</b> <b>専門ゼミナールB</b> <b>こころの科学</b>
専	講師	河村 愛 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		理科基礎A(理論)※ 理科内容D(地球環境科学概論と現代理科教育) 理科内容D(地球史学) 理科内容演習DⅠ(地学) 理科内容演習DⅡ(地学) 理科実験DⅠ(地学) 理科実験DⅡ(地学) <b>専門ゼミナールA</b> <b>専門ゼミナールB</b> 卒業研究
専	講師	小池 晃次 ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		英語学概論Ⅰ(文法と現在の英語教育) 英語学概論Ⅱ(文法と現在の英語教育) 英語学概論Ⅲ(応用) 英語学概論Ⅳ(応用) 英語音声学・文法Ⅰ 英語音声学・文法Ⅱ 英語学演習Ⅰ(個別理論) 英語学演習Ⅱ(個別理論) 英語学特別演習ⅢⅢ 英語学特別演習Ⅳ <b>専門ゼミナールA</b> <b>専門ゼミナールB</b> 卒業研究



専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	児島 博紀 ＜令和4年4月＞ 博士(教育学)
		教育の思想と歴史(西洋) 道徳教育論(理論) 教育倫理学A 教育倫理学B 教育学ゼミナール  卒業研究
専	講師	近藤 龍彰 ＜令和4年4月＞ 博士(学術)
		生徒指導論※ 教育相談の理論※ 障害児の教育診断臨床Ⅱ 教育心理学研究法 臨床心理実習 教育心理学ゼミナール  卒業研究
専	講師	澤 聡美 ＜令和4年4月＞ 博士(医学)
		ダンスⅠ ダンスⅡ 発育発達Ⅰ 発育発達Ⅱ 幼児と健康※ 幼児と表現※ <small>健康の指導法(現代的課題を踏まえた富山などの地域の保育実践と最新指導事例を含む)</small> <small>表現の指導法(現代的課題を踏まえた富山などの地域の保育実践と最新指導事例を含む)※</small> コーチング論Ⅱ※  卒業研究
専	講師	多賀 秀紀 ＜令和4年4月＞ 修士(教育学)
		音楽科基礎A(講義) 音楽科基礎B(実践) 初等音楽科教育法Ⅰ 初等音楽科教育法Ⅱ アンサンブルⅥ(室内楽) アンサンブルⅦ(室内楽) 音楽科教育法Ⅲ(富山県の教育実践を含む) 音楽科教育法Ⅳ(富山県の教育実践を含む) 幼児と表現※  卒業研究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	児島 博紀 ＜令和4年4月＞ 博士(教育学)
		教育の思想と歴史(西洋) 道徳教育論(理論) 教育倫理学A 教育倫理学B 教育学ゼミナール <b>地域教材研究(富山学)</b> <b>専門ゼミナールA</b> <b>専門ゼミナールB</b> 卒業研究
専	講師	近藤 龍彰 ＜令和4年4月＞ 博士(学術)
		生徒指導論※ 教育相談の理論※ 障害児の教育診断臨床Ⅱ 教育心理学研究法 臨床心理実習 教育心理学ゼミナール <b>専門ゼミナールA</b> <b>専門ゼミナールB</b> 卒業研究
専	講師	澤 聡美 ＜令和4年4月＞ 博士(医学)
		ダンスⅠ ダンスⅡ 発育発達Ⅰ 発育発達Ⅱ 幼児と健康※ 幼児と表現※ <small>健康の指導法(現代的課題を踏まえた富山などの地域の保育実践と最新指導事例を含む)</small> <small>表現の指導法(現代的課題を踏まえた富山などの地域の保育実践と最新指導事例を含む)※</small> コーチング論Ⅱ※ <b>専門ゼミナールA</b> <b>専門ゼミナールB</b> 卒業研究
専	講師	多賀 秀紀 ＜令和4年4月＞ 修士(教育学)
		音楽科基礎A(講義) 音楽科基礎B(実践) 初等音楽科教育法Ⅰ 初等音楽科教育法Ⅱ アンサンブルⅥ(室内楽) アンサンブルⅦ(室内楽) 音楽科教育法Ⅲ(富山県の教育実践を含む) 音楽科教育法Ⅳ(富山県の教育実践を含む) 幼児と表現※ <b>専門ゼミナールA</b> <b>専門ゼミナールB</b> 卒業研究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	武田 裕司 ＜令和4年4月＞ 博士(教育学)
		国語科基礎A(書写を含む)(低・中学年の国語科と現代の教育課題)※ 初等国語科教育法Ⅰ 初等国語科教育法Ⅱ 国語科教育法Ⅲ(富山県の教育実践を含む) 国語科教育法Ⅳ(富山県の教育実践を含む) 国語科教育法Ⅴ 国語科教育法Ⅵ 国語科教育法Ⅶ 国語科教育法Ⅷ 国語科教育演習 卒業研究
		玉腰 和典 ＜令和4年4月＞ 博士(人間発達学)
専	講師	玉腰 和典 ＜令和4年4月＞ 博士(人間発達学)
		体育科基礎B(実践) 初等体育科教育法Ⅰ 初等体育科教育法Ⅱ 保健体育科教育法Ⅶ 保健体育科教育法Ⅷ 卒業研究
		増田 美奈 ＜令和4年4月＞ 修士(教育学)
専	講師	増田 美奈 ＜令和4年4月＞ 修士(教育学)
		未来をつくる教育課程 特別活動とカリキュラムマネジメント 教育実習A(幼・小)(事前事後指導を含む) 教育実習A(中・高)(事前事後指導を含む) 教育実習B(小) 教育実習B(中・高) 教育実習B(特別支援) 教育実習B(幼) 教職実践演習(幼・小・中・高)※ 教育臨床学A 教育臨床学B 教育学ゼミナール 卒業研究
		青木 一益 ＜令和4年4月＞ 修士(法学)
兼任	教授	青木 一益 ＜令和4年4月＞ 修士(法学)
		現代社会論
兼任	教授	青木 恭子 ＜令和4年4月＞ 博士(社会学)
		西洋の歴史と社会 ロシア語コミュニケーションⅠ ロシア語コミュニケーションⅡ
兼任	教授	秋葉 悦子 ＜令和4年4月＞ 法学修士
		国家と市民

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	武田 裕司 ＜令和4年4月＞ 博士(教育学)
		国語科基礎A(書写を含む)(低・中学年の国語科と現代の教育課題)※ 初等国語科教育法Ⅰ 初等国語科教育法Ⅱ 国語科教育法Ⅲ(富山県の教育実践を含む) 国語科教育法Ⅳ(富山県の教育実践を含む) 国語科教育法Ⅴ 国語科教育法Ⅵ 国語科教育法Ⅶ 国語科教育法Ⅷ 国語科教育演習 卒業研究 <b>言語表現</b>
		玉腰 和典 ＜令和4年4月＞ 博士(人間発達学)
専	講師	玉腰 和典 ＜令和4年4月＞ 博士(人間発達学)
		体育科基礎B(実践) 初等体育科教育法Ⅰ 初等体育科教育法Ⅱ 保健体育科教育法Ⅶ 保健体育科教育法Ⅷ <b>専門ゼミナールA</b> <b>専門ゼミナールB</b> 卒業研究
		増田 美奈 ＜令和4年4月＞ 修士(教育学)
専	講師	増田 美奈 ＜令和4年4月＞ 修士(教育学)
		未来をつくる教育課程 教育実習A(幼・小)(事前事後指導を含む) 教育実習A(中・高)(事前事後指導を含む) 教育実習B(小) 教育実習B(中・高) 教育実習B(特別支援) 教育実習B(幼) 教職実践演習(幼・小・中・高)※ 教育臨床学A 教育臨床学B 教育学ゼミナール <b>専門ゼミナールA</b> <b>専門ゼミナールB</b> 卒業研究
兼任	教授	青木 恭子 ＜令和4年4月＞ 博士(社会学)
		西洋の歴史と社会
兼任	教授	秋葉 悦子 ＜令和4年4月＞ 法学修士
		国家と市民

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	阿部 仁 ＜令和4年4月＞ 博士(薬学)
		科学と社会
兼任	教授	石井 博 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		生命の世界
兼任	教授	伊藤 智樹 ＜令和4年4月＞ 社会学博士
		医療と地域社会
兼任	教授	上田 理恵子 ＜令和4年4月＞ 博士(法学)
		日本国憲法 市民生活と法
兼任	教授	大野 圭介 ＜令和4年4月＞ 修士(文学)※
		漢文学演習Ⅰ
兼任	教授	大森 清人 ＜令和4年4月＞ 農学士
		ビジネス思考
兼任	教授	岡崎 浩幸 ＜令和4年4月＞ 修士(教育学)
		英語科教育法Ⅰ(富山県の教育実践を含む) 英語科教育法Ⅱ(富山県の教育実践を含む) 英語教育学特別演習Ⅲ 英語教育学特別演習Ⅳ
兼任	教授	奥 敬一 ＜令和4年4月＞ 農学博士
		富山学
兼任	教授	小柳津 英知 ＜令和4年4月＞ 経済学修士
		産業と経済を学ぶ 東アジア共同体論-政治・経済・文化-
兼任	教授	岸本 壽生 ＜令和4年4月＞ 商学修士
		環日本海 地域ライフプラン 産業観光学 富山のものづくり概論 富山の地域づくり

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	阿部 仁 ＜令和4年4月＞ 博士(薬学)
		科学と社会
兼任	教授	伊藤 智樹 ＜令和4年4月＞ 社会学博士
		医療と地域社会 <b>現代社会論</b>
兼任	教授	上田 理恵子 ＜令和4年4月＞ 博士(法学)
		日本国憲法 市民生活と法
兼任	教授	大野 圭介 ＜令和4年4月＞ 修士(文学)※
		漢文学演習Ⅰ
兼任	教授	大森 清人 ＜令和4年4月＞ 農学士
		ビジネス思考
兼任	教授	岡崎 浩幸 ＜令和4年4月＞ 修士(教育学)
		英語科教育法Ⅰ(富山県の教育実践を含む) 英語科教育法Ⅱ(富山県の教育実践を含む) 英語教育学特別演習Ⅲ 英語教育学特別演習Ⅳ
兼任	教授	奥 敬一 ＜令和4年4月＞ 農学博士
		富山学
兼任	教授	小柳津 英知 ＜令和4年4月＞ 経済学修士
		東アジア共同体論-政治・経済・文化-
兼任	教授	岸本 壽生 ＜令和4年4月＞ 商学修士
		地域ライフプラン 産業観光学 富山のものづくり概論 富山の地域づくり

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	木村 裕三 ＜令和4年4月＞ 修士(教育学)
		ESP I (Level-based) ESP II (Interest-based) 基盤英語 I 基盤英語 II
兼任	教授	栗本 猛 ＜令和4年4月＞ 理学博士
		データサイエンスの世界 データサイエンスの実践 情報処理 応用情報処理
兼任	教授	齊藤 大紀 ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		中国語コミュニケーション I 中国語コミュニケーション II
兼任	教授	酒井 秀紀 ＜令和4年4月＞ 博士(薬学)
		薬都とやま学
兼任	教授	坂田 博美 ＜令和4年4月＞ 博士(商学)
		市場と企業の関係
兼任	教授	Gerald Talandis Jr ＜令和4年4月＞ 修士(理学・TESOL)
		英会話 I (基礎) 英会話 II (応用) 英会話 III (応用) 英会話 IV (応用)
兼任	教授	白石 俊輔 ＜令和4年4月＞ 博士(数理学)
		社会と情報の数理
兼任	教授	鈴木 景二 ＜令和4年4月＞ 文学修士
		日本の歴史と社会
兼任	教授	高山 龍太郎 ＜令和4年4月＞ 修士(文学)
		時事的問題
兼任	教授	武田 昭文 ＜令和4年4月＞ 文学修士
		ロシア語基礎 I ロシア語基礎 II

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	木村 裕三 ＜令和4年4月＞ 修士(教育学)
		ESP II (Interest-based) 基盤英語 I 基盤英語 II
兼任	教授	栗本 猛 ＜令和4年4月＞ 理学博士
		データサイエンスの世界 データサイエンスの実践 情報処理 応用情報処理
兼任	教授	
兼任	教授	酒井 秀紀 ＜令和4年4月＞ 博士(薬学)
		薬都とやま学
兼任	教授	
兼任	教授	Gerald Talandis Jr ＜令和4年4月＞ 修士(理学・TESOL)
		英会話 I (基礎) 英会話 II (応用) 英会話 III (応用) 英会話 IV (応用)
兼任	教授	鈴木 景二 ＜令和4年4月＞ 文学修士
		日本の歴史と社会
兼任	教授	高山 龍太郎 ＜令和4年4月＞ 修士(文学)
		時事的問題
兼任	教授	武田 昭文 ＜令和4年4月＞ 文学修士
		ロシア語基礎 I ロシア語基礎 II

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	谷井 一郎 ＜令和4年4月＞ 理学博士
		生命科学入門
兼任	教授	田畑 真美 ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		人間と倫理
兼任	教授	田村 俊介 ＜令和4年4月＞ 修士(文学)
		日本文学
兼任	教授	次山 淳 ＜令和4年4月＞ 文学修士
		日本の歴史と社会 東洋の歴史と社会 美術
兼任	教授	遠田 浩司 ＜令和4年4月＞ 工学博士
		環境
兼任	教授	鳥海 清司 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		バイオメカニクスⅠ バイオメカニクスⅡ 健康・スポーツ／講義 健康・スポーツ／実技
兼任	教授	中島 淑恵 ＜令和4年4月＞ Maitreeslettres(仏国)
		フランス語基礎Ⅰ フランス語基礎Ⅱ フランス語コミュニケーションⅠ フランス語コミュニケーションⅡ
兼任	教授	中村 和之 ＜令和4年4月＞ 修士(経済学)
		はじめての経済学 学士力・人間力基礎
兼任	教授	名執 基樹 ＜令和4年4月＞ 文学修士
		ドイツ語基礎Ⅰ ドイツ語基礎Ⅱ ドイツ語コミュニケーションⅠ ドイツ語コミュニケーションⅡ 発展多言語演習ドイツ語
兼任	教授	成瀬 喜則 ＜令和4年4月＞ 博士(学術)
		教育技術学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	谷井 一郎 ＜令和4年4月＞ 理学博士
		生命科学入門
兼任	教授	田畑 真美 ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		人間と倫理
兼任	教授	田村 俊介 ＜令和4年4月＞ 修士(文学)
		日本文学
兼任	教授	遠田 浩司 ＜令和4年4月＞ 工学博士
		環境
兼任	教授	鳥海 清司 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		バイオメカニクスⅠ バイオメカニクスⅡ 健康・スポーツ／講義 健康・スポーツ／実技
兼任	教授	中島 淑恵 ＜令和4年4月＞ Maitreeslettres(仏国)
		フランス語基礎Ⅰ フランス語基礎Ⅱ フランス語コミュニケーションⅠ フランス語コミュニケーションⅡ
兼任	教授	中村 和之 ＜令和4年4月＞ 修士(経済学)
		はじめての経済学 学士力・人間力基礎
兼任	教授	名執 基樹 ＜令和4年4月＞ 文学修士
		ドイツ語基礎Ⅰ ドイツ語基礎Ⅱ ドイツ語コミュニケーションⅠ ドイツ語コミュニケーションⅡ 発展多言語演習ドイツ語
兼任	教授	成瀬 喜則 ＜令和4年4月＞ 博士(学術)
		教育技術学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	西島 健史 ＜令和4年4月＞ 学士(文学)
		教職とこれからの教育※
兼任	教授	濱田 美和 ＜令和4年4月＞ 修士(言語・文化学)
		日本事情／芸術文化 日本事情／自然社会 日本語リテラシーⅠ 日本語リテラシーⅡ 日本語コミュニケーションⅢ
兼任	教授	林 誠一 ＜令和4年4月＞ 理学士
		教職とこれからの教育※
兼任	教授	樋野 幸男 ＜令和4年4月＞ 文学修士
		言語と文化
兼任	教授	堀 悦郎 ＜令和4年4月＞ 博士(医学)
		医療心理学 概説医療心理学 脳科学入門 身近な医学
兼任	教授	堀田 裕弘 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		科学技術への扉－A 科学技術への扉－B 教養としての都市デザイン学
兼任	教授	馬 駿 ＜令和4年4月＞ 博士(経済学)
		経営資源のとらえ方
兼任	教授	松井 隆幸 ＜令和4年4月＞ 経済学修士
		現代文化 アカデミック・デザイン 万葉学
兼任	教授	松田 健二 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		技術と社会
兼任	教授	宮島 光志 ＜令和4年4月＞ 文学修士
		医療と地域社会

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	西島 健史 ＜令和4年4月＞ 学士(文学)
		教職とこれからの教育※
兼任	教授	濱田 美和 ＜令和4年4月＞ 修士(言語・文化学)
		日本事情／芸術文化 日本事情／自然社会 日本語リテラシーⅡ 日本語コミュニケーションⅢ
兼任	教授	林 誠一 ＜令和4年4月＞ 理学士
		教職とこれからの教育※
兼任	教授	樋野 幸男 ＜令和4年4月＞ 文学修士
		言語と文化
兼任	教授	堀 悦郎 ＜令和4年4月＞ 博士(医学)
		医療心理学 脳科学入門 身近な医学
兼任	教授	松井 隆幸 ＜令和4年4月＞ 経済学修士
		環日本海 アカデミック・デザイン 万葉学
兼任	教授	松田 健二 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		技術と社会
兼任	教授	宮島 光志 ＜令和4年4月＞ 文学修士
		医療と地域社会

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	両角 良子 <令和4年4月> 博士(経済学)
		言語表現
兼任	教授	山崎 けい子 <令和4年4月> Master of Science in Education (M.S.Ed.) degree. (米国)
		日本語リテラシー I 日本語リテラシー II 日本語/専門研究
兼任	教授	ヨフコバ四位 エレオノラ <令和4年4月> 博士(学術)
		日本語コミュニケーション I 日本語コミュニケーション II
兼任	教授	和田 直也 <令和4年4月> 博士(環境科学)
		日本海学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	両角 良子 <令和4年4月> 博士(経済学)
		言語表現
兼任	教授	山崎 けい子 <令和4年4月> Master of Science in Education (M.S.Ed.) degree. (米国)
		日本語リテラシー I 日本語リテラシー II 日本語/専門研究
兼任	教授	ヨフコバ四位 エレオノラ <令和4年4月> 博士(学術)
		日本語コミュニケーション I 日本語コミュニケーション II 日本語リテラシー I 異文化間コミュニケーション
兼任	教授	和田 直也 <令和4年4月> 博士(環境科学)
		日本海学
兼任	教授	池本 弘之 <令和4年4月> 博士(理学)
		自然科学への扉-A
兼任	教授	久保田 善明 <令和4年4月> 博士(工学)
		教養としての都市デザイン学
兼任	教授	田端 俊英 <令和4年4月> 博士(医学)
		生命の世界
兼任	教授	徳永 洋介 <令和4年4月> 文学修士※
		東洋の歴史と社会
兼任	教授	鳥羽 達郎 <令和4年4月> 博士(地域政策学)
		市場と企業の関係
兼任	教授	中島 一樹 <令和4年4月> 博士(理学)
		科学技術への扉-B
兼任	教授	中村 真由美 <令和4年4月> 博士(社会学)
		産業と経済を学ぶ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	池田 真治 ＜令和4年4月＞ 博士(文学) 哲学のすすめ
兼任	准教授	石田 眞 ＜令和4年4月＞ 修士(法学) 経済生活と法
兼任	准教授	入江 幸二 ＜令和4年4月＞ 博士(文学) 富山大学学
兼任	准教授	大坂 洋 ＜令和4年4月＞ 修士(経済学) 富山から考える震災・復興学
兼任	准教授	沖野 浩二 ＜令和4年4月＞ 修士(工学) 情報処理
兼任	准教授	小野 恭史 ＜令和4年4月＞ 博士(工学) 技術と社会
兼任	准教授	帯田 孝之 ＜令和4年4月＞ 博士(薬学) 生命の世界
兼任	准教授	柏木 健司 ＜令和4年4月＞ 博士(理学) デザインと生物
兼任	准教授	片桐 達雄 ＜令和4年4月＞ 医学博士 免疫学入門

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	袴田 優子 ＜令和4年4月＞ 博士(教育学) 概説医療心理学
兼任	教授	平田 研二 ＜令和4年4月＞ 博士(情報科学) 自然科学への扉-C
兼任	教授	横山 一憲 ＜令和4年4月＞ 学術博士 社会と情報の数理
兼任	准教授	池田 真治 ＜令和4年4月＞ 博士(文学) 哲学のすすめ
兼任	准教授	石田 眞 ＜令和4年4月＞ 修士(法学) 経済生活と法
兼任	准教授	入江 幸二 ＜令和4年4月＞ 博士(文学) 富山大学学
兼任	准教授	大坂 洋 ＜令和4年4月＞ 修士(経済学) 富山から考える震災・復興学
兼任	准教授	沖野 浩二 ＜令和4年4月＞ 修士(工学) 情報処理
兼任	准教授	小野 恭史 ＜令和4年4月＞ 博士(工学) 技術と社会
兼任	准教授	柏木 健司 ＜令和4年4月＞ 博士(理学) デザインと生物
兼任	准教授	片桐 達雄 ＜令和4年4月＞ 医学博士 免疫学入門



専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	川崎 一雄 ＜令和4年4月＞ Ph.D. (Earth Sciences) (加国)
		自然科学への扉-A
兼任	准教授	三宮 千佳 ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		日本美術史(美術理論含む) 美術表現A 美術表現B
兼任	准教授	島添 貴美子 ＜令和4年4月＞ 博士(音楽学)
		音楽
兼任	准教授	上保 敏 ＜令和4年4月＞ 博士(学術)
		朝鮮語基礎 I
兼任	准教授	杉森 保 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		自然科学への扉-C SDGs入門
兼任	准教授	鈴木 晃志郎 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		地域の経済と社会・文化
兼任	准教授	Theron Muller ＜令和4年4月＞ Ph.D. (Applied Linguistics) (英国)
		英作文 I (基礎) 英作文 II (応用) 英作文 III (応用) 英作文 IV (応用)
兼任	准教授	田中 信之 ＜令和4年4月＞ 博士(学術)
		日本語コミュニケーション I 日本語コミュニケーション II
兼任	准教授	谷口 美樹 ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		治療の文化史 ジェンダー
兼任	准教授	坪見 博之 ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		こころの科学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	三宮 千佳 ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		日本美術史(美術理論含む)
兼任	准教授	上保 敏 ＜令和4年4月＞ 博士(学術)
		朝鮮語基礎 I
兼任	准教授	杉森 保 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		自然科学への扉-B SDGs入門
兼任	准教授	鈴木 晃志郎 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		地域の経済と社会・文化
兼任	准教授	Theron Muller ＜令和4年4月＞ Ph.D. (Applied Linguistics) (英国)
		英作文 I (基礎) 英作文 II (応用) 英作文 III (応用) 英作文 IV (応用)
兼任	准教授	田中 信之 ＜令和4年4月＞ 博士(学術)
		日本語コミュニケーション I 日本語コミュニケーション II
兼任	准教授	谷口 美樹 ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		治療の文化史 ジェンダー

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	野田 秀孝 ＜令和4年4月＞ 修士福祉マネジメント
		地域共生(福祉)論Ⅰ 地域共生(福祉)論Ⅱ スクールソーシャルワーク論Ⅰ スクールソーシャルワーク論Ⅱ
兼任	准教授	長谷川 春生 ＜令和4年4月＞ 博士(学校教育学)
		小学校プログラミング教育の理論と実践Ⅰ 小学校プログラミング教育の理論と実践Ⅱ 総合的な学習の時間教育論Ⅰ 総合的な学習の時間教育論Ⅱ
兼任	准教授	林 夏生 ＜令和4年4月＞ 修士(学術)
		人権と福祉
兼任	准教授	林 衛 ＜令和4年4月＞ 修士理学
		主権者教育のための批判的思考力・メディアリテラシー 事例で学ぶ減災・防災教育論
兼任	准教授	福田 翔 ＜令和4年4月＞ 博士(学術)
		中国語基礎Ⅰ 中国語基礎Ⅱ 発展多言語演習中国語
兼任	准教授	松山 淳 ＜令和4年4月＞ 博士(経済学)
		経済学概論
兼任	准教授	水野 真理子 ＜令和4年4月＞ 博士(人間・環境学)
		異文化間コミュニケーション とやま地域学
兼任	准教授	宮武 滝太 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		環境と安全管理
兼任	准教授	吉田 勝一 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		自然科学への扉-B
兼任	准教授	渡邊 雅志 ＜令和4年4月＞ 芸術工学修士
		感性をはぐくむ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	野田 秀孝 ＜令和4年4月＞ 修士福祉マネジメント
		地域共生(福祉)論Ⅰ 地域共生(福祉)論Ⅱ スクールソーシャルワーク論Ⅰ スクールソーシャルワーク論Ⅱ
兼任	准教授	長谷川 春生 ＜令和4年4月＞ 博士(学校教育学)
		小学校プログラミング教育の理論と実践Ⅰ 小学校プログラミング教育の理論と実践Ⅱ 総合的な学習の時間教育論Ⅰ 総合的な学習の時間教育論Ⅱ
兼任	准教授	林 夏生 ＜令和4年4月＞ 修士(学術)
		人権と福祉
兼任	准教授	林 衛 ＜令和4年4月＞ 修士理学
		主権者教育のための批判的思考力・メディアリテラシー 事例で学ぶ減災・防災教育論
兼任	准教授	福田 翔 ＜令和4年4月＞ 博士(学術)
		中国語基礎Ⅰ 中国語基礎Ⅱ 発展多言語演習中国語
兼任	准教授	松山 淳 ＜令和4年4月＞ 博士(経済学)
		経済学概論
兼任	准教授	宮武 滝太 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		環境と安全管理
兼任	准教授	渡邊 雅志 ＜令和4年4月＞ 芸術工学修士
		感性をはぐくむ <b>美術表現B</b>

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	和田 とも美 <令和4年4月> 문학박사(韓国)
		朝鮮語基礎Ⅱ 朝鮮語コミュニケーションⅠ 朝鮮語コミュニケーションⅡ
兼任	講師	上木 佐季子 <令和4年4月> 教育学修士
		情報処理
兼任	講師	大橋 隼人 <令和4年4月> 博士(理学)
		情報処理
兼任	講師	小田 夕香理 <令和4年4月> Degree of Doctor of Philosophy (英国) 博士(英文学)
		外国文学
兼任	講師	塩見 一三男 <令和4年4月> 博士(工学)
		地域ライフプラン 産業観光学 富山のものづくり概論 富山の地域づくり
兼任	講師	田邊 元 <令和4年4月> 博士(スポーツ科学)
		スポーツ文化論Ⅰ スポーツ文化論Ⅱ
兼任	講師	松田 愛 <令和4年4月> 文学修士
		西洋美術史(美術理論含む)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	和田 とも美 <令和4年4月> 문학박사(韓国)
		朝鮮語基礎Ⅱ 朝鮮語コミュニケーションⅠ 朝鮮語コミュニケーションⅡ
兼任	准教授	櫻田 貴道 <令和4年4月> 博士(経済学)
		経営資源のとらえ方
兼任	准教授	若杉 雅浩 <令和4年4月> 博士(医学)
		災害救援ボランティア論
兼任	講師	上木 佐季子 <令和4年4月> 教育学修士
		情報処理
兼任	講師	大橋 隼人 <令和4年4月> 博士(理学)
		情報処理
兼任	講師	小田 夕香理 <令和4年4月> Degree of Doctor of Philosophy (英国) 博士(英文学)
		外国文学
兼任	講師	塩見 一三男 <令和4年4月> 博士(工学)
		地域ライフプラン 産業観光学 富山のものづくり概論 富山の地域づくり
兼任	講師	田邊 元 <令和4年4月> 博士(スポーツ科学)
		スポーツ文化論Ⅰ スポーツ文化論Ⅱ
兼任	講師	松田 愛 <令和4年4月> 文学修士
		西洋美術史(美術理論含む)
兼任	講師	岡本 知久 <令和4年4月> 修士(芸術工学)
		美術表現A
兼任	講師	三原 美晴 <令和4年4月> 博士(医学)
		視覚障害総論

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	上尾 信也 <令和4年4月> 学術博士
		音楽史Ⅰ(西洋音楽) 音楽史Ⅱ(西洋音楽)
兼任	講師	井戸 啓介 <令和4年4月> 博士(人間・環境学)
		認知科学
兼任	講師	小倉 拓郎 <令和4年4月> 修士(学術)
		自然地理学Ⅰ 自然地理学Ⅱ
兼任	講師	梶田 和宏 <令和4年4月> 博士(スポーツ学)
		球技(ベースボール型)Ⅰ 球技(ベースボール型)Ⅱ
兼任	講師	川端 健司 <令和4年4月> 教育学修士
		武道BI(柔道) 武道BII(柔道)
兼任	講師	酒井 麻見 <令和4年4月> 専門学校卒
		書写書道基礎Ⅰ 書写書道基礎Ⅱ
兼任	講師	坂本 太郎 <令和4年4月> 修士(芸術)
		彫刻基礎Ⅱ(現代美術表現を含む)
兼任	講師	隼瀬 大輔 <令和4年4月> 修士(教育学)
		工芸基礎Ⅱ
兼任	講師	平賀 健太郎 <令和4年4月> 心理学博士
		病弱児の教育

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	上尾 信也 <令和4年4月> 学術博士
		音楽史Ⅰ(西洋音楽) 音楽史Ⅱ(西洋音楽)
兼任	講師	井戸 啓介 <令和4年4月> 博士(人間・環境学)
		認知科学
兼任	講師	小倉 拓郎 <令和4年4月> 修士(学術)
		自然地理学Ⅰ 自然地理学Ⅱ
兼任	講師	梶田 和宏 <令和4年4月> 博士(スポーツ学)
		球技(ベースボール型)Ⅰ 球技(ベースボール型)Ⅱ
兼任	講師	川端 健司 <令和4年4月> 教育学修士
		武道BI(柔道) 武道BII(柔道)
兼任	講師	酒井 麻見 <令和4年4月> 専門学校卒
		書写書道基礎Ⅰ 書写書道基礎Ⅱ
兼任	講師	坂本 太郎 <令和4年4月> 修士(芸術)
		彫刻基礎Ⅱ(現代美術表現を含む)
兼任	講師	高橋 知己 <令和4年4月> 修士(教育学)
		特別活動とカリキュラムマネジメント
兼任	講師	野澤 有希 <令和4年4月> 修士(教育学)
		未来をつくる教育課程
兼任	講師	隼瀬 大輔 <令和4年4月> 修士(教育学)
		工芸基礎Ⅱ
兼任	講師	平賀 健太郎 <令和4年4月> 心理学博士
		病弱児の教育

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	湊 七雄 <令和4年4月> 芸術修士 <small>絵画基礎Ⅱ(映像メディア表現・現代美術表現を含む)</small>
		山脇 あゆみ <令和4年4月> 学術博士 水泳Ⅰ 水泳Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	湊 七雄 <令和4年4月> 芸術修士 <small>絵画基礎Ⅱ(映像メディア表現・現代美術表現を含む)</small>
		山脇 あゆみ <令和4年4月> 学術博士 水泳Ⅰ 水泳Ⅱ
兼任	講師	吉岡 学 <令和4年4月> 博士(保健学) 視覚障害総論
		艾 玉霞 <令和4年4月> 修士(文学) 中国語コミュニケーションⅠ 中国語コミュニケーションⅡ ネースコロデワ エレーナ
兼任	講師	ネースコロデワ エレーナ <令和4年4月> 学士(初等教育学) ロシア語コミュニケーションⅠ
		水田 佳歩 <令和4年4月> 博士(日本語教育学) 異文化理解
兼任	講師	他大学等 (短大、外国大学含む) <令和4年4月> とやま地域学

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
  - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。  
その上で、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。**
  - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
  - ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。
  - ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実み)、兼任、兼任の順に記入してください。
  - ・ 不要な年度(令和2年度開設であれば令和元年度)の表は適宜削除し、詰めてください。
  - ・ 構成大学毎に記入してください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

<金沢大学>

【令和4年度】

- ・教員の異動により、浅川淳司及び吉田園光を兼任に変更し、担当科目を一部削除。
- ・教員の異動により、西島（野澤）千尋を追加。
- ・担当科目の見直しにより、坂本二郎、深澤のぞみ、小田佳子、田中源吾、茅原崇徳、篠原秀夫の兼任・兼任を取り消し。
- ・担当科目の見直しにより、合田篤子、大野浩之、林透、（松田（白石）真希子、佐藤文彦、篠田隆行、渡辺達雄、有賀三夏（てるみ）、佐藤圭を兼任教員に追加。
- ・担当科目の見直しにより、宋有幸、CHOI JUNGAHを兼任教員に追加。
- ・昇任により、佐藤智哉の職位を准教授に変更し、担当科目を変更。
- ・教員の異動により、南相環を兼任から兼任に変更。職位を講師に変更。担当科目を変更。
- ・共通教育科目の見直しにより、太田亨、玉井都巳、塚脇真二、阪上りり子、佐川哲也、井町智彦、小島壮一、高田良宏、早川文人、深川美帆、森祥寛の担当授業科目を変更。
- ・科目の見直しにより、小林宏明、長谷川和志、守屋哲治、山本卓、吉川一義、土森さくら、土屋明弘、本所（遠藤）恵、加藤篤行、岡田浩の担当授業科目を変更。
- ・科目の見直しにより、小林宏明、鷲山晴、浅川淳司、森慶恵、天野佐知子の担当科目名を変更。

<富山大学>

【令和4年度】

- ・科目の見直しにより、秋月 有紀、石川 秀明、磯崎 尚子、片岡 弘、上山 輝、岸本 忠之、黒田 卓、小林 真、笹田 茂樹、高橋 満彦、徳橋 曜、西田谷 洋、宮 一志、山根 拓、池田 文佑、石津 憲一郎、神野 賢治、月僧 秀弥、佐伯 聡史、志賀 文哉、竹腰 佳誉子、中村 只吾、成行 泰裕、西館 有沙、福島 洋樹、藤本 孝子、宮城 信、安本（和田）史恵、山口 範和、若山 育代、和田 充紀、小木曾 智子、小澤 郁美、河村 愛、小池 晃次、児島 博紀、近藤 龍影、澤 聡美、多賀 秀紀、玉藤（内海）和典、増田（田中）美奈の担当授業科目を変更。
- ・授業教育科目の見直しにより、隅 教、千田 恭子、内藤 亮一、武田 裕司、伊藤 智樹、松井 隆幸、ヨフコバ四位 エレオノラ、杉森 保、渡邊 雅志の担当授業科目を変更。
- ・科目の見直しにより、三原 美晴、吉岡 学、野澤 有希を兼任教員に追加。
- ・科目の見直しにより、小林 真の担当科目名を変更。
- ・学位取得のため、小木曾智子講師の学位情報を更新。
- ・担当科目の見直しにより、高橋 知己を兼任教員に追加。
- ・教員の異動により、水内 豊和を兼任に変更し、担当科目を一部削除。

- (注) ・ 変更内容を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
  - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（令和2年度開設であれば令和元年度）の表は適宜削除してください。
  - ・ 構成大学ごとに記入してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

大学名	完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	
	専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
金沢大学	27 名	7 名
富山大学	26 名	6 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十条別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員等数【大学】

大学名	設置時の計画						現在（報告時）の状況					
	教授	准教授	講師	助教	計(A)	助手(A')	教授	准教授	講師	助教	計(B)	助手(B')
金沢大学	26	22	1	0	49	0	26	20	2	0	48	0
	(26)	(20)	(2)	(0)	(48)	(0)						
富山大学	13	18	11	0	42	0	19	17	11	0	47	0
	(19)	(17)	(11)	(0)	(47)	(0)						
大学名	現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
	教授	准教授	講師	助教	計(C)	助手(C')	教授	准教授	講師	助教	計(D)	助手(D')
金沢大学	26	22	2	0	50	0	26	22	2	0	50	0
	[ 0 ]	[ Δ1 ]	[ 1 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	(0)	[ 0 ]	[ Δ1 ]	[ 1 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]
富山大学	19	17	11	0	47	0	19	17	11	0	47	0
	[ 6 ]	[ Δ1 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 5 ]	(0)	[ 6 ]	[ Δ1 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 5 ]	[ 0 ]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入してください。

・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。

・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、認可で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入するとともに、

[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

7. 改元に伴う元号は、適宜更新ください。

[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) - ③ 年齢構成

大学名	年齢構成		
	定年規定の定める定年年齢（歳）	報告時（上記(B)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(C)）の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
金沢大学	65 歳	0 名	0 名
富山大学	65 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。

・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{97}{91} = 106.59\%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

・ 全構成大学の合計値で計算してください。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{0}{95} = 0\%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

・ 全構成大学の合計値で計算してください。

(2) - ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \#DIV/0!\%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

・ 全構成大学の合計値で計算してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) -① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

大学名	番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
金沢大学	1	准教授	浅川 淳司	R4.3	必修	卒業研究	①	R4.3.31付け退職のため就任辞退(4)
					必修	発達と教育(自己創出としての発達)	②	
					選択	幼児と健康	②	
					必修	幼児と人間関係(社会性の発達と親代的課題)	②	
					必修	保育内容の指導法(人間関係)	②	
					必修	人間関係の指導法	②	
					選択	発達心理学Ⅰ	②	
					選択	発達心理学Ⅱ	②	
					選択	乳幼児心理学特講Ⅰ	②	
					選択	乳幼児心理学特講Ⅱ	②	
	2	准教授	吉田 国光	R4.3	選択	地域概論	①	
					必修	卒業研究	①	
					必修	社会科基礎Ⅱ(高学年の社会科と現代的教育課題)	②	
					必修	人文地理学概論Ⅰ	②	
					必修	人文地理学概論Ⅱ	②	
					必修	地誌学Ⅰ	②	
					必修	地誌学Ⅱ	②	
					選択	地理学各論Ⅰ	②	
					選択	地理学各論Ⅱ	②	
					選択	地理学演習Ⅰ	②	
富山大学	1	准教授	水内 豊和	R4.3	必修	インクルーシブ教育基礎演習Ⅰ	②	R4.3.31付け退職のため就任辞退(4)
					選択	特別支援教育基礎Ⅱ(富山の教育実践を学ぶ)	②	
					選択	障害児者支援論	②	
					選択	特別支援教育実地演習	②	
					選択	発達障害児者支援論Ⅰ	②	
					選択	発達障害児者支援論Ⅱ	②	
					選択	障害児の教育診断臨床Ⅰ※	②	
					自由	障害児支援学演習Ⅰ	②	
					自由	障害児支援学演習Ⅱ	②	
					自由	障害児支援学演習Ⅲ	②	
自由	障害児支援学演習Ⅳ	②						
自由	特別支援教育学演習	②						
必修	卒業研究	①						

合計(D)			後任補充状況の集計(E)		
就任を辞退した教員数	担当科目数の合計(a)+(b)+(c)		①の合計数(a)	②の合計数(b)	③の合計数(c)
3 人	必修	13 科目	必修 2 科目	必修 10 科目	必修 1 科目
	選択	21 科目	選択 1 科目	選択 20 科目	選択 0 科目
	自由	5 科目	自由 0 科目	自由 5 科目	自由 0 科目
	計	39 科目	計 3 科目	計 35 科目	計 1 科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。  
 ・ 「就任辞退(未就任)」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) -②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退(未就任)の理由」に就任辞退の理由等及び( )書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」  
 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」  
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

大学名	番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
〇〇大学	1	教授	◎◎ ◎◎	R3.3	必修	〇〇概論	①	R3.3.31付け……………のため辞任(3)
					選択	◆◆基礎	②	
					必修	☆☆演習	③	
	2	准教授	△△ △△	R4.3	自由	××語	②	
					必修	▲▲実習	③	
必修	◇◇特論	①						
●●大学	1	教授	◎◎ ◎◎	R3.3	必修	〇〇概論	①	R3.3.31付け……………のため辞任(3)
					選択	◆◆基礎	②	
					必修	☆☆演習	③	



2	准教授	△△ △△	R4.3	自由	××語	②	R4.3.31付け……………のため辞任(4)
				必修	▲▲実習	③	
				必修	◇◇特論	①	

合計 (F)				後任補充状況の集計 (G)					
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
〇〇	人	必修	#VALUE! 科目	必修	〇〇 科目	必修	〇〇 科目	必修	〇〇 科目
		選択	#VALUE! 科目	選択	〇〇 科目	選択	〇〇 科目	選択	〇〇 科目
		自由	#VALUE! 科目	自由	〇〇 科目	自由	〇〇 科目	自由	〇〇 科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び( )書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専任教員が担当する (している) 場合は「①」</li> <li>・ 兼任兼担教員が担当する (している) 場合は「②」</li> <li>・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」</li> </ul>
---

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)				後任補充状況の集計 (E) + (G)					
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
#VALUE! 人	必修	#VALUE! 科目	必修	##### 科目	必修	##### 科目	必修	##### 科目	
	選択	#VALUE! 科目	選択	##### 科目	選択	##### 科目	選択	##### 科目	
	自由	#VALUE! 科目	自由	##### 科目	自由	##### 科目	自由	##### 科目	
	計	#VALUE! 科目	計	##### 科目	計	##### 科目	計	##### 科目	

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D) + (F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{\#VALUE!}{\#VALUE!} = \#VALUE! \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。  
 ・ 全構成大学の合計値で計算してください。

(3) - ⑤ 令和3年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

人

(注) ・ (3) - ①、(3) - ②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。

(3) - ⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

大学名	番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
〇〇大学	1	教授	◎◎ ◎◎	必修	〇〇概論	①	R2. 3. 31付け65歳で定年退職 (2)	
				選択	◆◆基礎	②		
				必修	☆☆演習	③		
	2	准教授	△△ △△	自由	××語	②		R4. 3. 31付け65歳で定年退職 (4)
				必修	▲▲実習	③		
			必修	◇◇特論	①			
●●大学	1	教授	◎◎ ◎◎	必修	〇〇概論	①	R2. 3. 31付け65歳で定年退職 (2)	
				選択	◆◆基礎	②		
				必修	☆☆演習	③		
	2	准教授	△△ △△	自由	××語	②		R4. 3. 31付け65歳で定年退職 (4)
				必修	▲▲実習	③		
			必修	◇◇特論	①			

合計				後任補充状況の集計					
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
〇〇 人	必修	#VALUE! 科目	必修	〇〇 科目	必修	〇〇 科目	必修	〇〇 科目	
	選択	#VALUE! 科目	選択	〇〇 科目	選択	〇〇 科目	選択	〇〇 科目	
	自由	#VALUE! 科目	自由	〇〇 科目	自由	〇〇 科目	自由	〇〇 科目	
	計	0 科目	計	##### 科目	計	##### 科目	計	0 科目	

(注) ・ 定年により退職した全ての専任教員について記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び ( ) 書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する (している) 場合は「①」
- ・ 兼任担当教員が担当する (している) 場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

〇〇大学：  
 ●●大学：

(注) ・ 上記 (3) の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

## 6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
届 出 時 (令和3年)	該当なし		

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
  - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
  - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

## 7 その他全般的事項

### (1) 設置計画変更事項等

<金沢大学>

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況, 今後の見通しなど
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">該当なし</div>	

<富山大学>

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況, 今後の見通しなど
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">該当なし</div>	

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

## (2) 教員の資質の維持向上の方策 (FD・SD活動含む)

### <金沢大学>

#### ① 実施体制

##### a 委員会の設置状況

FD・カリキュラム委員会 (委員長: 久保拓也、副委員長: 安藤常光、委員: 小松田沙也加、田部絢子) 設置。  
各委員の任期は今年度より2年間。

##### b 委員会の開催状況 (教員の参加状況含む)

年間2-3回の開催を予定。第1回は2022年5月12日に開催予定。第2回は9月の開催予定。

##### c 委員会の審議事項等

業務内容の共有。業務担当の分担による協力体制の構築。業務改善の検討など。

#### ② 実施状況

##### a 実施内容

- ・富山大学との共同教育課程事業にむけての研修会-1 (新規「教師になるためのノート」研修会を実施済み)
- ・富山大学との共同教育課程事業にむけての研修会-2 (「遠隔授業のための機器操作説明会」などを検討中)
- ・研究授業と授業討論会の開催
- ・附属学校との研究連携推進事業

##### b 実施方法

各研修会や研究授業は金沢大学、あるいは学校教育学類・附属学校を会場に実施する。

##### c 開催状況 (教員の参加状況含む)

富山大学との共同教育課程事業にむけての研修会-1 (新規「教師になるためのノート」研修会を教員40名ほどの参加で実施)

##### d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

※設置直後であるため、なし

#### ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

##### a 実施の有無及び実施時期

将来の教職志望について、学類の全学生を対象に5月、10月の2回実施を予定。また4年生に関しては左記のものに加えて、学生生活全般の評価についてのものを3月に実施予定。

##### b 教員や学生への公開状況、方法等

教員へはアカンサスポータルなどを通じて公開の予定。学生への公開については方法を検討する。

### <富山大学>

#### ① 実施体制

##### a 委員会の設置状況

FD・カリキュラム委員会

##### b 委員会の開催状況 (教員の参加状況含む)

不定期開催 (4月27日開催 構成員6人中6人出席)

##### c 委員会の審議事項等

教育課程及び履修方法に関する事項

授業時間割の編成及びシラバスに関する事項

非常勤講師の担当授業に関する事項

教育の改善や評価に関する事項

教育に関する研修会・講演会等の企画及び開催に関する事項

その他教員FD及びカリキュラム編成に関する事項

#### ② 実施状況

##### a 実施内容

現在検討中

##### b 実施方法

FD・カリキュラム委員会等で実施計画を検討

##### c 開催状況 (教員の参加状況含む)

現在未実施であるが、年1回以上の開催予定で検討する。

- d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況  
なし
- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
  - a 実施の有無及び実施時期  
現在検討中
  - b 教員や学生への公開状況、方法等  
現在検討中

(注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。  
 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

### (3) 自己点検・評価等に関する事項

#### <金沢大学>

- ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見  
設置の趣旨・目的に沿った教育研究体制を整備し、令和4年4月の開設が順調に行われた。  
施設整備、教員配置、カリキュラム設計など、設置計画どおりに達成している。
- ② 自己点検・評価報告書  
学内規程に基づき、定期的に、部局の自己点検評価を実施することとしている。  
・ 令和4年度：全学的な基本データの分析による自己点検を行う予定。
  - a 公表（予定）時期  
・ 基本データ分析による自己点検を令和4年末までに公表予定
  - b 公表方法  
・ 大学Webサイト上に公開
- ③ 認証評価を受ける計画  
・ 令和3年度に、評価機関（公益財団法人大学基準協会）の評価を受審し、適合の認定を受けた。

#### <富山大学>

- ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見  
入学生員充足、施設整備、教員配置、カリキュラム設計、教育委員会等との連携など、設置計画どおりに実施している。
- ② 自己点検・評価報告書
  - a 公表（予定）時期  
・ 令和4年度中に公表
  - b 公表方法  
・ 大学ホームページ上に公開予定（令和4年度中に公開）
- ③ 認証評価を受ける計画  
・ 令和6年に評価機関（大学改革支援・学位授与機構）の評価を受けるべく、学内で検討中

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。  
 また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。  
 なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

<金沢大学>

- 設置計画履行状況報告書（令和4年度）
- a 公表予定の有無 [  有 ・ 無 ]
- ≪ aで「有」の場合≫
- b 公表（予定）時期 [  調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降 ]
- c 公表方法 [  ウェブサイトへの掲載 ・ その他 ( ) ]
- ≪ aで公表「無」の場合≫
- d 公表しない理由 [ ]

<富山大学>

- 設置計画履行状況報告書（令和4年度）
- a 公表予定の有無 [  有 ・ 無 ]
- ≪ aで「有」の場合≫
- b 公表（予定）時期 [  調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降 ]
- c 公表方法 [  ウェブサイトへの掲載 ・ その他 ( ) ]
- ≪ aで公表「無」の場合≫
- d 公表しない理由 [ ]

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、  
設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。